

第1回 白子町地域公共交通活性化協議会 分科会 次第

日時：令和5年12月7日（木）

午後3時00分～

場所：役場2階 第2会議室

1. 開会
2. あいさつ
3. 議題
 - (1) 地域現況・公共交通現況整理結果について
 - (2) 町民アンケート調査実施報告について
 - (3) 地域公共交通再編の方向性について
4. その他
5. 閉会

目 次

第 1 章 計画の概要.....	5
1.1 計画策定の背景及び目的.....	5
1.2 計画の位置付け.....	6
1.3 計画の対象.....	6
1.4 計画の期間.....	7
第 2 章 公共交通を取り巻く現状と課題.....	3
2.1 地域の特性.....	3
2.1.1 人口動態.....	3
2.1.2 人の動き.....	6
2.1.3 人口分布と主要施設の立地状況.....	8
2.1.4 自動車保有状況.....	15
2.1.5 高齢者の自動車運転.....	16
2.1.6 観光来訪者.....	17
2.2 地域公共交通の現状.....	18
2.2.1 既存の地域公共交通網.....	18
2.2.2 地域公共交通の利用状況.....	19
2.2.3 地域の多様な輸送資源の抽出.....	22
2.2.4 福祉タクシー事業.....	26
2.2.5 町内における民間事業者等の移動サービス.....	28
2.3 上位・関連計画における公共交通の位置付け.....	34
2.3.1 【上位計画】白子町第5次総合計画<後期基本計画>.....	35
2.3.2 【上位計画】第2期白子町人口ビジョン・総合戦略.....	36
2.3.3 【上位計画】千葉県都市計画区域マスタープラン 白子都市計画.....	37
2.4 公共交通ニーズ等の把握.....	38
2.4.1 市民アンケート.....	38
2.4.2 事業者ヒアリング結果の整理.....	39
2.5 公共交通を取り巻く課題の整理.....	67
第 3 章 計画の基本方針と目標.....	68
3.1 計画の基本方針等.....	68
3.1.1 計画の基本方針.....	68
3.1.2 計画の目標.....	68
3.1.3 公共交通ネットワークの基本的な考え方.....	70
3.1.4 既存公共交通の機能.....	71
3.1.5 市民、交通事業者、行政の役割.....	72
第 4 章 目標達成に向けた施策.....	73
4.1 基本方針・目標・目標達成に向けた施策・事業の一覧.....	73

4.2 施策・事業の実施内容.....	74
第5章 目標の評価指標と計画の進行管理.....	86
5.1 目標の評価指標	86
5.2 計画の推進	88
5.2.1 推進・管理体制.....	88
5.2.2 進行管理.....	88
5.2.3 多様な関係者との連携・協働.....	88

第2章 公共交通を取り巻く現状と課題

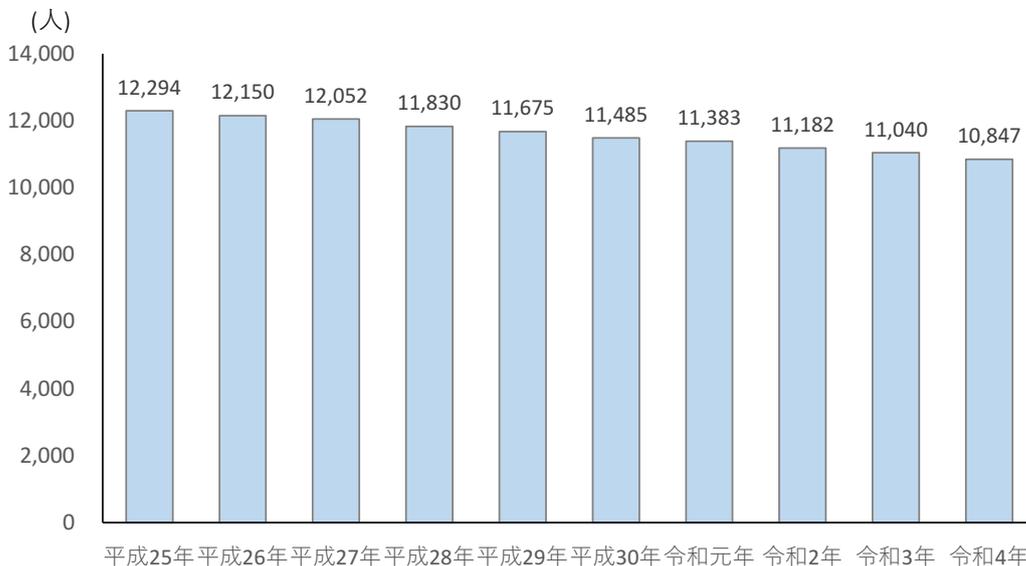
2.1 地域の特性

2.1.1 人口動態

(1) 人口推移

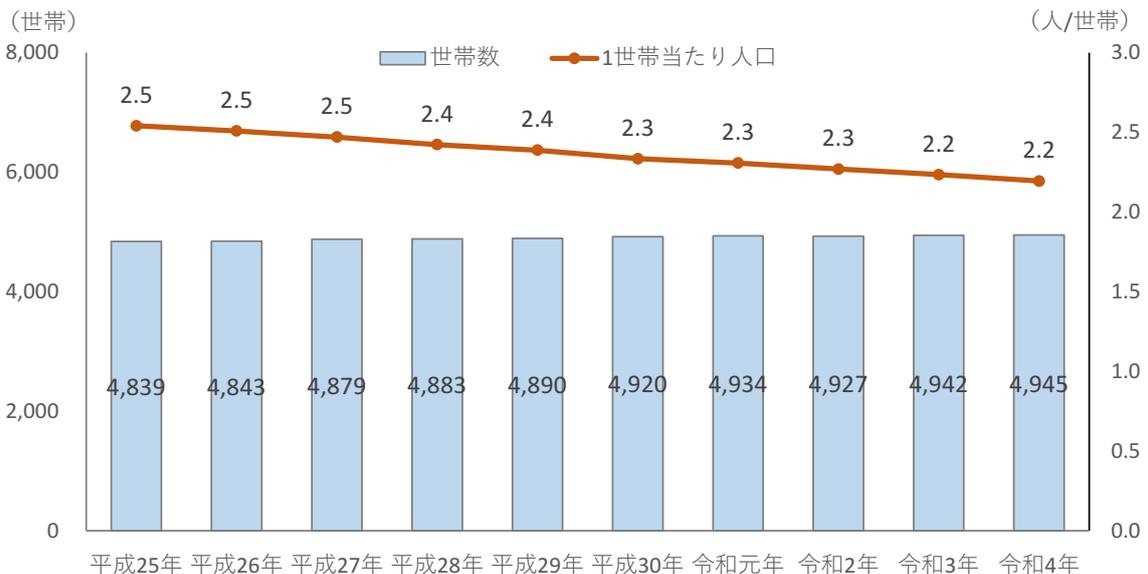
本町の人口は令和4年で約 10,800 人、世帯数は約 4,900 世帯となっている。令和4年の人口は、5年前の平成29年に比べて約 800 人減少しているが、世帯数は平成29年に比べて約 50 世帯増加しており、令和4年の1世帯当たり人口は 2.2 人となっている。

■人口の推移



資料: 住民基本台帳(各年1月1日現在)

■世帯数及び1世帯当たり人口の推移



資料: 住民基本台帳(各年1月1日現在)

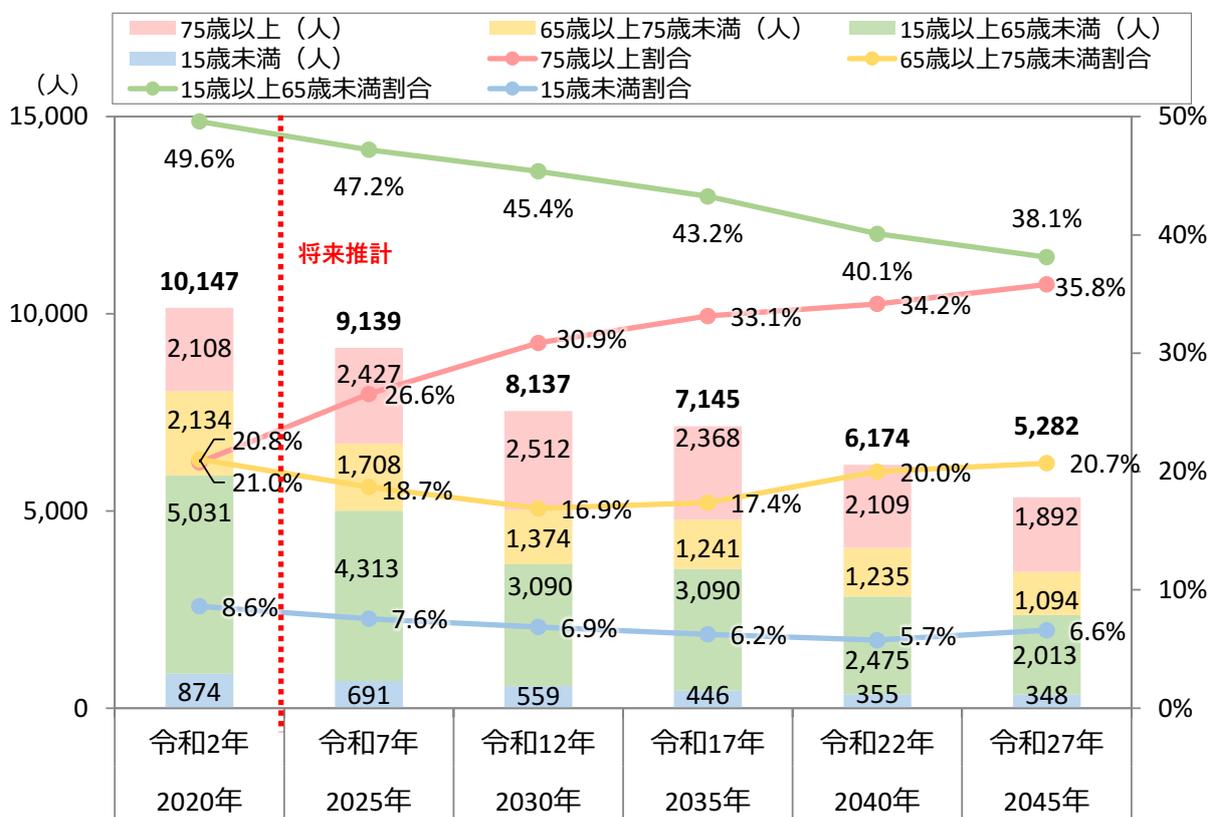
(2) 人口推計

国立社会保障・人口問題研究所による人口推計では、本町の人口は経年的に減少すると想定されており、令和2年の10,150人から、令和27年には約5,300人にまで減少することが見込まれている。

15歳未満の年少人口割合は、令和2年の8.6%から令和27年には6.6%に減少、15歳以上65歳未満の生産年齢人口割合は、49.6%から38.1%にまで減少、65歳以上の老年人口割合は、41.8%から56.5%に増加する見込みとなっている。

■人口の推計

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
15歳未満 (人)	874	691	559	446	355	348
15歳以上65歳未満 (人)	5,031	4,313	3,090	3,090	2,475	2,013
65歳以上 (人)	4,242	4,135	3,886	3,609	3,344	2,986
65歳以上75歳未満 (人)	2,134	1,708	1,374	1,241	1,235	1,094
75歳以上 (人)	2,108	2,427	2,512	2,368	2,109	1,892
総人口 (人)	10,147	9,139	8,137	7,145	6,174	5,282
15歳未満割合	8.6%	7.6%	6.9%	6.2%	5.7%	6.6%
15歳以上65歳未満割合	49.6%	47.2%	45.4%	43.2%	40.1%	38.1%
65歳以上割合	41.8%	45.2%	47.8%	50.5%	54.2%	56.5%
65歳以上75歳未満割合	21.0%	18.7%	16.9%	17.4%	20.0%	20.7%
75歳以上割合	20.8%	26.6%	30.9%	33.1%	34.2%	35.8%

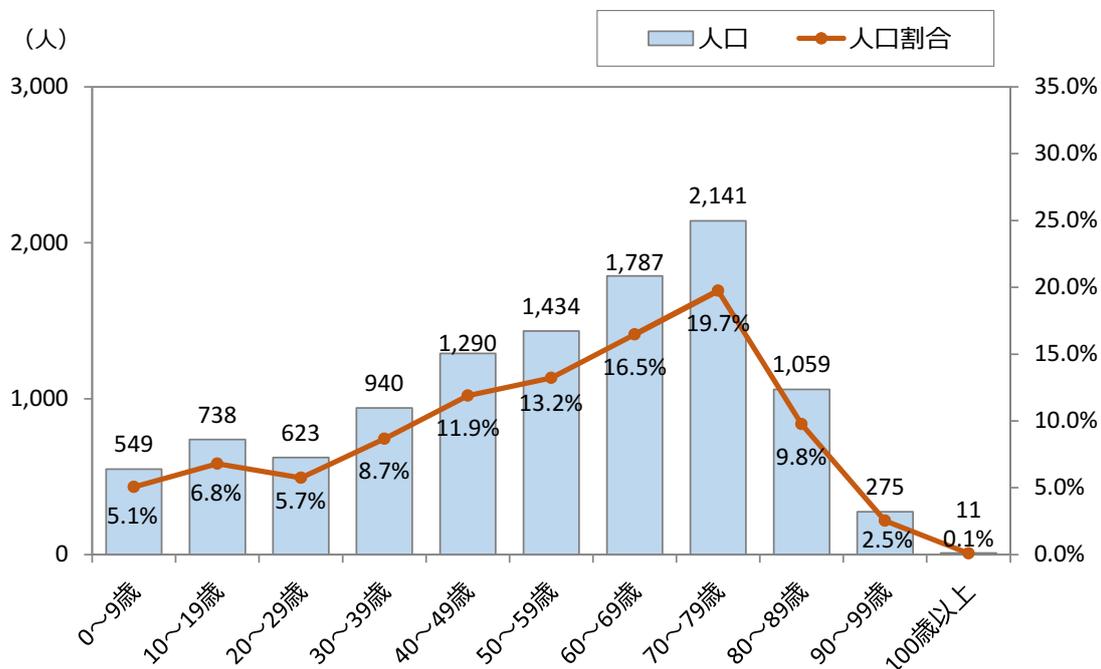


資料: 令和2年国税調査及び国立社会保障・人口問題研究所(各年10月1日現在)

(3) 年齢別人口

令和4年1月1日現在の年齢別人口を見ると70歳代が約2,100人と最も多く、次いで60歳代が約1,800人となっている。60歳以上の人口は、全人口の48.6%となっている。

■年齢別人口

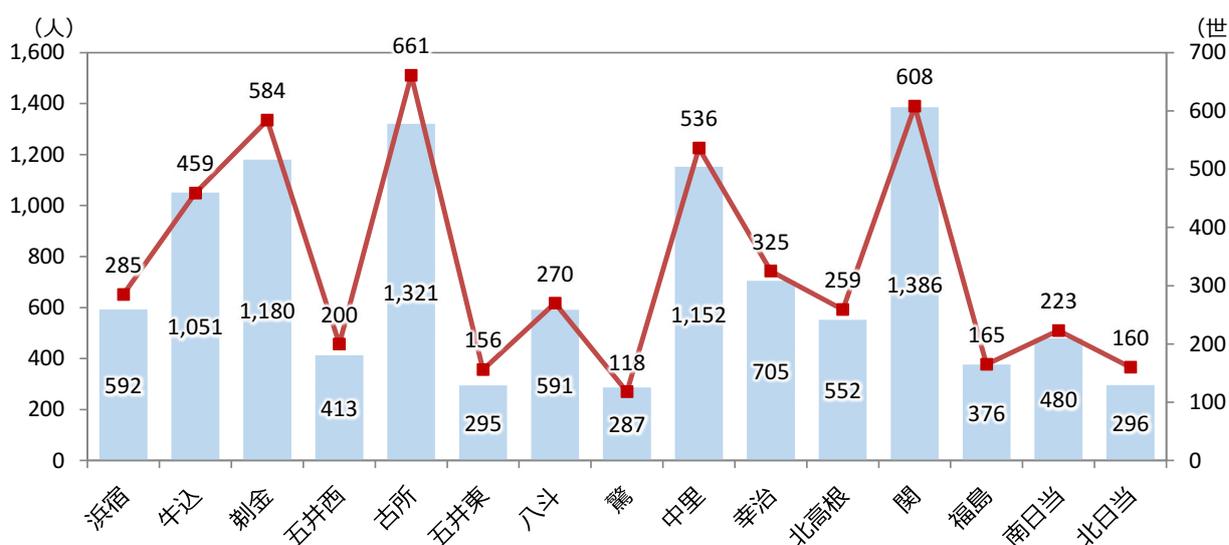


資料: 住民基本台帳 (令和4年1月1日現在)

(4) 地域別人口及び世帯数

令和5年4月1日現在の地区別人口を見ると、関地域が約1,386人と最も多く、次いで古所地域が約1,321人となっている。

■令和5年の地域別人口



資料: 蕪崎市ホームページ (令和5年4月1日現在)

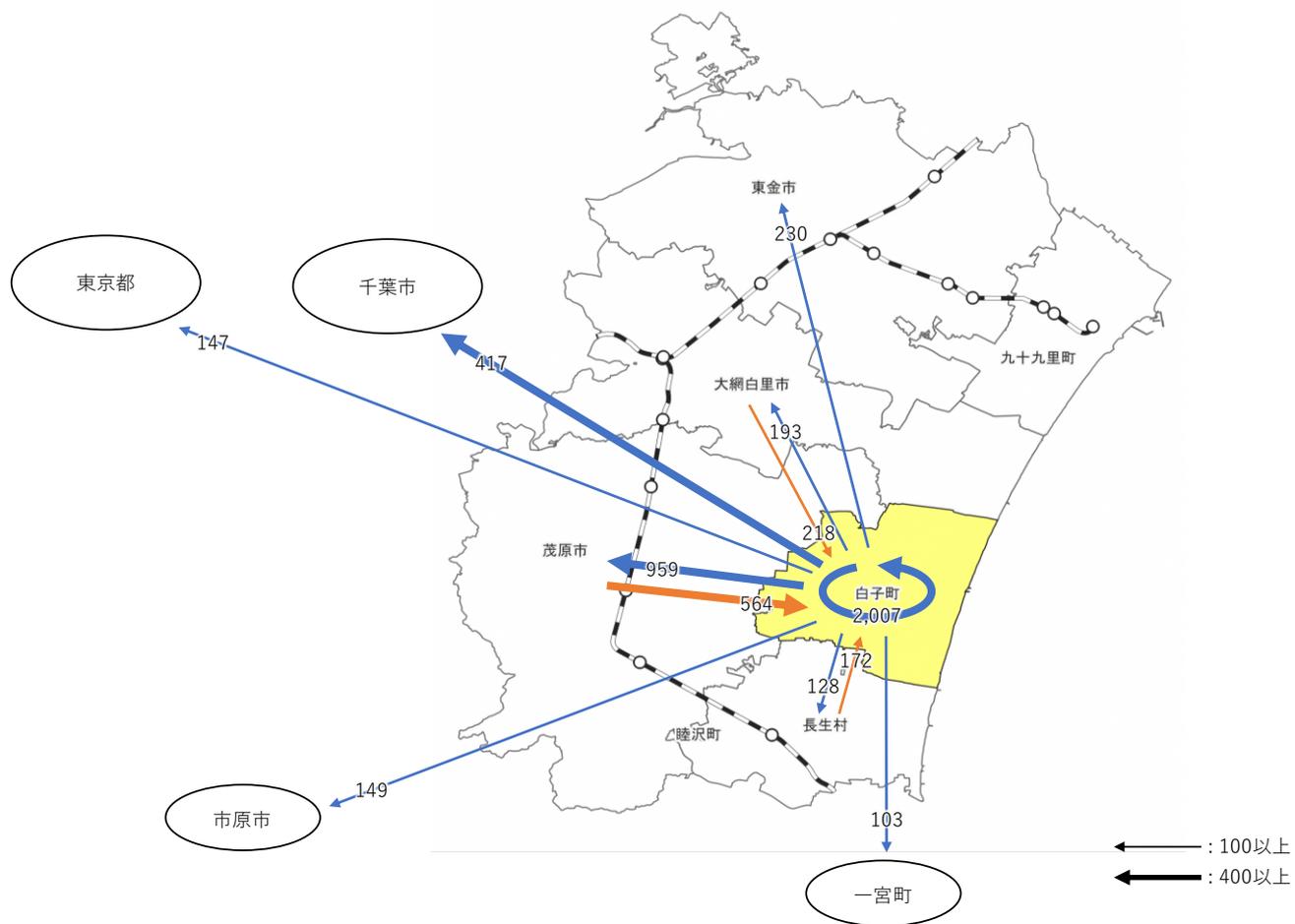
2.1.2 人の動き

(1) 通勤目的の人の動き

白子町内に通勤している人が最も多く 2,007 人となっている。

市外への通勤をみると、茂原市(959 人)、千葉市(417 人)、東金市(230 人)となっており、周辺市町村と白子町との間の移動も見られる。

■通勤目的における人の動き



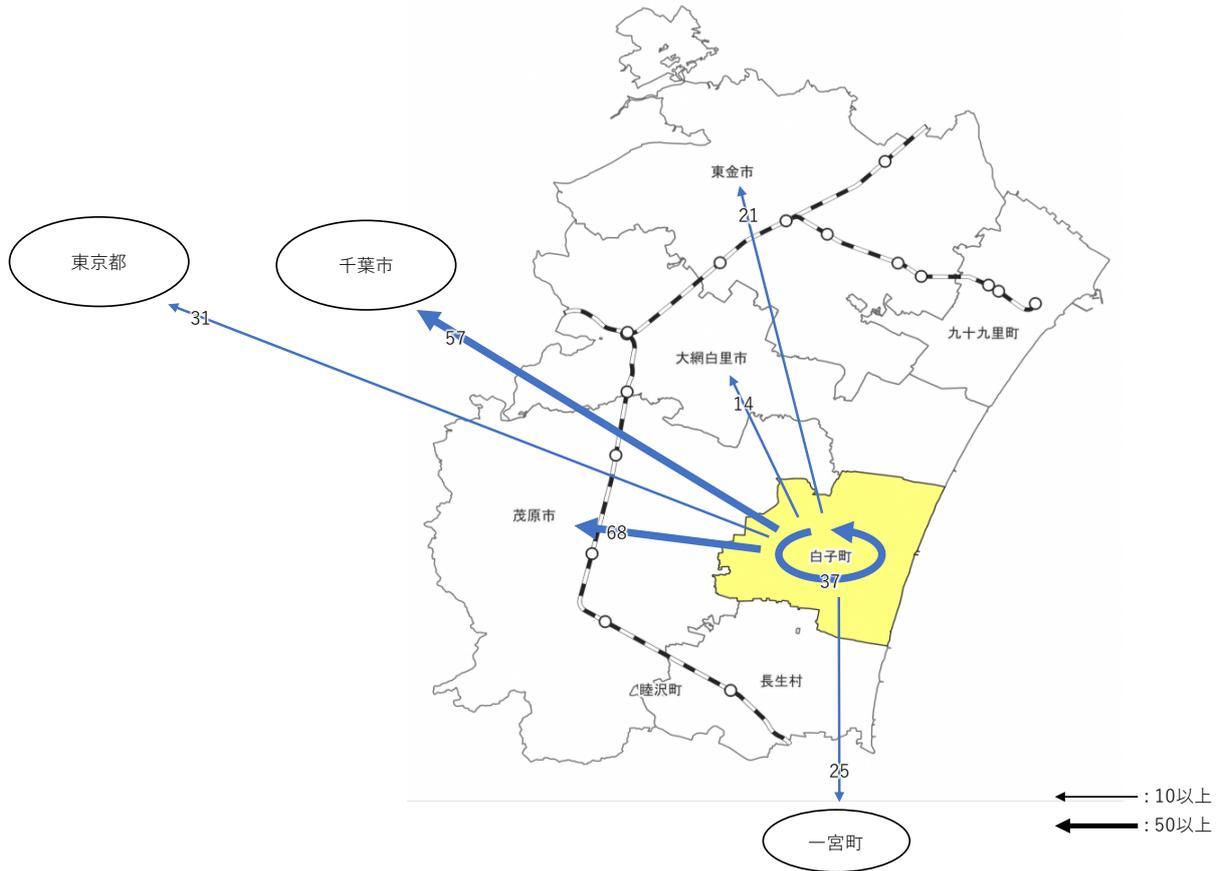
資料: 令和 2 年国勢調査

(2) 通学目的の人の動き

白子町内に通学している人は37人となっている。

市外への通学をみると、茂原市(68人)、千葉市(57人)、東京都(31人)となっており、周辺市町村と白子町との間の移動が見られる。

■通学目的における人の動き



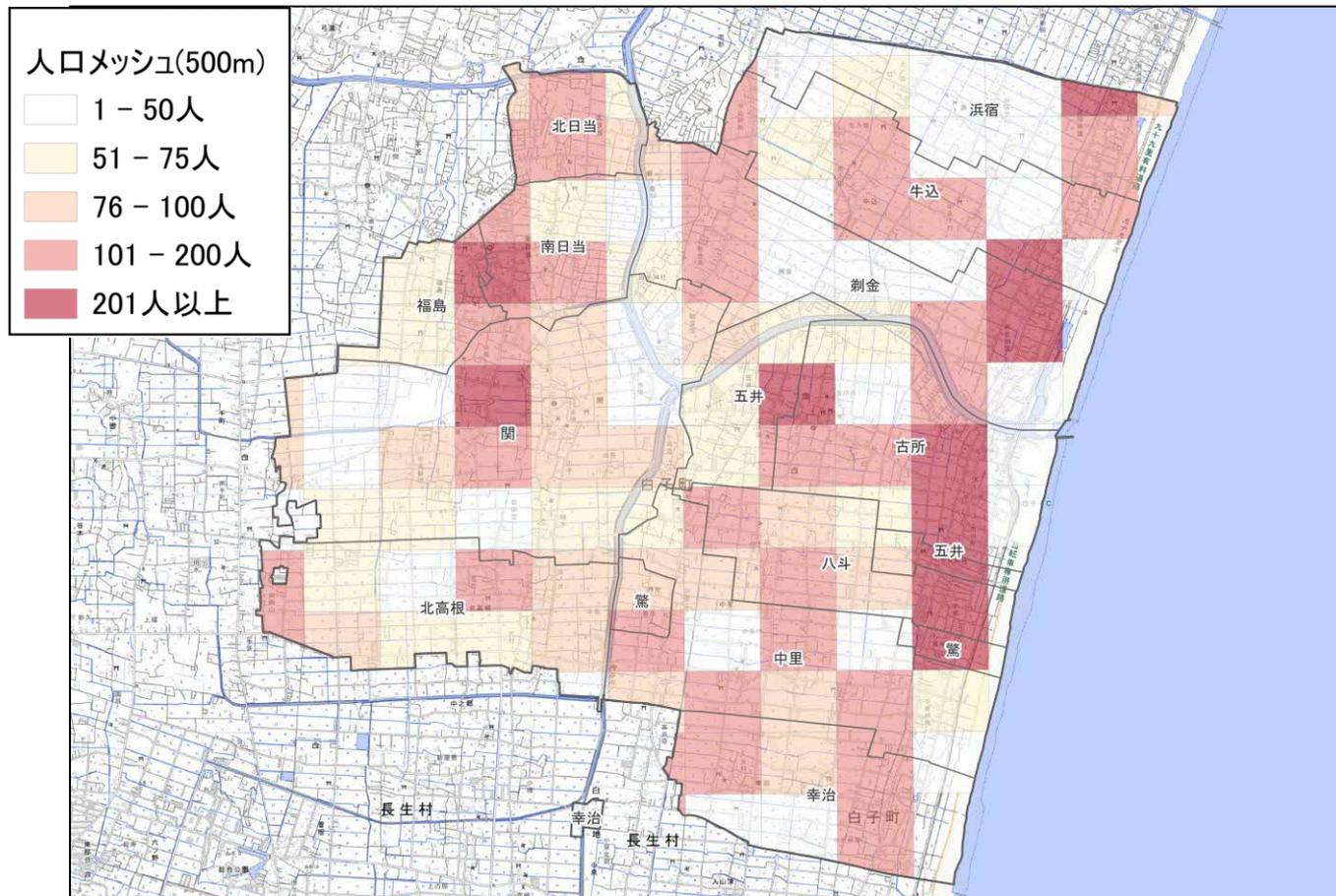
資料：令和2年国勢調査

2.1.3 人口分布と主要施設の立地状況

(1) 概観

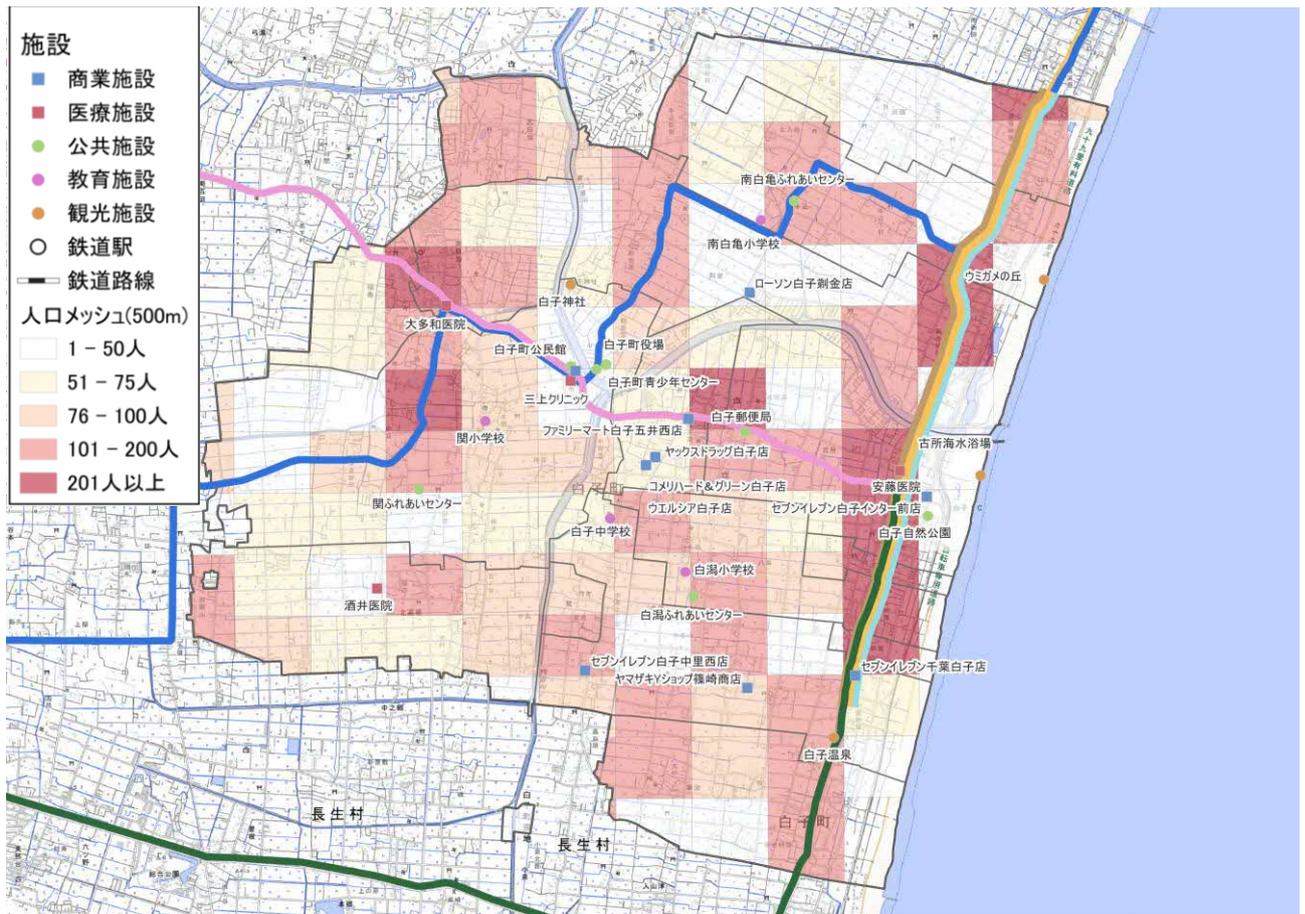
人口分布をみると、剃金、古所、五井、驚などの海岸沿いや、南日当、関の県道 138 号線沿いなどに人口集積が多くみられる。

その他、五井・古所の境界付近にも一定程度の人口集積がみられる。



■人口分布

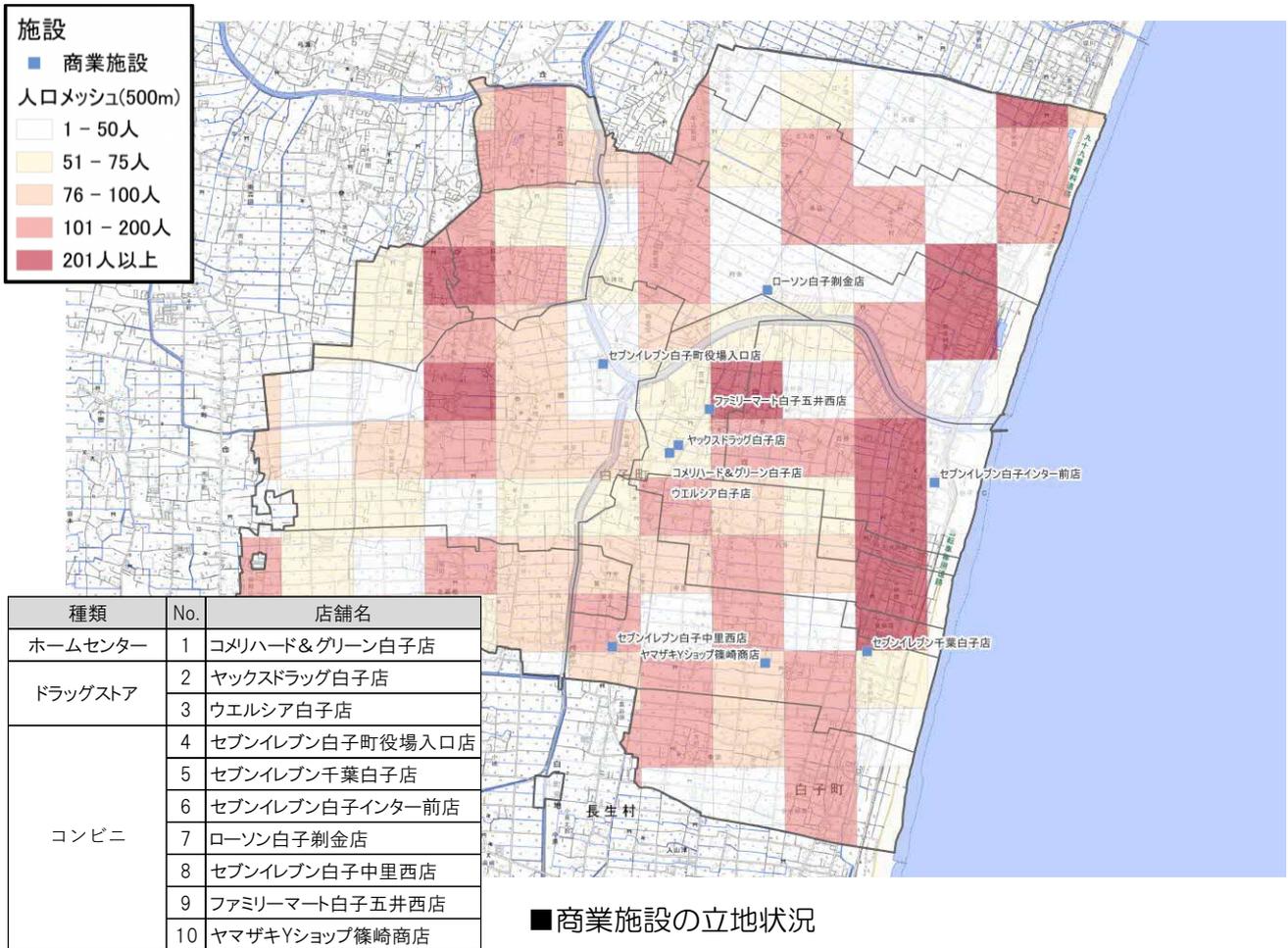
主要施設の立地状況をみると、比較的全地域に分布しているが、町西部や南白亀川河口付近でやや少ない地域が見られる。



■施設等の立地状況

(2) 主な商業施設

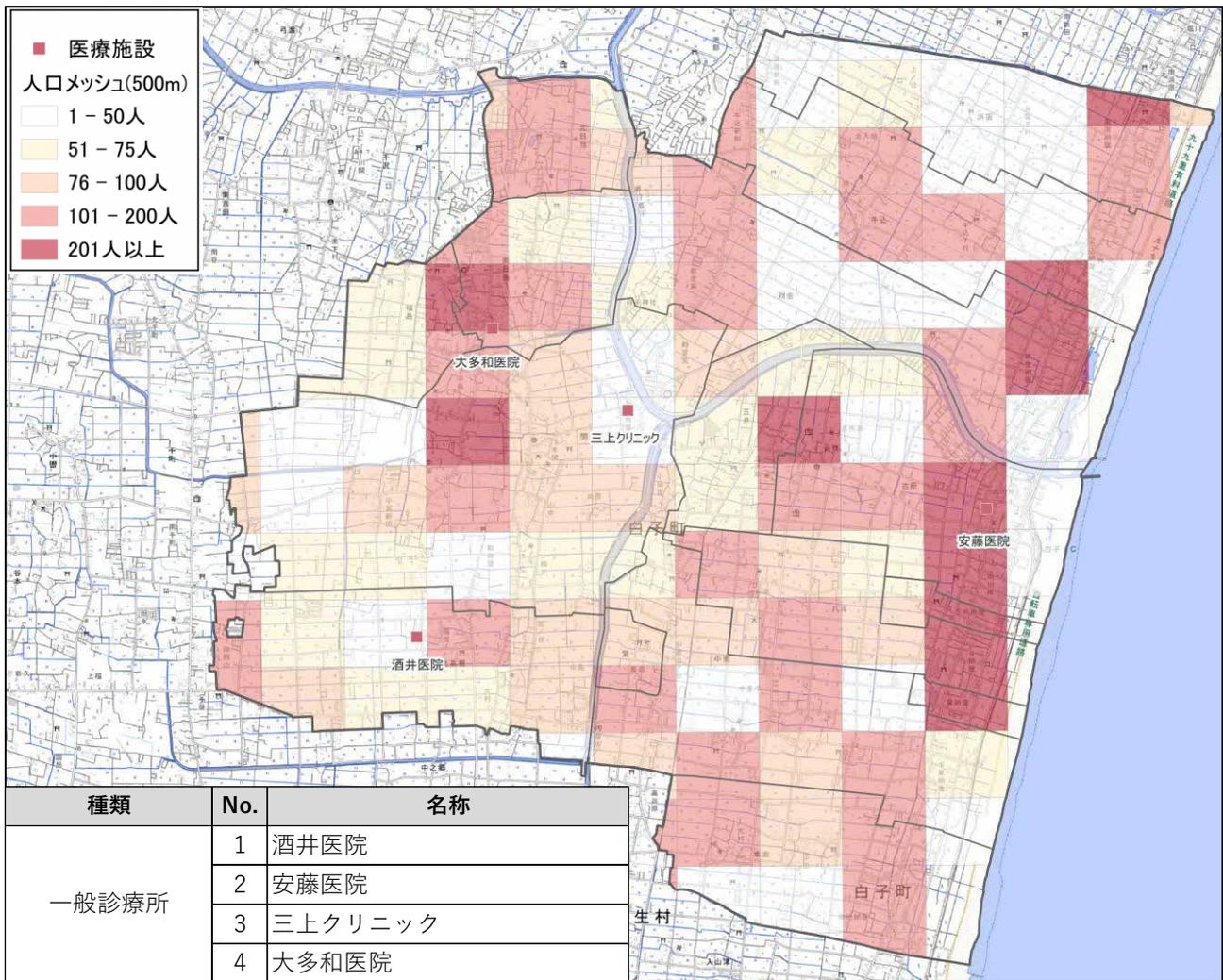
商業施設は、主に町の中心部に多く見られる。また、スーパー等の複合商業施設に乏しく、買い物については町外施設の利用もあると考えられる。



■ 商業施設の立地状況

(3) 主な医療施設

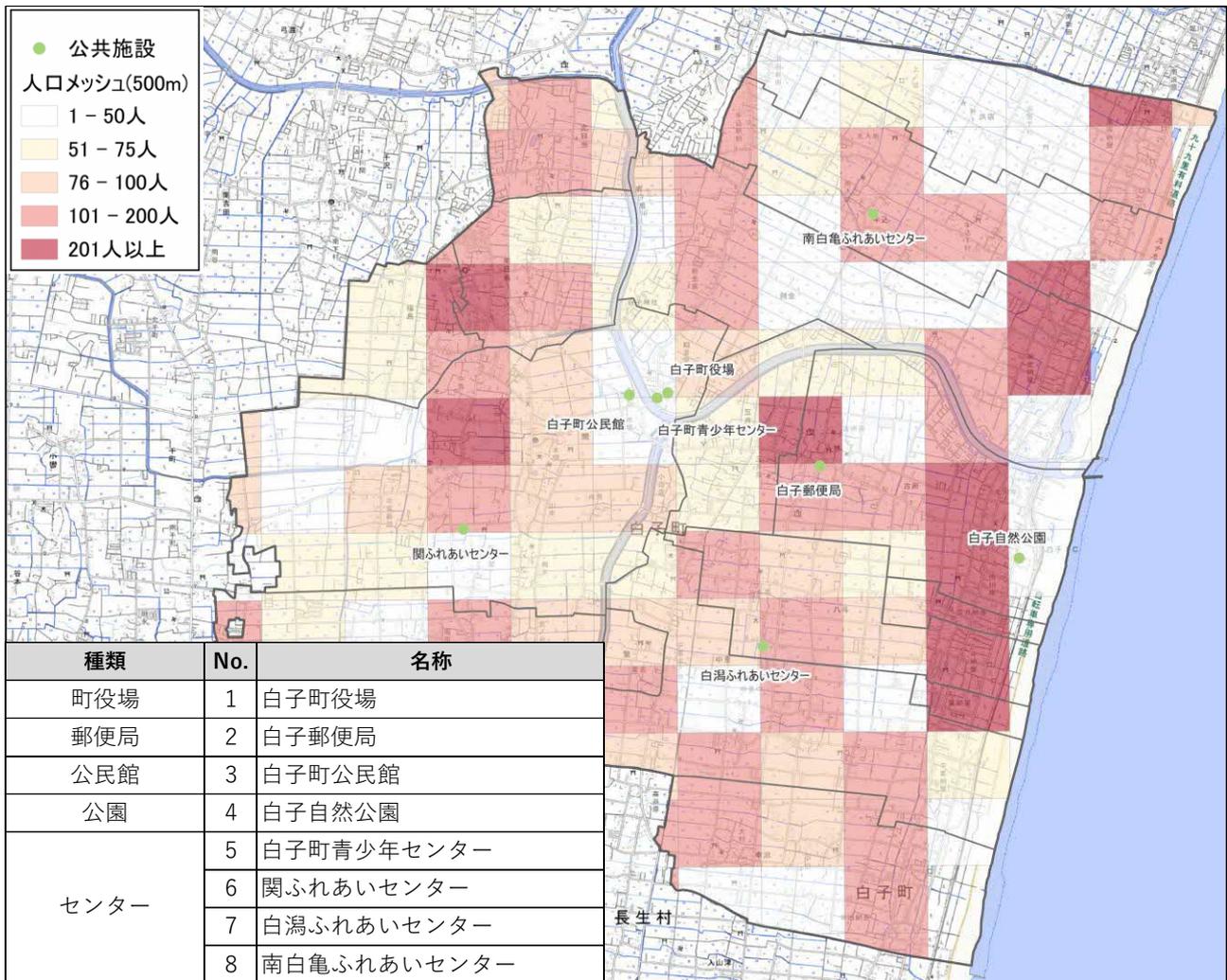
医療施設では、町中央部に、東西で比較的多く見られる。



■医療施設の立地状況

(4) 主な公共施設

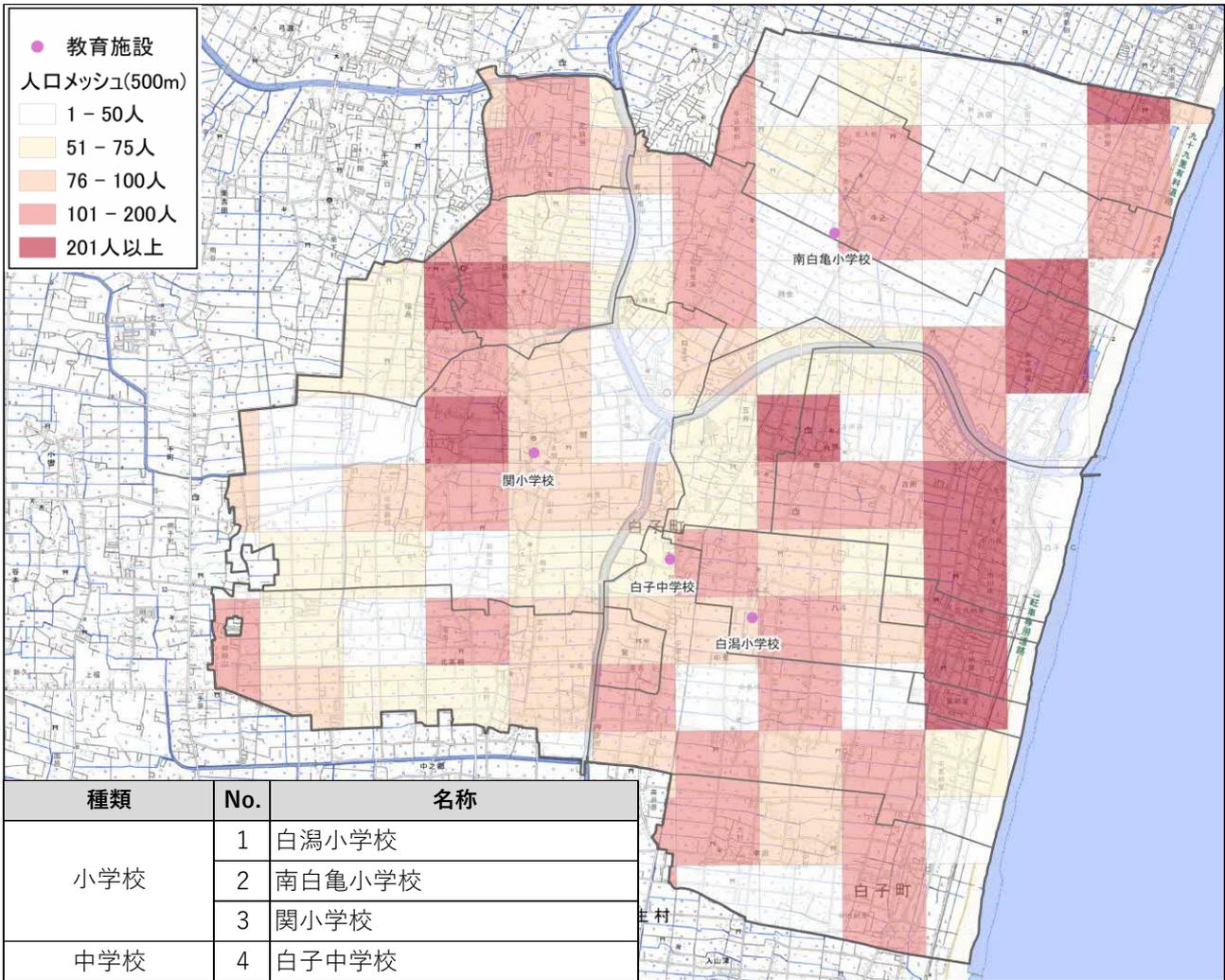
公共施設は、一定の間隔を以て、町全域に広く点在している。



■公共施設の立地状況

(5) 主な教育施設

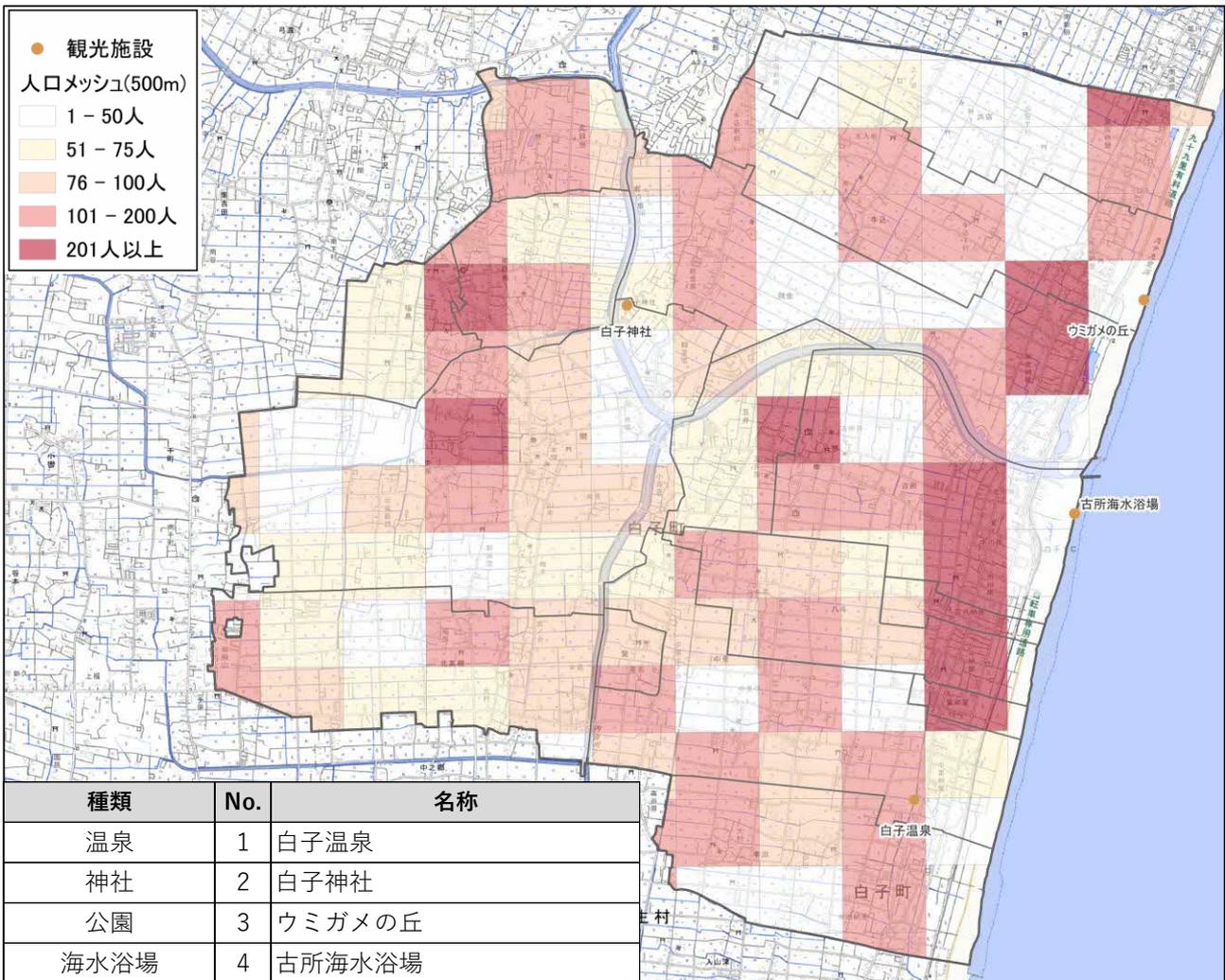
教育施設は、町内全域をカバーできるように、一定の間隔を以て点在している。



■教育施設の立地状況

(6) 主な観光施設

観光施設は、県道 30 号線からアクセスが容易な海岸沿いに比較的多く立地している。



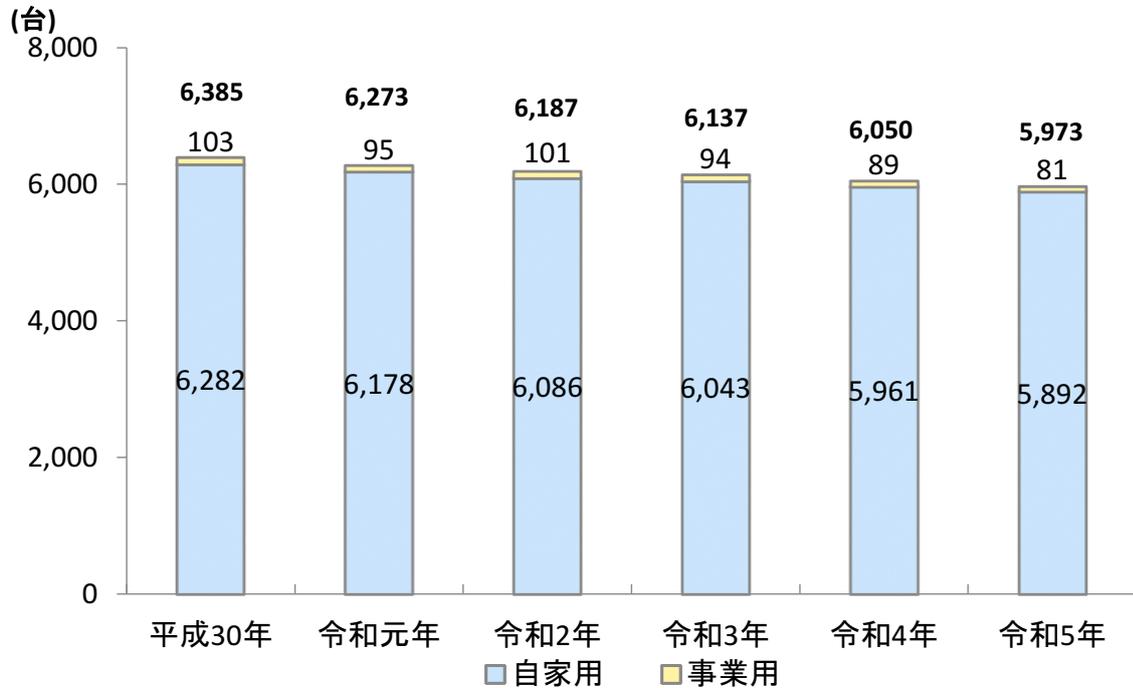
■観光施設の立地状況

2.1.4 自動車保有状況

自家用車の保有台数は、令和5年3月末現在で約5,900台となっている。

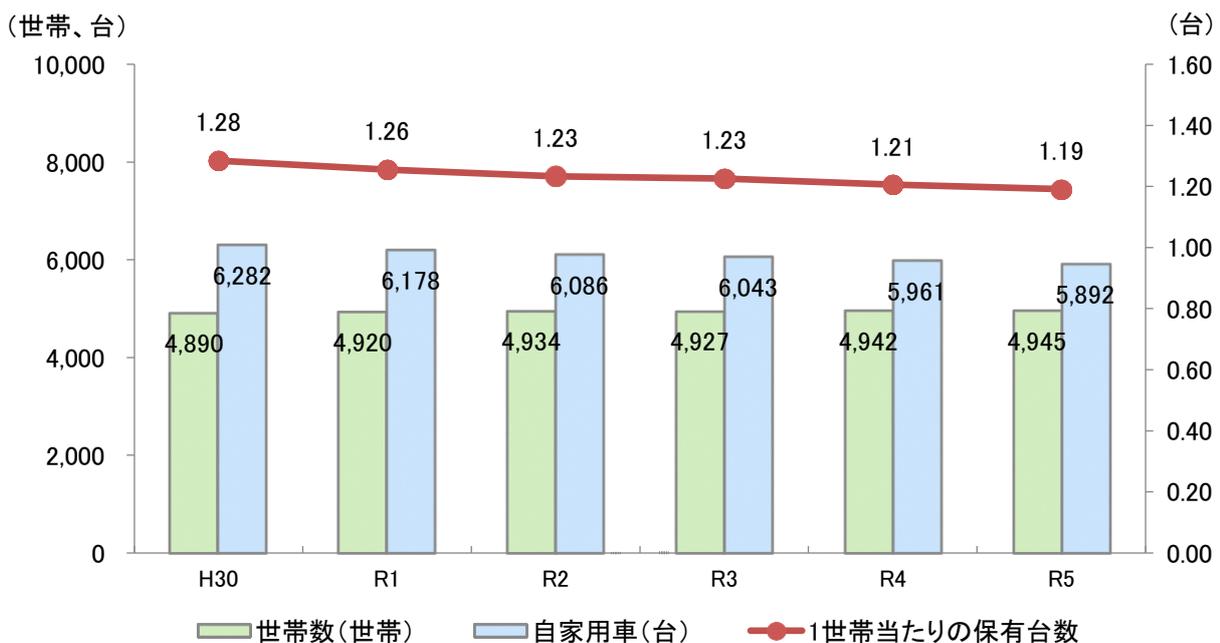
1世帯当たりの自家用車保有台数は、令和5年3月末現在で約1.2台となっており、町全体で見ると自動車への依存が見受けられる。

■自動車保有状況の推移



資料：関東運輸局統計情報(各年3月末現在)

■1世帯当たりの自家用車保有台数の推移



資料：関東運輸局統計情報(各年3月末現在)

2.1.5 高齢者の自動車運転

データ依頼・整理中

資料：

※各年 12 月末現在

■高齢者（65 歳以上）の交通事故※発生状況の推移

※交通事故は人身事故のみで物損事故は未カウント

データ依頼・整理中

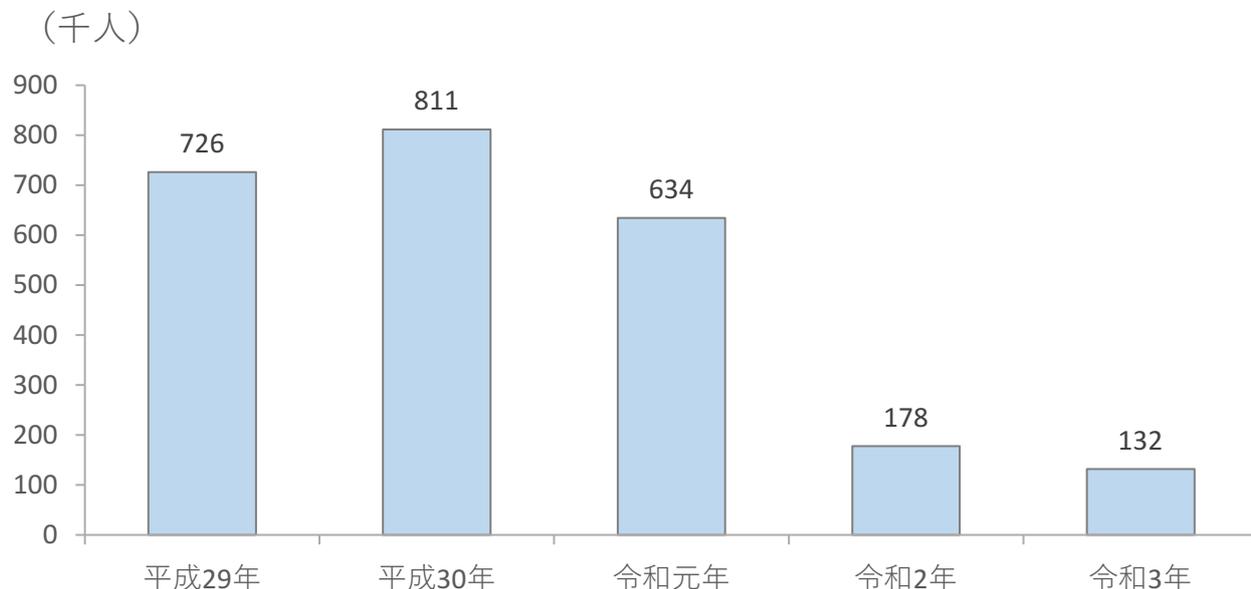
資料：

※各年 12 月末現在

2.1.6 観光来訪者

観光入込客数は、令和元年から2年にかけて大きく減少しており、令和3年時点では約13万人となっている。

■白子町の観光入込客数の推移



資料：千葉県観光入込調査報告書(各年1月1日現在)

■主な観光施設の入込客数

(万人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
白子温泉郷	37	42	31	10	12
白子テニス村	27	30	24	7	1
白子さくら祭り	4	3	3		
グラウンドゴルフ	2	2	1		
白子海水浴場	2	2	2		
白子チューリップ祭り	1	1			
合計	73	80	61	17	13

資料：千葉県観光入込調査報告書(各年1月1日現在)

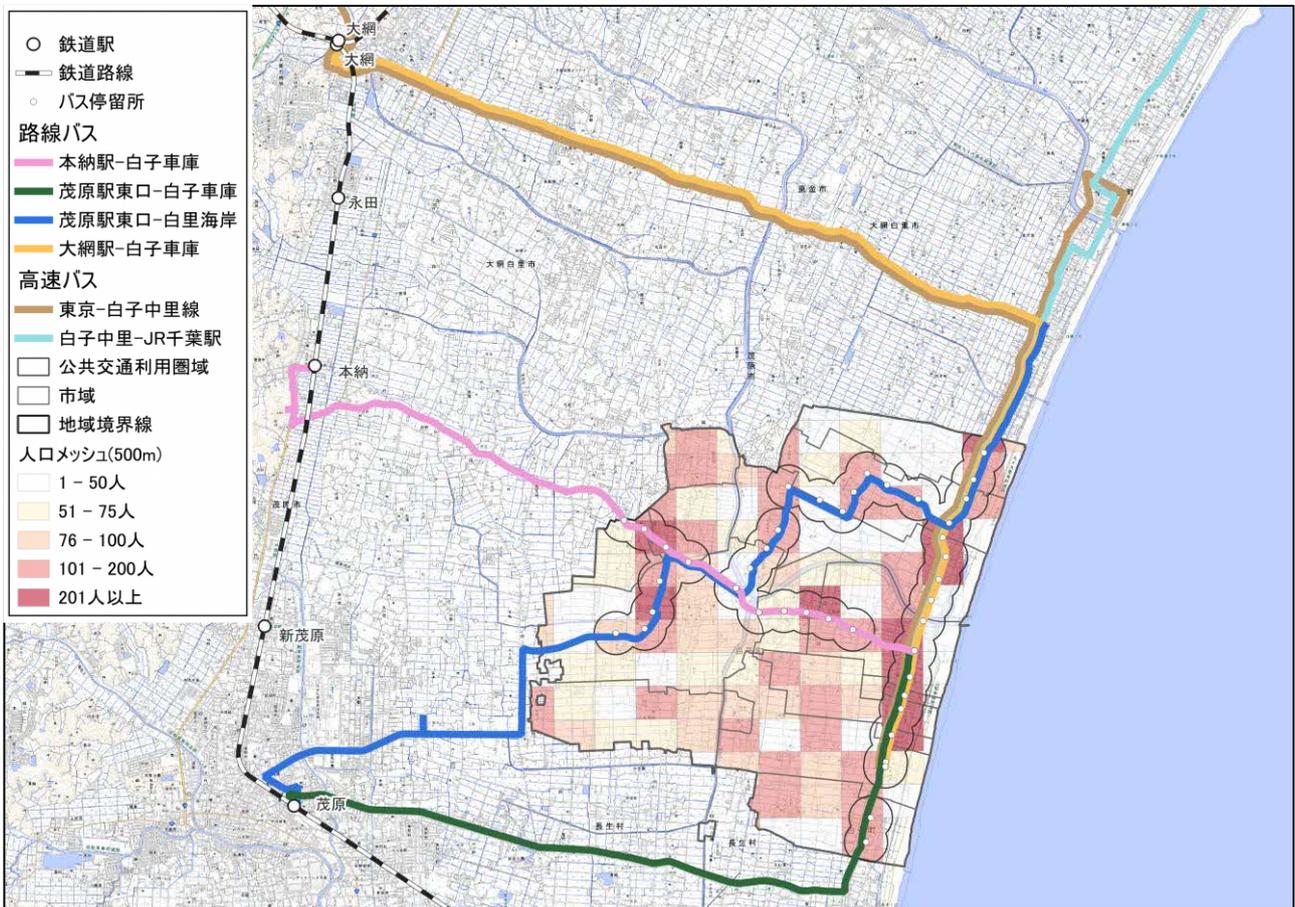
2.2 地域公共交通の現状

2.2.1 既存の地域公共交通網

本町の公共交通は、小湊鉄道株式会社が運行するバス路線が広域の移動を担っており、町内を運行する4系統のうち2系統が茂原駅、残る2系統がそれぞれ本納駅・大網駅まで運行しており、鉄道駅へのアクセスを担っている。また、町内を起点に運行する高速バス路線が、千葉駅・東京駅等にそれぞれ1系統ずつ運行されている。

鉄道及びバス交通（乗合タクシーを除く）が利用可能な人口は約5,000人であり、全人口の約46%となっている。（総務省統計局の令和2年国勢調査地域メッシュデータを利用して、鉄道・バス交通のカバー圏域人口を算出。その場合、カバー圏域を鉄道については駅から徒歩800m以内、バスについては停留所から徒歩300m以内とした。）

■ 白子町内の地域公共交通網



2.2.2 地域公共交通の利用状況

(1) 路線バス

1) 運行概要

路線バスは、小湊鉄道バス(株)による4路線が運行されており、2路線が茂原駅、残る2路線がそれぞれ本納駅、大網駅を起点として運行されている。

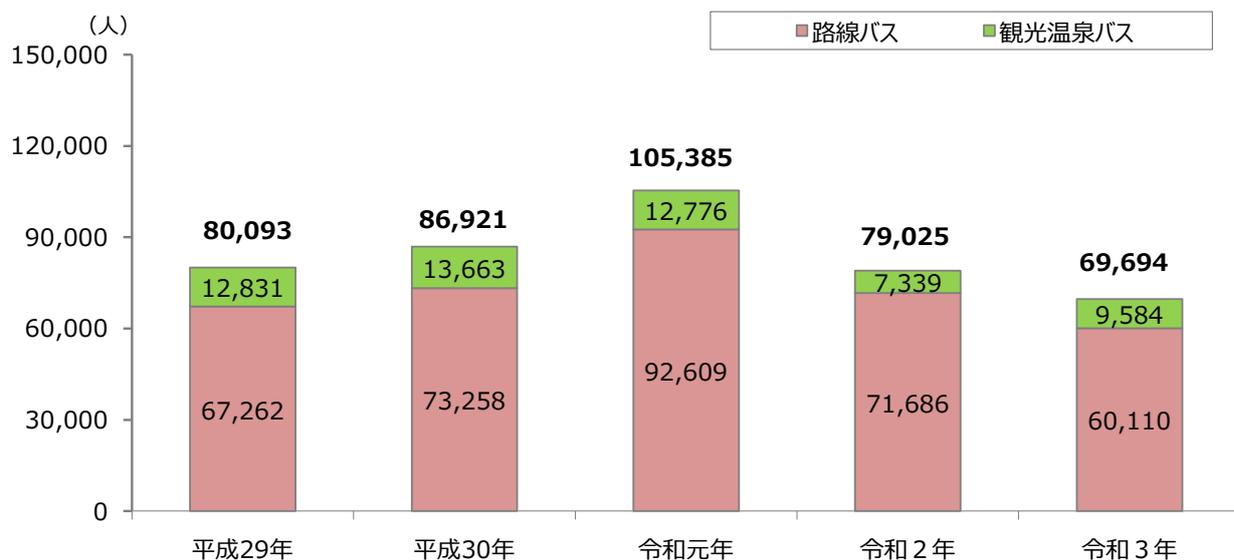
■小湊鉄道バス（白子町内路線）運行概要

①茂原駅東口～白子車庫（茂01）	
運行日	毎日運行
運行時刻	茂原駅発：6時台～21時台 白子車庫発：5時台～20時台
運行本数	毎時1～2本（白子車庫発6時台は3本）
運行区間	茂原駅東口～中里海岸～白子車庫
②茂原駅東口～白里海岸（茂04、茂05・茂06、茂08・茂09）	
運行日	【茂04】【茂05】平日・土曜運行 【茂06】【茂08・茂09】平日運行
運行時刻	【茂04】10時台・16時台 【茂05】9時台【茂06】8時台 【茂08】7時台・18時台【茂09】13時台・16時台・17時台
運行本数	【茂04】2往復/日 【茂05・茂06】1便/日（茂05が牛込発、茂06が茂原駅発） 【茂07】1往復/日【茂08】2往復/日
運行区間	
③本納駅～白子車庫（本01）	
運行日	平日・土曜運行
運行時刻	本納駅発：6時台～19時台（休日は8時台～18時台） 白子車庫発：5時台～19時台（休日は7時台～17時台）
運行本数	平日：8往復（おおよそ2時間に1本） 休日：4往復（7時台、9時台、13～14時台、17～18時台にそれぞれ1往復）
運行区間	本納駅～白子中央公民館前～白子車庫
④大網駅～白子車庫（大網01）	
運行日	毎日運行
運行時刻	大網駅発：6時台～21時台 白子車庫発：5時台～20時台
運行本数	平日：毎時1～2本（白子車庫発12時台、14時台は運行なし） 休日：毎時1本（13～14時台は運行なし、大網発9時台のみ2本運行）
運行区間	大網駅～白里海岸～牛込～白子車庫

2) 利用状況

年度別輸送人員について、令和元年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響により、路線バスが年々減少している。令和3年度には、路線バスは対前年度比 83.9%と大幅に減少しているが、観光温泉バスは対前年度比 130.6%と増加傾向にある。

■ 年度別輸送人員の推移



資料：白子町総合政策課政策推進室プロジェクト推進係

(2) 高速バス

1) 運行概要

高速バスは、小湊鉄道バス(株)による2路線が運行されており、それぞれ東京駅周辺、千葉駅周辺を起点として運行されている。

■小湊鉄道バス（白子町内路線）運行概要

①東雲車庫・バスターミナル東京八重洲口（東京駅）～白里海岸
整理中

2.3 地域の多様な輸送資源の抽出

本町では、前項でとりまとめた公共交通以外にも、様々な輸送手段が運行されており、町内外の利用者が活用している。

2.3.1 福祉事業「らくらくタクシー」

(1) 運行概要

らくらくタクシーは、白子町外出支援検証事業の一環として、令和3年度より白子町が試験的に実施している外出支援サービスである。サービスは予約制のドア・ツー・ドア型で実施しており、高齢者における貴重な町内移動手段として運行している。

■ 「らくらくタクシー」運行概要

運行日時	月曜日～金曜日（祝日除く）8：45～16：30
運行区間	利用登録者の自宅～町内の医療機関・公共機関・商業施設等
利用対象	町内に住所を有する在宅の高齢者で、次のすべてに該当する方 ・75歳以上のひとり暮らしの方、75歳以上の方のみで構成されている世帯の方 ・自動車の運転ができない方 ・家族等による送迎ができない方 ・1人で乗り降りできる方（介助者1名の乗車可）
利用料金	無料
利用に関する制限	1か月最大8回（片道）
利用方法	登録：社会福祉協議会窓口で申請 利用：利用希望日の1週間前から前日の正午までに電話にて予約

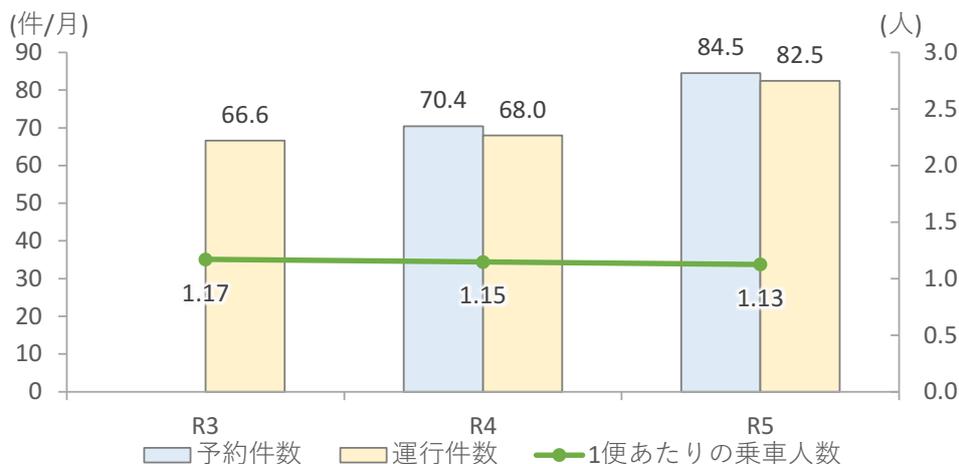
(2) 利用状況

1) 年度ごとの登録者数と実利用者数の推移

※依頼・整理中

2) 年度ごとの1月あたりの運行状況と1便あたりの利用者数

予約件数、運行件数ともに、経年的に増加している。一方で、1便あたりの乗車人数は1.1人台を推移しており、効率的な運行に課題がみられる。

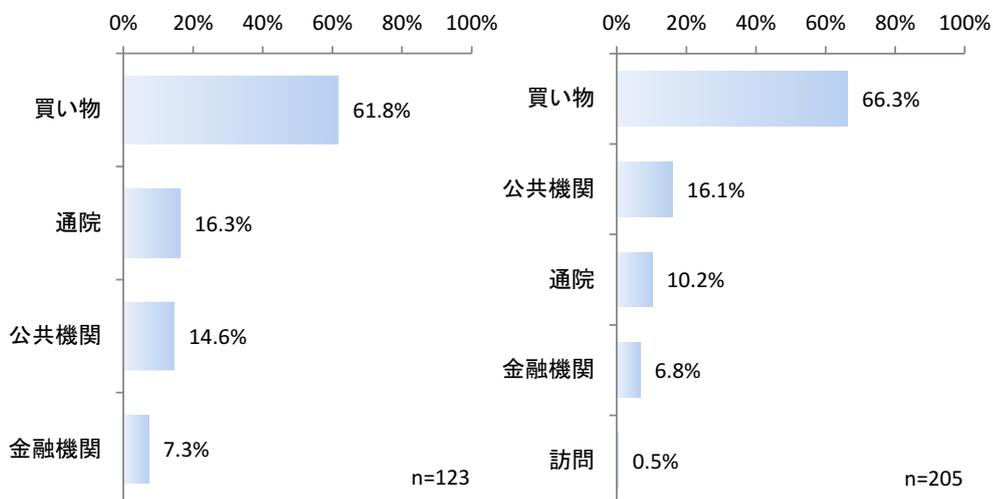


資料：白子町提供（R3年度は予約件数の集計なし、R5年度は4・5月分の実績を基に算出）

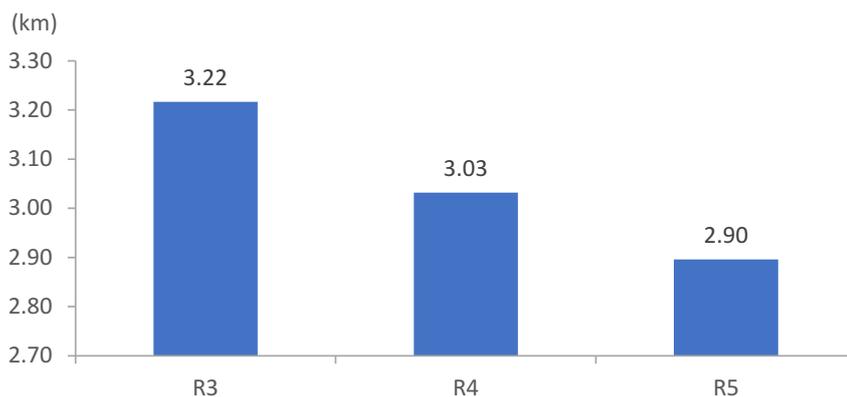
(3) 利用者の傾向

目的別の利用状況を見ると、買い物目的での利用が特に多く、運行距離では3km前後、時間帯では、経年的に9~10時台に出発する方が多い傾向にある。

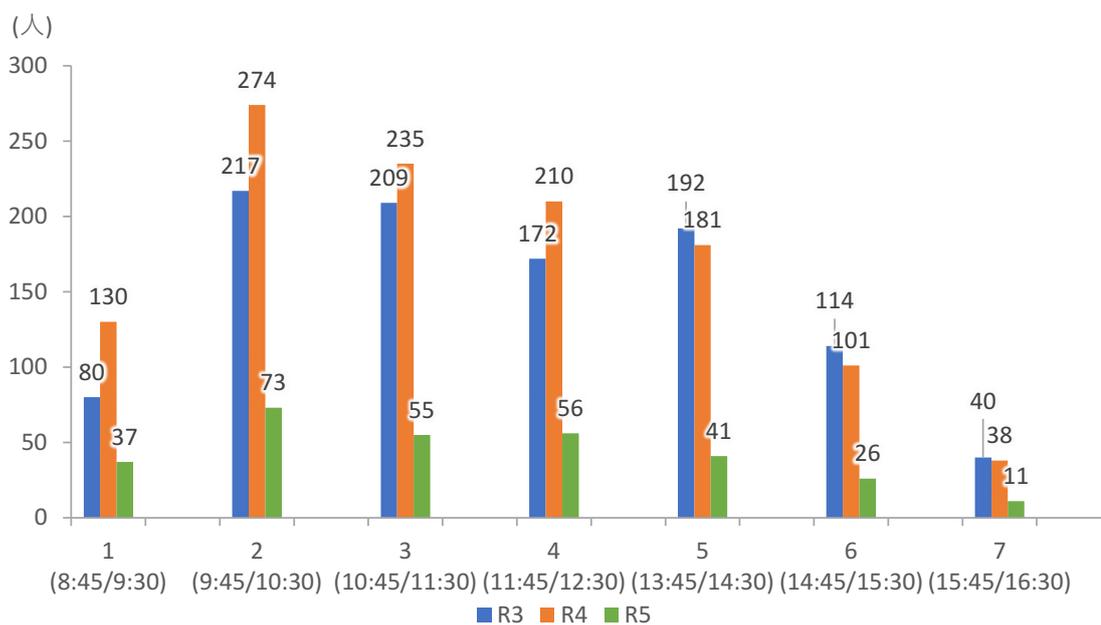
■らくらくタクシー利用に関する主な利用目的（左：出発地が自宅、右：自宅以外を出発地とする移動）



■ らくらくタクシー利用に関する平均利用距離



■ らくらくタクシーの利用時間帯の推移

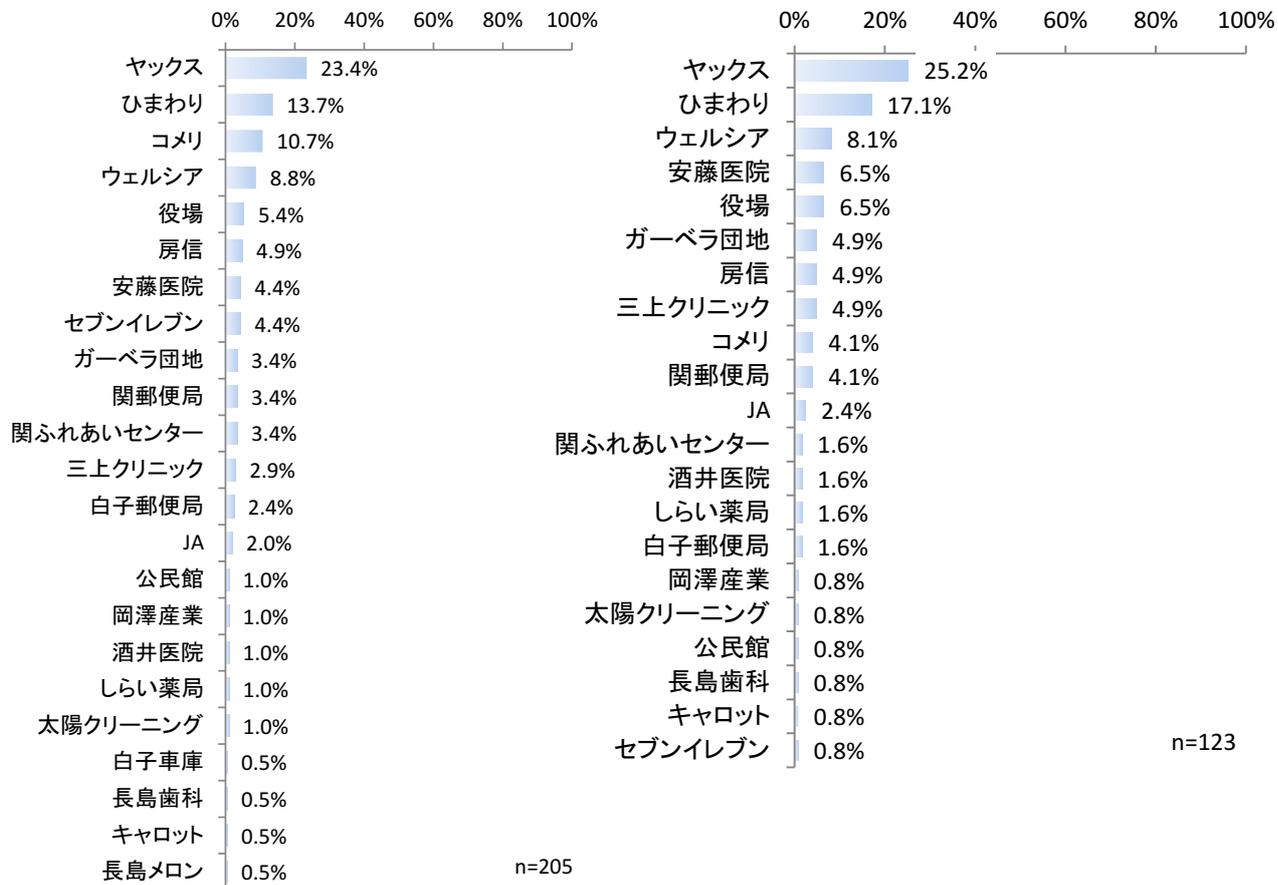


資料：白子町（令和5年については、4月3日～6月12日の乗降データを参照）

(4) 目的地別乗降者

利用者の目的地の傾向を見ると、買い物目的での利用が 6 割以上を占めるなど、全体的に多くなっている。

■らくらくタクシー利用に関する主な目的地（左：出発地が自宅、右：自宅以外を出発地とする移動）



資料：白子町（令和 5 年 4 月 3 日～6 月 12 日の乗降データを参照）

2.3.2 福祉タクシー事業

(1) 運行概要

障がい者、高齢者、妊産婦など、一般的な公共交通手段での移動が難しい町民における移動支援策として、タクシー利用券（1枚500円分）を配布し、利用料金の一部を助成する、福祉タクシー事業を実施している。

(2) 利用状況

年度別輸送人員について、令和元年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自体が減少したことで利用も大きく減少した。

■年度別利用状況

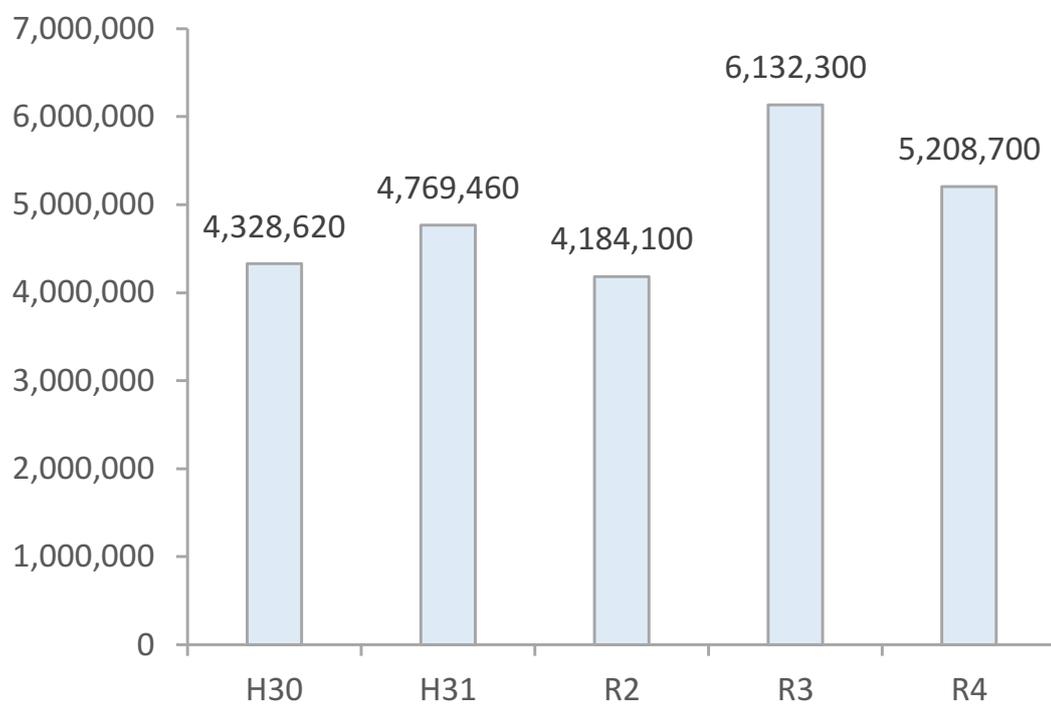


資料：白子町提供

(3) 利用額

タクシー利用券の利用額を見ると、令和3年度から大きく金額が上がっている。

(単位：円)

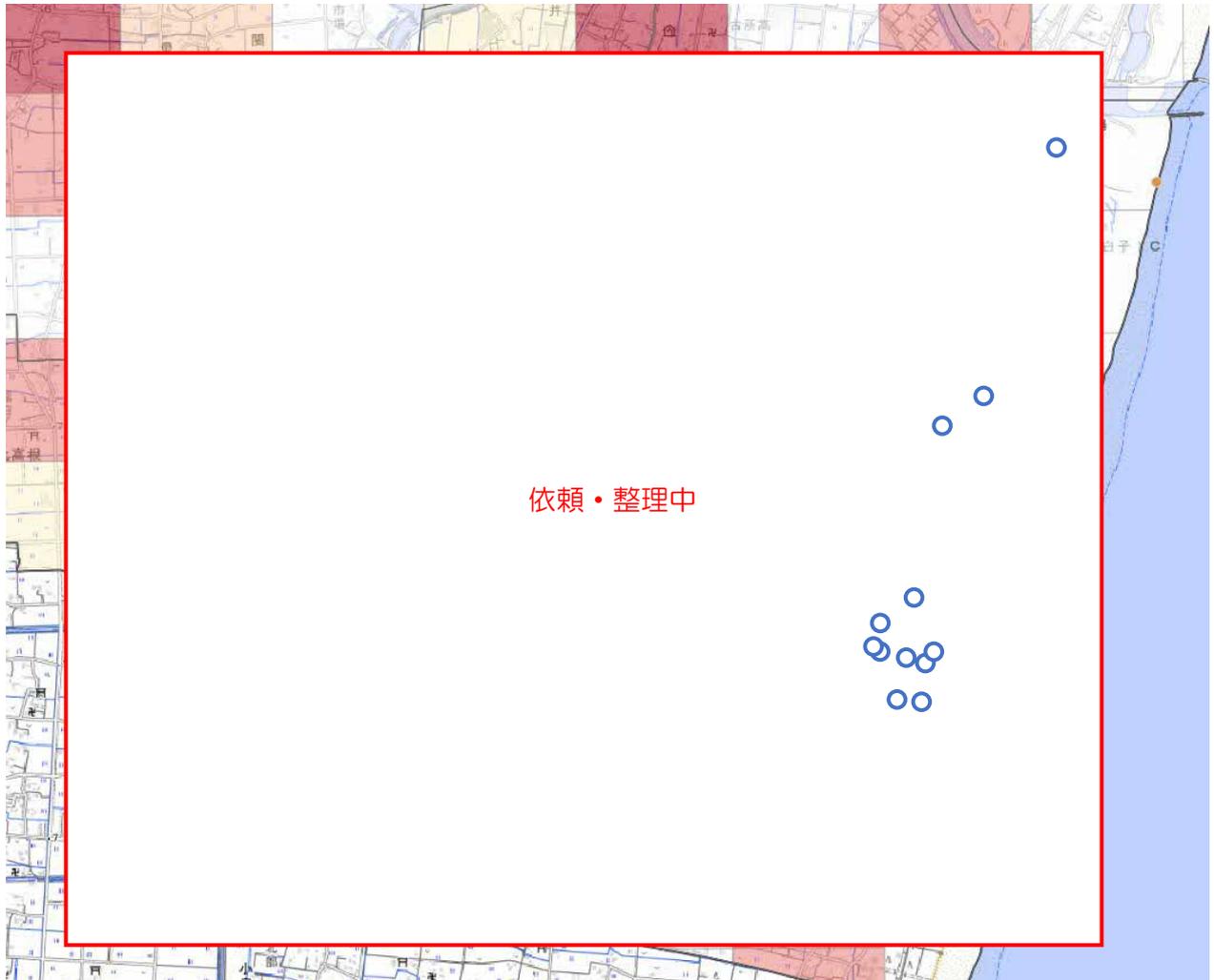


2.3.3 町内における民間事業者等の移動サービス

(1) 白子町内の民間事業者による送迎サービス

1) 宿泊施設送迎サービス

本町内には、白里地区とその周辺にて、白子温泉を中心とした観光客向けの宿泊施設が点在しており、その多くは鉄道駅までの送迎バスを運行している。



令和 5 年度
白子町地域公共交通計画推進支援業務

白子町町民アンケート調査実施報告書

令和 5 年 12 月



株式会社ケー・シー・エス

[目 次]

1 調査の目的	1
2 調査の実施方法等	1
2-1 調査対象・実施方法	1
2-2 回収結果	1
3 設問の構成	2
4 調査報告書の見方	2
5 結果概要	3
6 単純集計	6

1 調査の目的

町民の移動実態の把握、現行公共交通に対する町民の意向や見直しの検討などを把握するためアンケート調査を実施する。

2 調査の実施方法等

2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	町内在住の 15 歳以上の町民 1,000 人
対象者数	1,000 人
調査対象地区	白子町全域
調査方法	郵送配布、郵送回収 ※世帯主宛てではなく、個人宛に発送する。世帯に最大 1 通までとする。 町内 1,000 人の内 500 人は郵送し、残り 500 人は町が個別に調査するものとする。
調査時期	令和 5 年 8 月 19 日（土）～令和 5 年 10 月 31 日（火）

2-2 回収結果

配布枚数	1,000 枚
回収数	288 票 ※11 月 12 日回収分まで ※WEB 回答は 11 月 12 日（日）まで
無効票	0 票
有効回収数	288 票
有効回収率	28.8%

3 設問の構成

本調査の設問項目は、以下の通りです。

図表 設問項目及び内容

設問項目	設問内容
①調査対象者の属性	性別／年齢／住まい／職業／自宅からバス停までの距離／免許の保有状況／自家用車の保有状況／自動車運転の継続意思／送迎環境の有無
②日常の移動手段	買い物の外出状況（頻度、行き先、手段）／通院の外出状況（頻度、行き先、手段）／通勤・通学の外出状況（有無、行き先、手段）
③公共交通に対する意見	路線バスへの満足度（運行ルート、運行本数、運行時間帯、定時運行、車両の乗り降り、バス待環境、運賃）／改善要望 鉄道への満足度（運行本数、運行時間帯、運賃）／改善要望 デマンド交通(美里あいあいタクシー)への満足度（運行本数、運行時間帯、運賃）／改善要望(希望する運行本数、土日運行における希望運行時間、利用したい目的施設・目的地、町外移動、運賃、支払方法、割引サービス、利用促進策の優先度)
④日常の状況について	不便に感じていること／外出手段での困りごと／公共交通で移動する場合に、不便に感じていること／運転免許自主返納制度（認知度、今後の利用の有無）／公共交通に対する要望

4 調査報告書の見方

図表中の「N」は設問の有効回答数を示します。

図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示します。

調査結果のグラフは、各回答の比率（％）で表示しています。

各回答の比率（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率（％）の合計が100％にならない場合があります。

複数回答は、「非該当」は除いているため、合計値は回答者全体の数と一致しない場合があります。

複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数(100％)を超える場合があります。

自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載しています(特定の団体や企業、個人が特定できる表現は削除しています)。

一つの回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類しています。

5 結果概要

<属性について>

- 性別では、「女性」が約 6 割、「男性」が約 4 割
- 年齢では、「70～79 歳」と「60～69 歳」が約 2 割
- 住まいでは、「関地区」が約 2 割、「剃金地区」が約 1 割
- 就業状況では、「会社員・公務員」が約 3 割、「無職」が約 2 割
- 運転免許保有の有無では、「普通自動車以上」が約 8 割、「持ったことがない」が約 2 割
- 免許返納の意向では、「現在は返納を考えていない」が約 5 割、「返納を考えているが、時期は未定である」が約 1 割
- 免許返納に向けて必要な施策では、「自家用車に代わる公共交通機関の充実」が約 5 割、「免許返納者を対象にした公共交通やタクシーの割引制度」が約 2 割
- 自由に使える車両では、「自動車」が約 8 割、「自転車」が約 3 割
- 新型コロナウイルスによる外出頻度の変化では、「減少した」が約 6 割、「変化していない」が約 4 割
- 新型コロナウイルス終息後の外出頻度の変化では、「変化しないと思う」が約 5 割

<普段の外出状況について>

- 町内への外出目的では、「買い物」が約 5 割、「通院」と「通勤・通学」が約 1 割
- 町内への外出頻度では、「週に 1～2 回」が約 3 割、「週に 5 回以上」が約 2 割
- 町内への外出の移動手段では、「自家用車(自分で運転)」が約 6 割、「自家用車(自分以外が運転)」が約 1 割
- 町内への外出の目的地では、「商業施設(日常の買い物)」が約 4 割、「勤務先・通学先」が約 2 割
- 町外への外出目的では、「買い物」が約 5 割、「通勤・通学」が約 2 割
- 町外への外出頻度では、「週に 1～2 回」と「週に 5 回以上」が約 3 割
- 町外への外出の移動手段では、「自家用車(自分で運転)」が約 6 割、「自家用車(自分以外が運転)」が約 2 割
- 町外への外出の目的地では、「商業施設(日常の買い物)」が約 3 割、「勤務先・通学先」が約 2 割
- 日常の買い物の行動パターンでは、「買い物目的で外出している」が約 6 割、「通勤・通学の帰り道に買い物をする」が約 2 割
- 移動スーパーの利用頻度では、「ほとんど利用しない」が約 9 割
- 移動スーパーの主な行先の満足度では、「どちらとも言えない」が約 5 割、「不満」が約 1 割

<公共交通の利用頻度について>

- 路線バスの利用の有無では、「利用していない」が約 8 割、「利用した」が約 1 割
- 路線バスの最寄りのバス停までの時間では、「5 分以内」が約 5 割、「6～10 分程度」が約 3 割
- よく利用するバス区間では、大網駅行きで「白子車庫」が約 1 割、茂原駅行きで「白子車庫」と「八斗」が約 1 割
- 路線バスの利用頻度では、「週に 5 回以上」が約 4 割、「年に数回」が約 2 割
- 路線バスを利用しない理由では、「自家用車を利用するから」が約 9 割、「利用したい時間帯に運行していないから」が約 3 割
- 鉄道の利用の有無では、「利用していない」が約 6 割、「利用した」が約 3 割
- 鉄道の利用頻度では、「月に数回」と「年に数回」が約 3 割
- 最も利用する鉄道駅では、「大網駅」が約 5 割、「茂原駅」が約 4 割
- 天気の良い日の鉄道駅までの交通手段では、「路線バス（茂原駅発着）」が最も多く、次いで「路線バス（大網駅発着）」と「自家用車」が多く利用される傾向にある。
- 天気の悪い日の鉄道駅までの交通手段では、「自家用車」「路線バス（茂原駅発着）」「路線バス（大網駅発着）」が多く利用される傾向にある。
- 福祉分野での交通サービス利用の可否では、「どちらも対象ではない」が約 8 割
- 福祉分野での利用している交通サービスでは、「いずれも利用していない」が約 9 割、「福祉タクシー事業」が約 1 割
- 福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由では、「制度についてよく知らない/分かっていないから」が約 2 割
- 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度の変化では、「特に変わっていない」が約 7 割、「減少した」が約 2 割
- 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が増加した理由では、「外出する機会が増えたから」が約 5 割、「他の移動手段から変えたから」が約 3 割
- 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が減少した理由では、「外出の自粛を行っているから」が約 4 割、「他の移動手段に変えたから」が約 2 割
- 新型コロナウイルスが終息した際に、利用回数に変化があるかどうかでは、「増加すると思う」と「変化しないと思う」が約 1 割

<公共交通等に対する意向やあり方について>

- 路線バスの運行本数についての満足度では、「わからない」が約3割、「不満」が約2割
- 路線バスの運行時刻についての満足度では、「わからない」と「不満」が約3割
- 路線バスの運賃についての満足度では、「わからない」と「どちらとも言えない」が約3割
- 路線バスの他交通との乗り継ぎについての満足度では、「わからない」が約3割、「どちらとも言えない」が約2割
- 路線バスの利用環境についての満足度では、「わからない」が約3割、「どちらとも言えない」が約2割
- 高速バスの運行本数についての満足度では、「わからない」が約4割、「どちらとも言えない」が約2割
- 高速バスの運行時刻についての満足度では、「わからない」が約4割、「どちらとも言えない」が約2割
- 高速バスの運賃についての満足度では、「わからない」が約4割、「どちらとも言えない」が約3割
- 高速バスの他交通との乗り継ぎについての満足度では、「わからない」が約4割、「どちらとも言えない」が約2割
- 高速バスの利用環境についての満足度では、「わからない」が約4割、「どちらとも言えない」が約3割
- 一般タクシーの待ち時間についての満足度では、「わからない」が約5割、「どちらとも言えない」が約3割
- 一般タクシーの料金についての満足度では、「わからない」が約4割、「どちらとも言えない」が約3割
- 路線バスの改善すべき点・求めることでは、「朝の通勤時間帯で本数が増えるようにしてほしい」「最寄りのバス停や乗降場所が今より自宅に近くなるようにしてほしい」が要望として最も強く、次いで「日中の時間帯で本数が増えるようにしてほしい」が続いている
- 高速バスの改善すべき点・求めることでは、「朝の通勤時間帯で本数が増えるようにしてほしい」「最寄りのバス停や乗降場所が今より自宅に近くなるようにしてほしい」が要望として最も強く、次いで「日中の時間帯で本数が増えるようにしてほしい」が続いている
- 町内の移動に対して困ったと感じることがあるかでは、「たまにある」が約5割、「ある」が約3割
- 町内の移動に関する困りごとの時間帯では、「夕方頃の時間帯(16時～19時頃)」と「午前中の時間帯(9時～12時頃)」と「日中の時間帯(13時～16時頃)」が約4割
- 町外の移動に対して困ったと感じることがあるかでは、「ない」が約6割、「たまにある」が約1割
- 町外の移動に関する困りごとの時間帯では、「朝の通勤時間帯(始発～9時頃)」と「午前中の時間帯(9時～12時頃)」が約4割

6 単純集計

(1) 【問 1-1】性別

• 性別では、「女性」が60.1%(173人)と最も高く、次いで「男性」が37.8%(109人)と続いている。

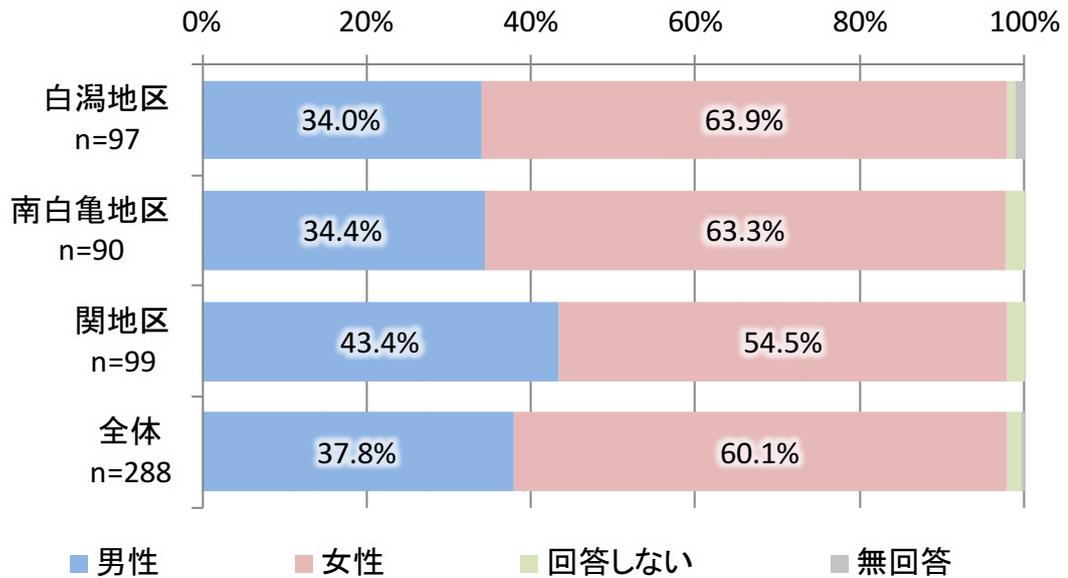


図 性別

※5%未満を非表示

表 性別

	性別				合計
	男性	女性	回答しない	無回答	
白濁地区 n=97	33	62	1	1	97
南白亀地区 n=90	31	57	2	0	90
関地区 n=99	43	54	2	0	99
全体 n=288	109	173	5	1	288

(2) 【問 1-2】 年齢

• 年齢では、「70～79歳」が21.2%(61人)と最も高く、次いで「60～69歳」が17.4%(50人)と続いている。

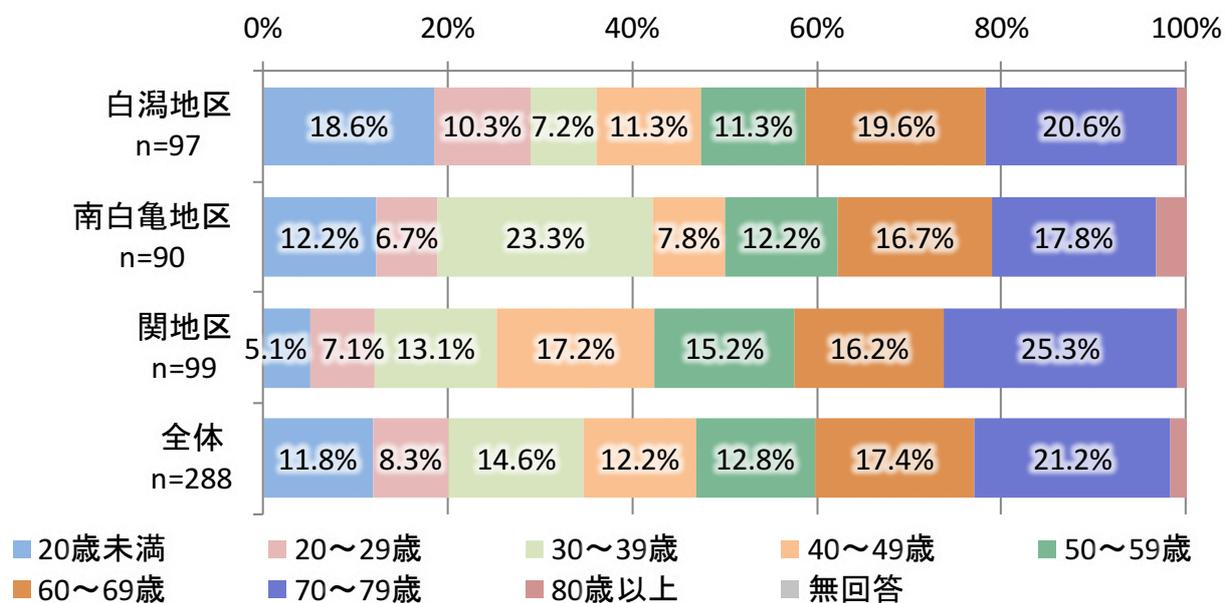


図 年齢

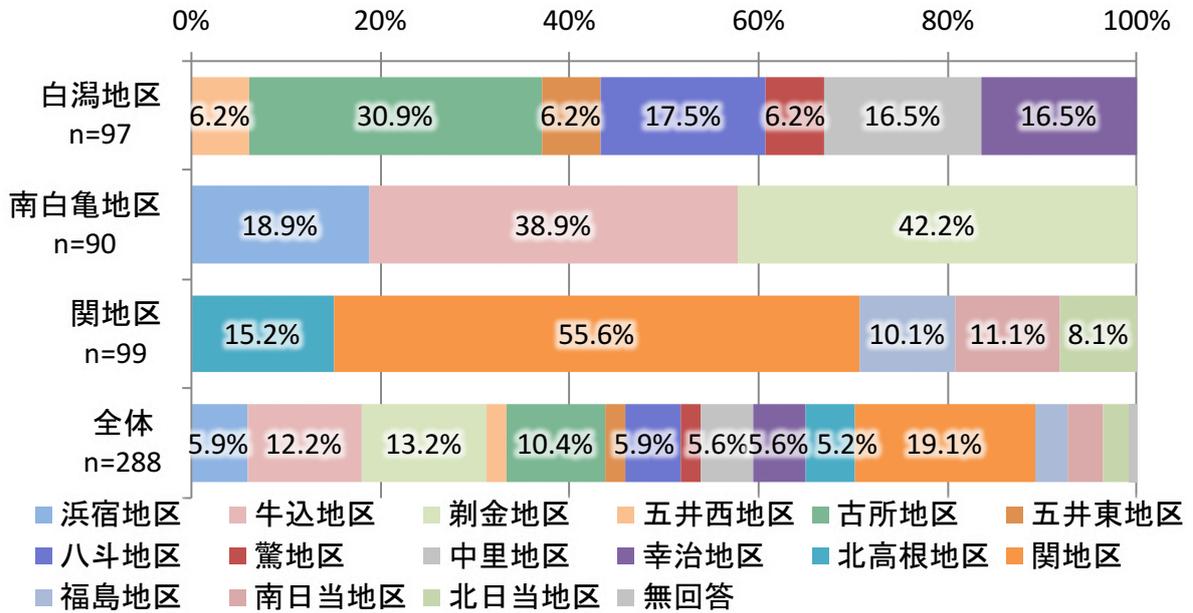
※5%未満を非表示

表 年齢

	年齢									合計
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	
白濁地区 n=97	18	10	7	11	11	19	20	1	0	97
南白亀地区 n=90	11	6	21	7	11	15	16	3	0	90
関地区 n=99	5	7	13	17	15	16	25	1	0	99
全体 n=288	34	24	42	35	37	50	61	5	0	288

(3) 【問 1-3】 住まい

• 住まいでは、「関地区」が 19.1%(55 人) と最も高く、次いで「剃金地区」が 13.2%(38 人) と続いている。



※5%未満を非表示

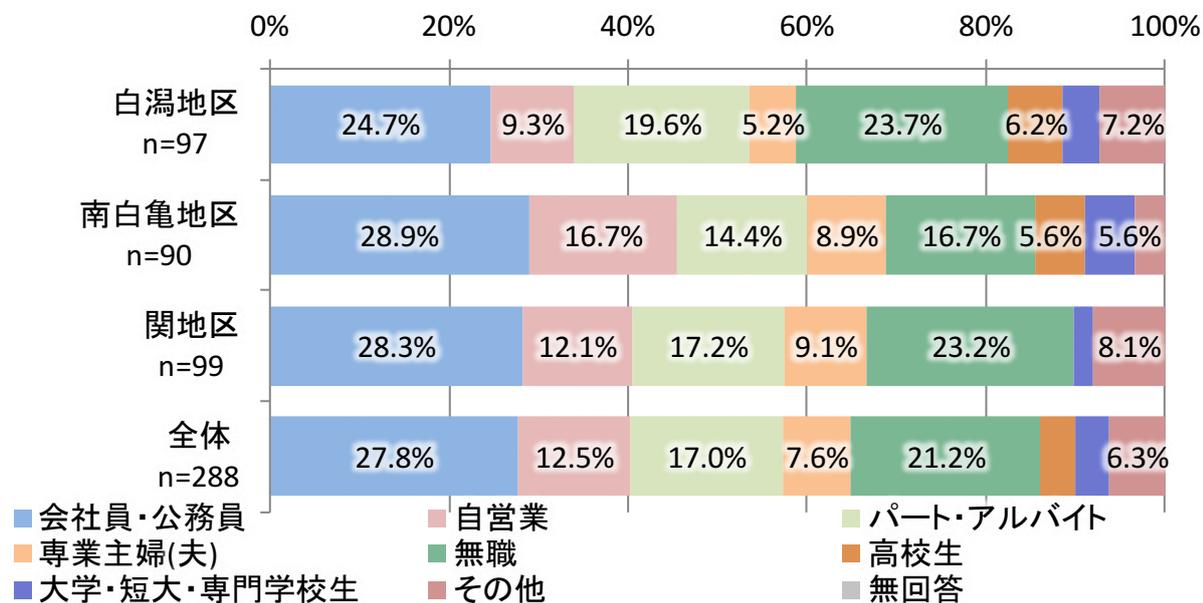
図 住まい

表 住まい

	住まい																合計	
	浜宿地区	牛込地区	剃金地区	五井西地区	古所地区	五井東地区	八斗地区	驚地区	中里地区	幸治地区	北高根地区	関地区	福島地区	南日当地区	北日当地区	無回答		
白潟地区 n=97	0	0	0	6	30	6	17	6	16	16	0	0	0	0	0	0	0	97
南白亀地区 n=90	17	35	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90
関地区 n=99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	55	10	11	8	0	99	
全体 n=288	17	35	38	6	30	6	17	6	16	16	15	55	10	11	8	2	288	

(4) 【問 1-4】 就業状況

・就業状況では、「会社員・公務員」が 27.8% (80 人) と最も高く、次いで「無職」が 21.2%(61 人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 就業状況

表 就業状況

	就業状況									合計
	会社員・公務員	自営業	パート・アルバイト	専業主婦(夫)	無職	高校生	大学・短大・専門学校生	その他	無回答	
白潟地区 n=97	24	9	19	5	23	6	4	7	0	97
南白亀地区 n=90	26	15	13	8	15	5	5	3	0	90
関地区 n=99	28	12	17	9	23	0	2	8	0	99
全体 n=288	80	36	49	22	61	11	11	18	0	288

表 就業状況(その他回答)

	回答数	割合
中学生	13	72.2%
シルバー人材	1	5.6%
農業	1	5.6%
看護師	1	5.6%
グレートアイランドクラブ	1	5.6%
無回答	1	5.6%
合計	18	100.0%

(5) 【問 1-5】運転免許保有の有無

• 運転免許保有の有無では、「普通自動車以上」が80.2%(231人)と最も高く、次いで「持ったことがない」が15.6%(45人)と続いている。

表 運転免許保有の有無

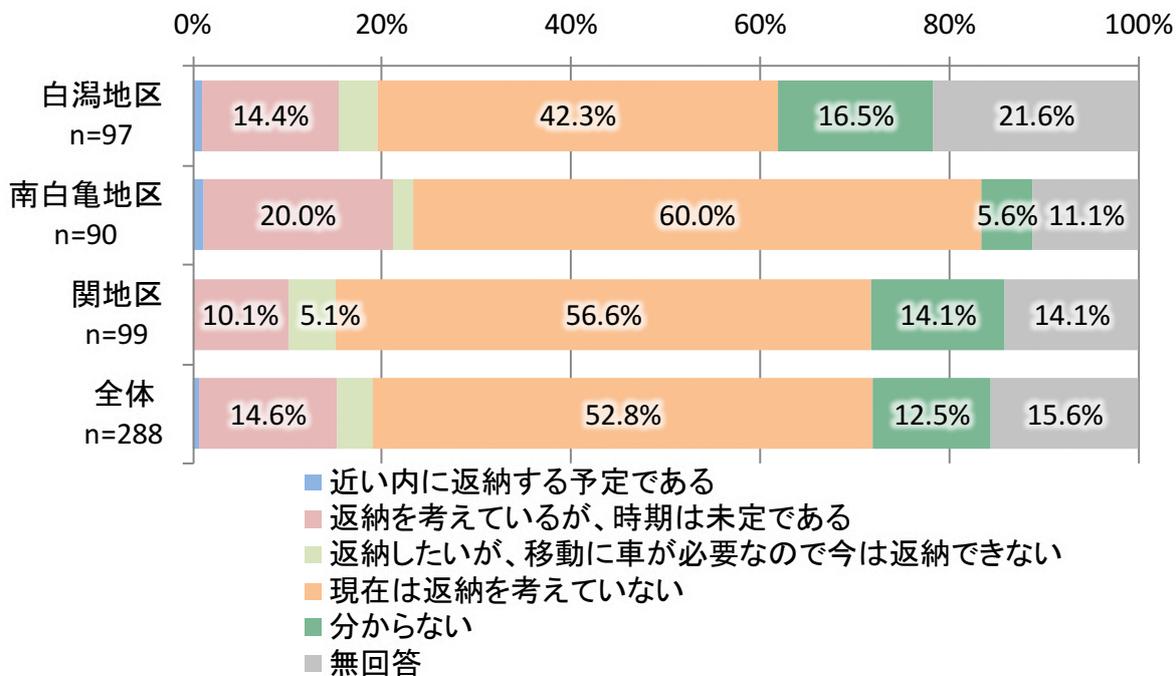
	運転免許保有の有無						
	普通自動車以上	自動二輪	原付	返納済み	持ったことがない	無回答	合計
白潟地区 n=97	74.2%	7.2%	6.2%	1.0%	23.7%	0.0%	112.4%
南白亀地区 n=90	85.6%	7.8%	8.9%	0.0%	12.2%	0.0%	114.4%
関地区 n=99	81.8%	11.1%	8.1%	6.1%	11.1%	0.0%	118.2%
全体 n=288	80.2%	9.0%	7.6%	2.4%	15.6%	0.0%	114.9%

表 運転免許保有の有無

	運転免許保有の有無						
	普通自動車以上	自動二輪	原付	返納済み	持ったことがない	無回答	合計
白潟地区 n=97	72	7	6	1	23	0	109
南白亀地区 n=90	77	7	8	0	11	0	103
関地区 n=99	81	11	8	6	11	0	117
全体 n=288	231	26	22	7	45	0	331

(6) 【問 1-6】 免許返納の意向

• 免許返納の意向では、「現在は返納を考えていない」が 52.8%(152 人)と最も高く、次いで「返納を考えているが、時期は未定である」が 14.6%(42 人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 免許返納の意向

表 免許返納の意向

	免許返納の意向						
	近い内に返納する予定である	返納を考えているが、時期は未定である	返納したいが、移動に車が必要なため今は返納できない	現在は返納を考えていない	分からない	無回答	合計
白潟地区 n=97	1	14	4	41	16	21	97
南白亀地区 n=90	1	18	2	54	5	10	90
関地区 n=99	0	10	5	56	14	14	99
全体 n=288	2	42	11	152	36	45	288

(7) 【問 1-7】免許返納に向けて必要な施策

•免許返納に向けて必要な施策では、「自家用車に代わる公共交通機関の充実」が51.7%(149人)と最も高く、次いで「免許返納者を対象にした公共交通やタクシーの割引制度」が17.4%(50人)と続いている。

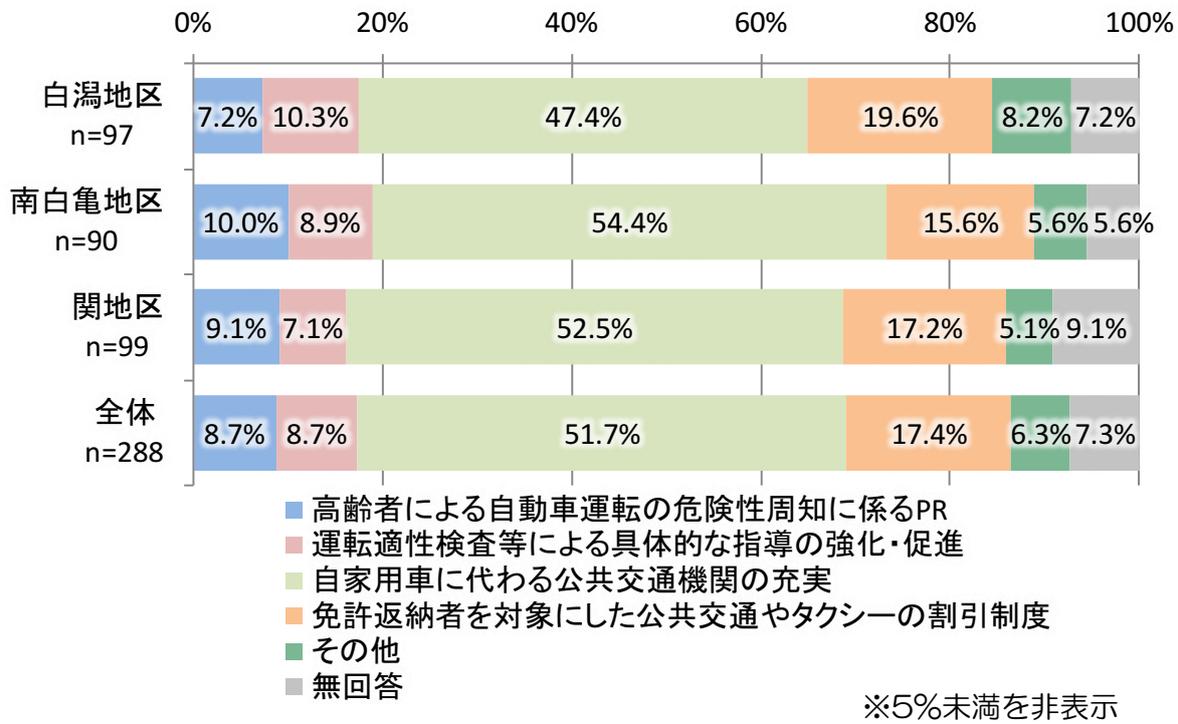


図 免許返納に向けて必要な施策

表 免許返納に向けて必要な施策

	免許返納に向けて必要な施策						
	高齢者による自動車運転の危険性周知に係るPR	運転適性検査等による具体的な指導の強化・促進	自家用車に代わる公共交通機関の充実	免許返納者を対象にした公共交通やタクシーの割引制度	その他	無回答	合計
白潟地区 n=97	7	10	46	19	8	7	97
南白亀地区 n=90	9	8	49	14	5	5	90
関地区 n=99	9	7	52	17	5	9	99
全体 n=288	25	25	149	50	18	21	288

表 免許返納に向けて必要な施策(その他回答)

(原文のまま)	
AI無人車	自動運転の普及
Uberなどライドシェア	自動運転まで待つ
welciaが入っている建物がスーパーに変わるだけでかなり安心	町内の商業施設の充実
タクシー券をもっと出して欲しいです	返納年齢を決める事。
移動スーパー	返納年齢を設ける。75歳までとする。
介護タクシーの充実	法律で一定の年齢になったら返納するように義務付けて欲しい
車が必要とされない街づくり	老人が衣、食、住、1ヶ所で用がたりの場所(宿泊自由)がほし
免許更新時60歳以上は3年ごとに更新を義務づけて免許センターで実技を伴う試験を行うべき	免許返納大反対です。高齢になって免許返納させて認知症にさせる仕組みがありありしています。

(8) 【問 1-8】自由に使える車両

•自由に使える車両では、「自動車」が 77.8%(224 人)と最も高く、次いで「自転車」が 34.0%(98 人)と続いている。

表 自由に使える車両

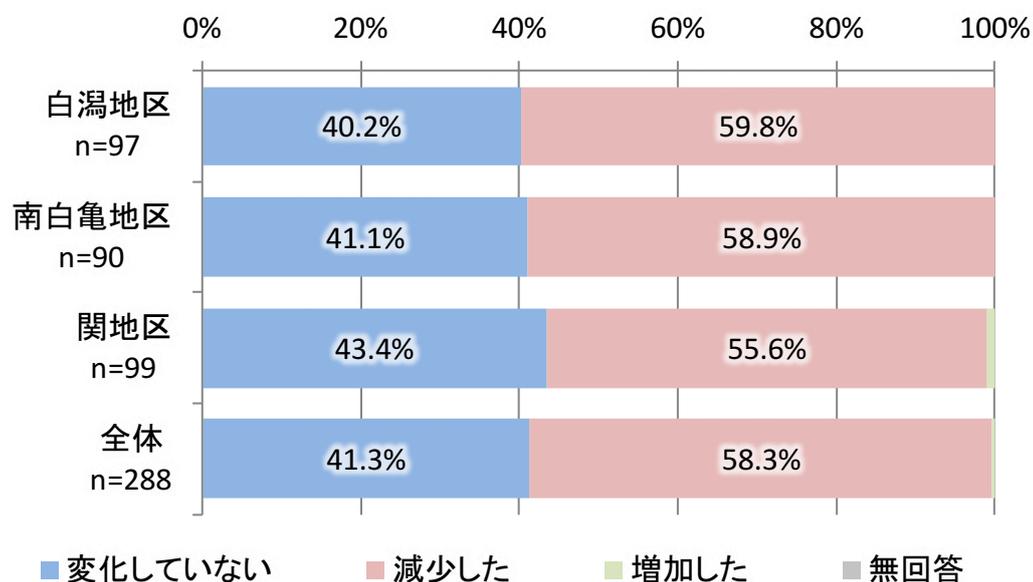
	自由に使える車両					
	自動車	バイク・原付	自転車	持っていない	無回答	合計
白潟地区 n=97	72.2%	4.1%	40.2%	6.2%	0.0%	122.7%
南白亀地区 n=90	80.0%	8.9%	27.8%	4.4%	1.1%	122.2%
関地区 n=99	80.8%	8.1%	34.3%	9.1%	0.0%	132.3%
全体 n=288	77.8%	6.9%	34.0%	6.6%	0.3%	125.7%

表 自由に使える車両

	自由に使える車両					
	自動車	バイク・原付	自転車	持っていない	無回答	合計
白潟地区 n=97	70	4	39	6	0	119
南白亀地区 n=90	72	8	25	4	1	110
関地区 n=99	80	8	34	9	0	131
全体 n=288	224	20	98	19	1	362

(9) 【問 1-9】新型コロナウイルスによる外出頻度の変化

・新型コロナウイルスによる外出頻度の変化では、「減少した」が58.3%(168人)と最も高く、次いで「変化していない」が41.3%(119人)と続いている。



※5%未満を非表示

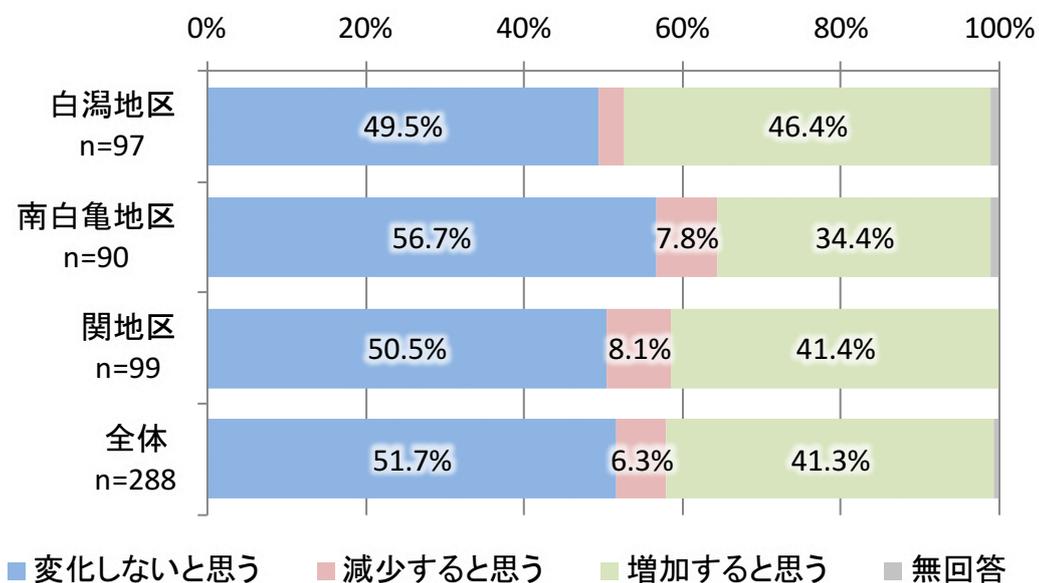
図 新型コロナウイルスによる外出頻度の変化

表 新型コロナウイルスによる外出頻度の変化

	新型コロナウイルスによる外出頻度の変化				
	変化していない	減少した	増加した	無回答	合計
白潟地区 n=97	39	58	0	0	97
南白亀地区 n=90	37	53	0	0	90
関地区 n=99	43	55	1	0	99
全体 n=288	119	168	1	0	288

(10) 【問 1-10】新型コロナウイルス終息後の外出頻度の変化

・新型コロナウイルス終息後の外出頻度の変化では、「変化しないと思う」が51.7%(149人)と最も高く、次いで「増加すると思う」が41.3%(119人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 新型コロナウイルス終息後の外出頻度の変化

表 新型コロナウイルス終息後の外出頻度の変化

	新型コロナウイルス終息後の外出頻度の変化				
	変化しないと思う	減少すると思う	増加すると思う	無回答	合計
白潟地区 n=97	48	3	45	1	97
南白亀地区 n=90	51	7	31	1	90
関地区 n=99	50	8	41	0	99
全体 n=288	149	18	119	2	288

(11) 【問 2-1-1-1】 町内への外出目的

・町内への外出の1番目の外出目的では、「買い物」が49.1%(283人)と最も高く、次いで「通院」と「通勤・通学」が14.9%(各86人)と続いている。

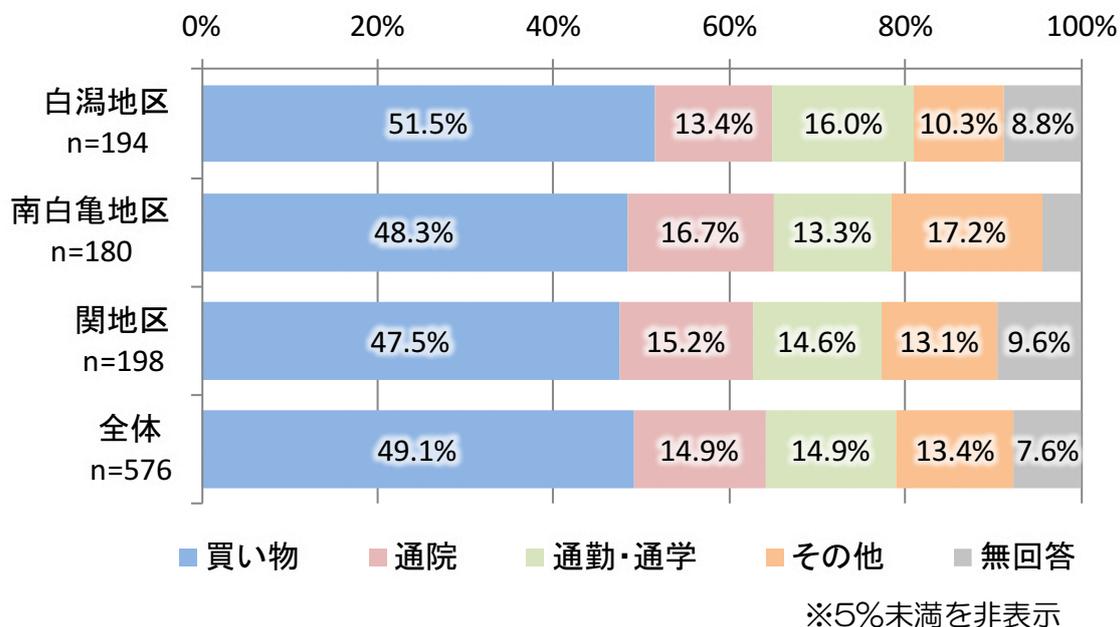


図 町内への外出目的

表 町内への外出目的

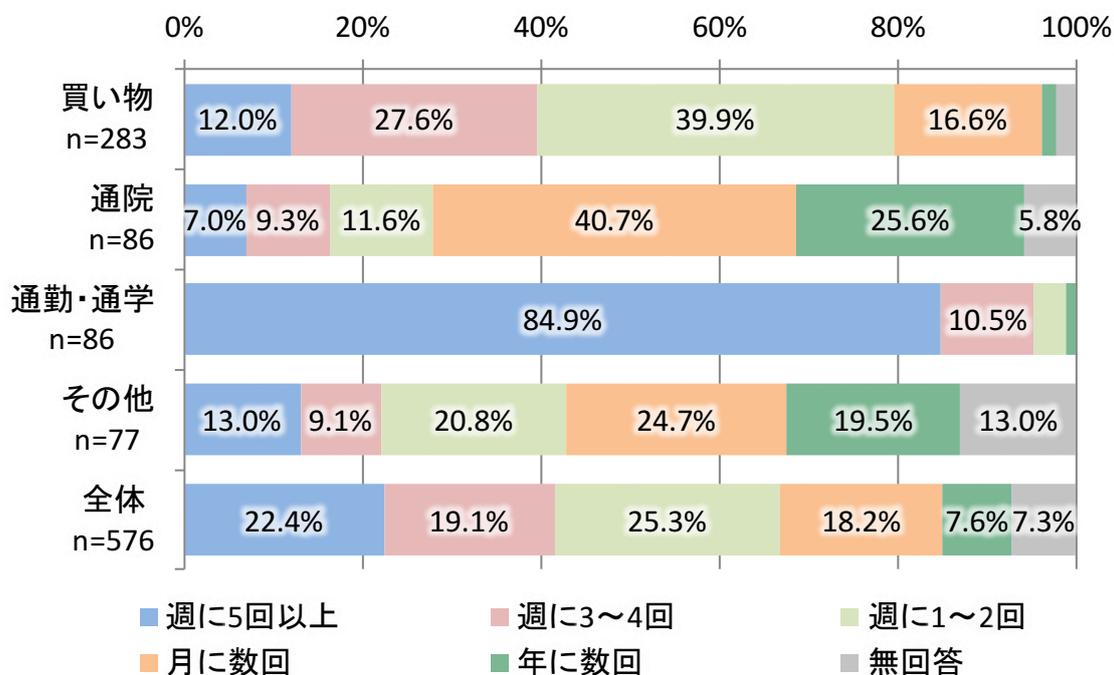
	町内への外出目的					合計
	買い物	通院	通勤・通学	その他	無回答	
白潟地区 n=194	100	26	31	20	17	194
南白亀地区 n=180	87	30	24	31	8	180
関地区 n=198	94	30	29	26	19	198
全体 n=576	283	86	86	77	44	576

表 町内への外出目的(その他回答)

	回答数	割合		回答数	割合
家族・知人宅	7	9.1%	ゴミ集積所	2	2.6%
遊びに行く	5	6.5%	衛生	1	1.3%
運動	4	5.2%	燃料入れ	1	1.3%
送迎	4	5.2%	白子海岸	1	1.3%
墓参り	3	3.9%	学校	1	1.3%
役場	3	3.9%	病院	1	1.3%
外食	3	3.9%	支払	1	1.3%
農作業・草かり	3	3.9%	美容院	1	1.3%
散歩	3	3.9%	勉強	1	1.3%
習い事	2	2.6%	無回答	28	36.4%
仕事	2	2.6%	合計	77	100.0%

(12) 【問 2-1-1-1-2】 町内への外出頻度

・町内への外出の1番目の外出頻度では、「週に1~2回」が25.3%(146人)と最も高く、続いて「週に5回以上」が22.4%(129人)と続いている。



※5%未満を非表示

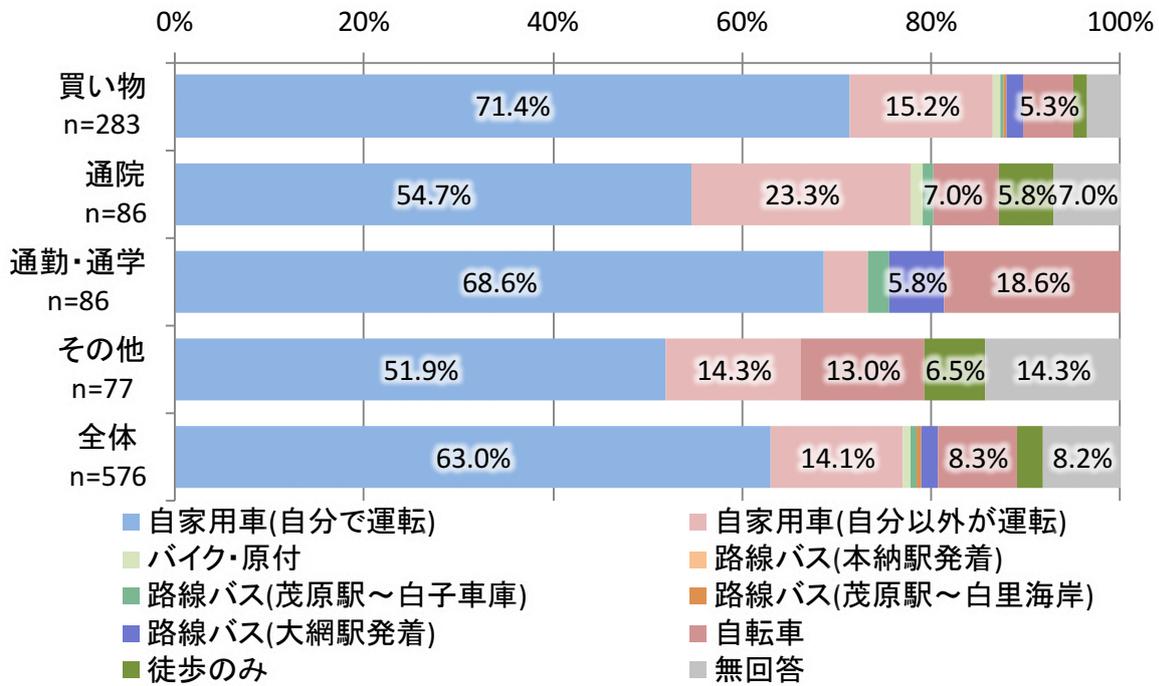
図 町内への外出頻度

表 町内への外出頻度

	町内への外出頻度						合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	年に数回	無回答	
買い物 n=283	34	78	113	47	5	6	283
通院 n=86	6	8	10	35	22	5	86
通勤・通学 n=86	73	9	3	0	1	0	86
その他 n=77	10	7	16	19	15	10	77
全体 n=576	129	110	146	105	44	42	576

(13) 【問 2-1-1-3】 町内への外出の移動手段

・町内への外出の1番目の移動手段では、「自家用車(自分で運転)」が63.0%(363人)と最も高く、次いで「自家用車(自分以外が運転)」が14.1%(81人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 町内への外出の移動手段

表 町内への外出の移動手段

	町内への外出の移動手段										合計
	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (自分以 外が運 転)	バイク・原 付	路線バス (本納駅 発着)	路線バス (茂原駅 ～白子車 庫)	路線バス (茂原駅 ～白里海 岸)	路線バス (大網駅 発着)	自転車	徒歩のみ	無回答	
買い物 n=283	202	43	2	0	1	1	5	15	4	10	283
通院 n=86	47	20	1	0	1	0	0	6	5	6	86
通勤・通学 n=86	59	4	0	0	2	0	5	16	0	0	86
その他 n=77	40	11	0	0	0	0	0	10	5	11	77
全体 n=576	363	81	4	0	4	3	10	48	16	47	576

(14) 【問 2-1-1-4-1】 町内への外出の目的地

・町内への外出の1番目の目的地では、「商業施設(日常の買い物)」が35.8%(206人)と最も高く、次いで「勤務先・通学先」が15.3%(88人)と続いている。

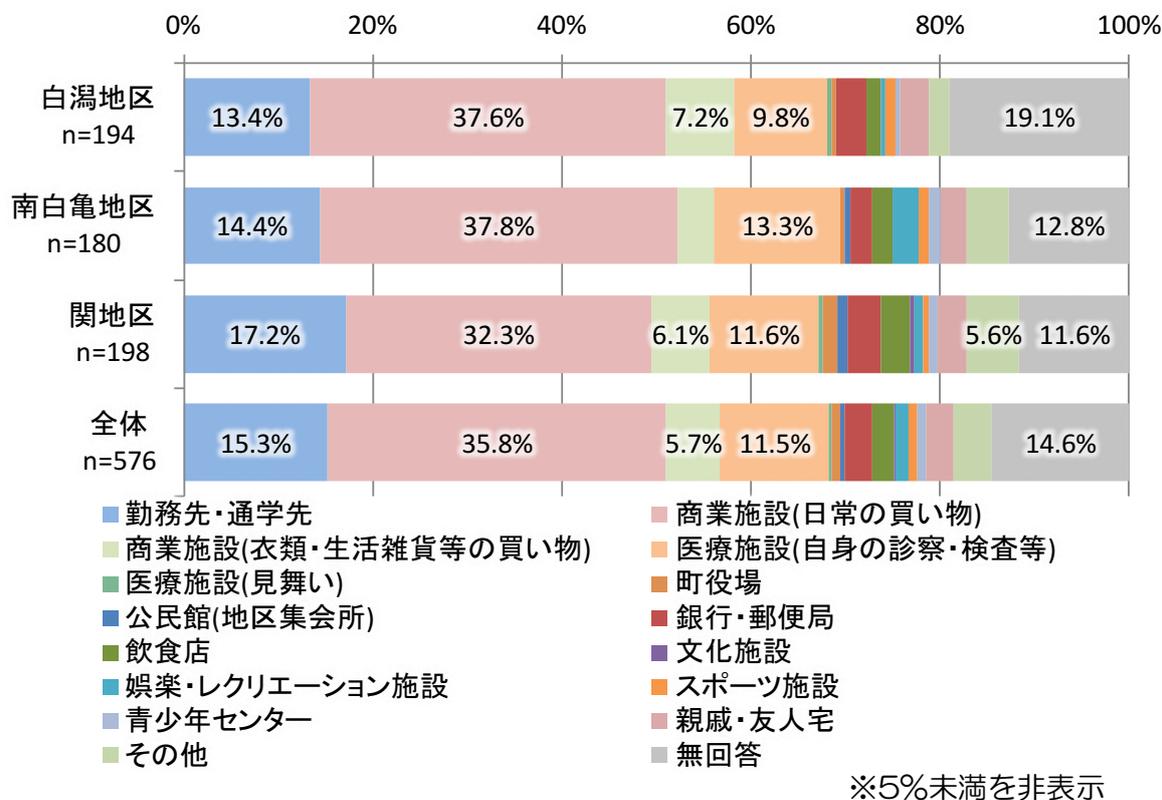


図 町内への外出の目的地

表 町内への外出の目的地

	町内への外出の目的地																合計
	勤務先・通学先	商業施設(日常の買い物)	商業施設(衣類・生活雑貨等の買い物)	医療施設(自身の診察・検査等)	医療施設(見舞い)	町役場	公民館(地区集会所)	銀行・郵便局	飲食店	文化施設	娯楽・レクリエーション施設	スポーツ施設	青少年センター	親戚・友人宅	その他	無回答	
白潟地区 n=194	26	73	14	19	1	1	0	6	3	0	1	2	1	6	4	37	194
南白亀地区 n=180	26	68	7	24	0	1	1	4	4	0	5	2	2	5	8	23	180
関地区 n=198	34	64	12	23	1	3	2	7	6	1	2	1	2	6	11	23	198
全体 n=576	88	206	33	66	2	5	3	17	13	1	8	5	5	17	23	84	576

(15) 【問 2-1-1-1-4-2】 町内への外出の1番目の具体的な施設名

・具体的な施設名では、「ウエルシア」が6.3%(36人)と最も高く、次いで「ヤックスドラッグ」が5.4%(31人)と続いている。

表 町内への外出の1番目の具体的な施設名

	回答数	割合		回答数	割合
ウエルシア	36	6.3%	三上クリニック	3	0.5%
ヤックスドラッグ	31	5.4%	三上医院	3	0.5%
コンビニ	17	3.0%	カインズ	3	0.5%
スーパー	11	1.9%	ふれあいセンター	3	0.5%
大多和医院	11	1.9%	関郵便局	3	0.5%
その他医療施設	11	1.9%	イオン	2	0.3%
その他商業施設	11	1.9%	ガソリンスタンド	2	0.3%
中里地区	11	1.9%	しらかた歯科	2	0.3%
白子町内	10	1.7%	セブンイレブン白子町役場前店	2	0.3%
セブンイレブン	10	1.7%	ファミリーマート	2	0.3%
安藤医院	9	1.6%	ららぽーと	2	0.3%
ドラッグストア	7	1.2%	白子神社	2	0.3%
コメリ	7	1.2%	歯医者	2	0.3%
会社・学校	7	1.2%	大網高校	2	0.3%
ひまわり	6	1.0%	尼が台運動広場	2	0.3%
カスミ	5	0.9%	白潟小学校	2	0.3%
古所地区	5	0.9%	海岸	2	0.3%
ベイシア	4	0.7%	五井地区	2	0.3%
白子中学校	4	0.7%	関地区	2	0.3%
郵便局	4	0.7%	八斗地区	2	0.3%
町役場	4	0.7%	剃金地区	2	0.3%
川岸	4	0.7%	その他	17	3.0%
ナリタヤ	3	0.5%	無回答	281	48.8%
ヤックス白子店	3	0.5%	合計	576	100.0%

※回答数 1 はその他に統合

(16) 【問 2-1-2-1-1】 町外への外出目的

・町外への外出の1番目の外出目的では、「買い物」が46.4%(267人)と最も高く、次いで「通勤・通学」が23.4%(135人)と続いている。

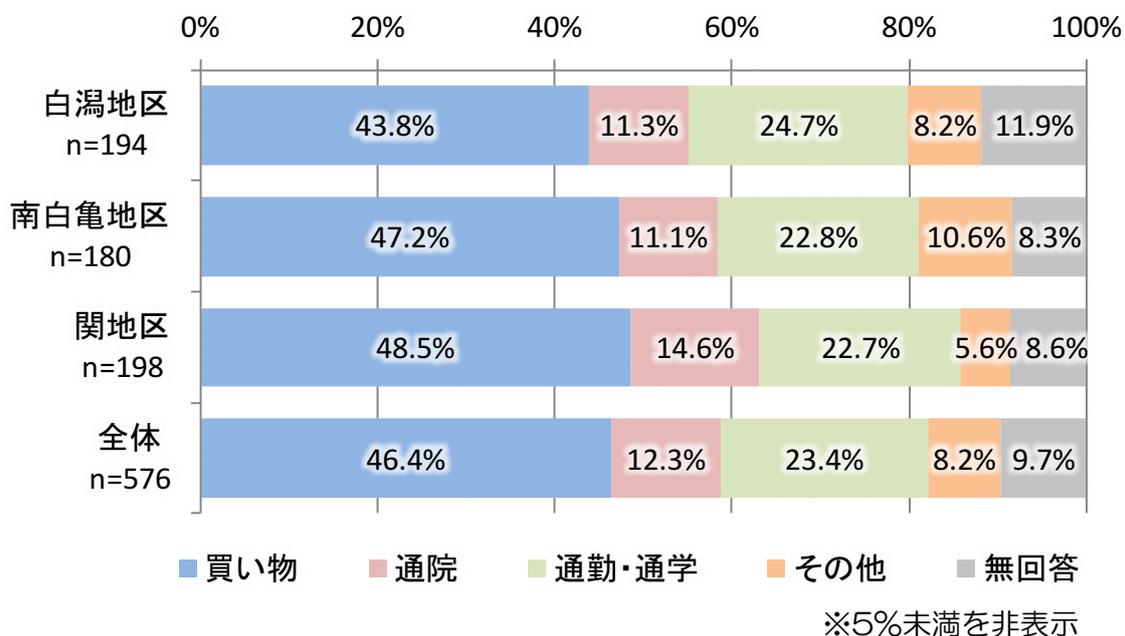


図 町外への外出目的

表 町外への外出目的

	町外への外出目的					合計
	買い物	通院	通勤・通学	その他	無回答	
白潟地区 n=194	85	22	48	16	23	194
南白亀地区 n=180	85	20	41	19	15	180
関地区 n=198	96	29	45	11	17	198
全体 n=576	267	71	135	47	56	576

表 町外への外出目的(その他回答)

	回答数	割合
趣味・娯楽	8	17.0%
外食	7	14.9%
運動・筋トレ	4	8.5%
旅行	3	6.4%
家族・知人宅	3	6.4%
習い事	2	4.3%
金融機関	2	4.3%
農機作理	1	2.1%
美容院	1	2.1%
無回答	16	34.0%
合計	47	100.0%

(17) 【問 2-1-2-1-2】 町外への外出頻度

・町外への外出の1番目の外出頻度では、「週に1~2回」が28.3%(163人)と最も高く、次いで「週に5回以上」が25.7%(148人)と続いている。

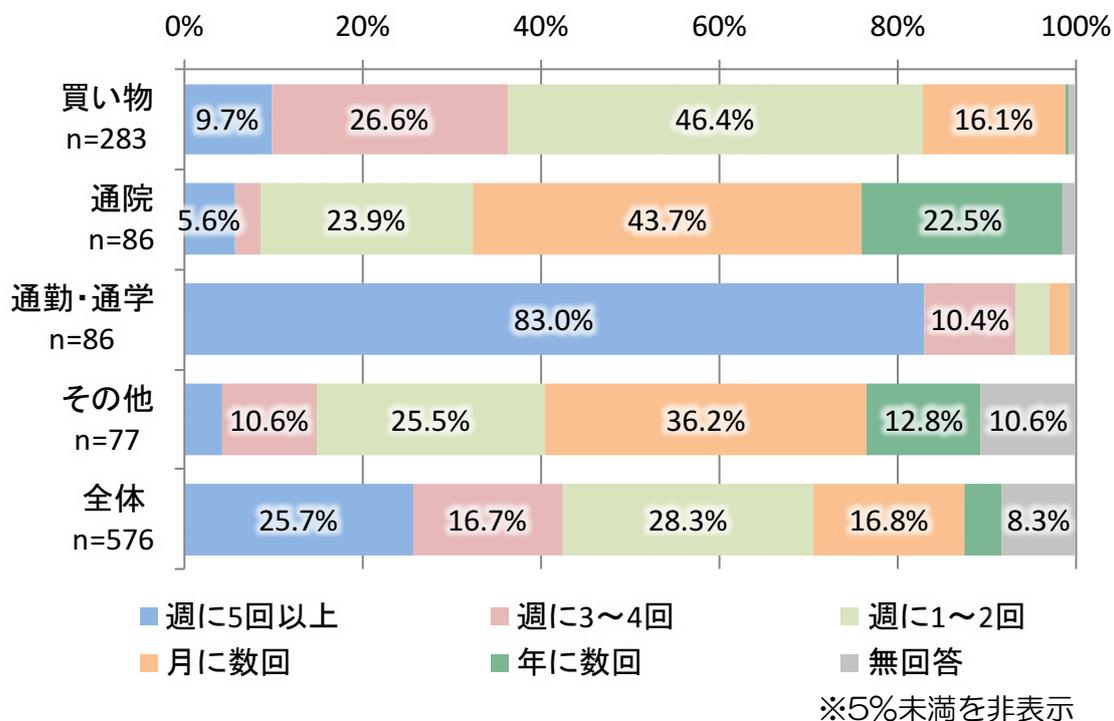


図 町外への外出頻度

表 町外への外出頻度

	町外への外出頻度						合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	年に数回	無回答	
買い物 n=283	26	71	124	43	1	2	267
通院 n=86	4	2	17	31	16	1	71
通勤・通学 n=86	112	14	5	3	0	1	135
その他 n=77	2	5	12	17	6	5	47
全体 n=576	148	96	163	97	24	48	576

(18) 【問 2-1-2-1-3】 町外への外出の移動手段

・町外への外出の1番目の移動手段では、「自家用車(自分で運転)」が60.6%(349人)と最も高く、次いで「自家用車(自分以外が運転)」が16.0%(92人)と続いている。

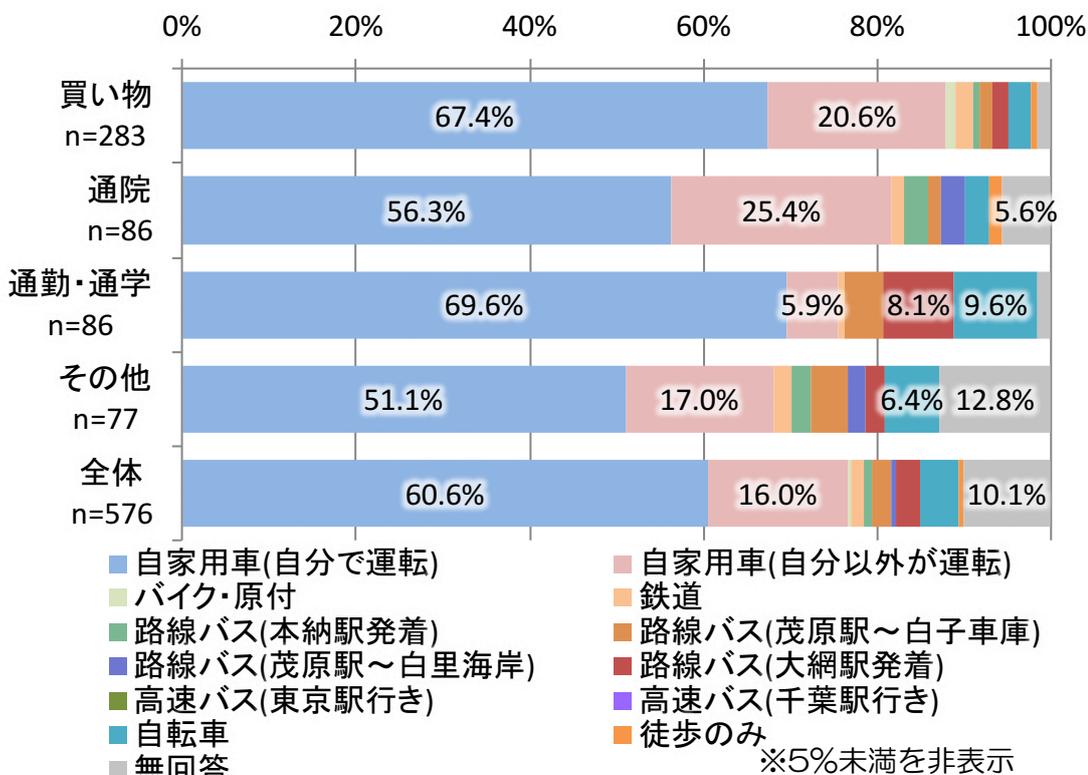


図 町外への外出の移動手段

表 町外への外出の移動手段

	町外への外出の移動手段													合計
	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	鉄道	路線バス(本納駅発着)	路線バス(茂原駅～白子車庫)	路線バス(茂原駅～白里海岸)	路線バス(大網駅発着)	高速バス(東京駅行き)	高速バス(千葉駅行き)	自転車	徒歩のみ	無回答	
買い物 n=283	180	55	3	5	2	4	0	5	0	0	7	2	4	267
通院 n=86	40	18	0	1	2	1	2	0	0	0	2	1	4	71
通勤・通学 n=86	94	8	0	1	0	6	0	11	0	0	13	0	2	135
その他 n=77	24	8	0	1	1	2	1	1	0	0	3	0	6	47
全体 n=576	349	92	3	8	5	13	3	17	0	0	25	3	58	576

(19) 【問 2-1-2-1-4-1】 町外への外出の目的地

・町外への外出の1番目の目的地では、「商業施設(日常の買い物)」が30.0%(173人)と最も高く、次いで「勤務先・通学先」が23.4%(135人)と続いている。

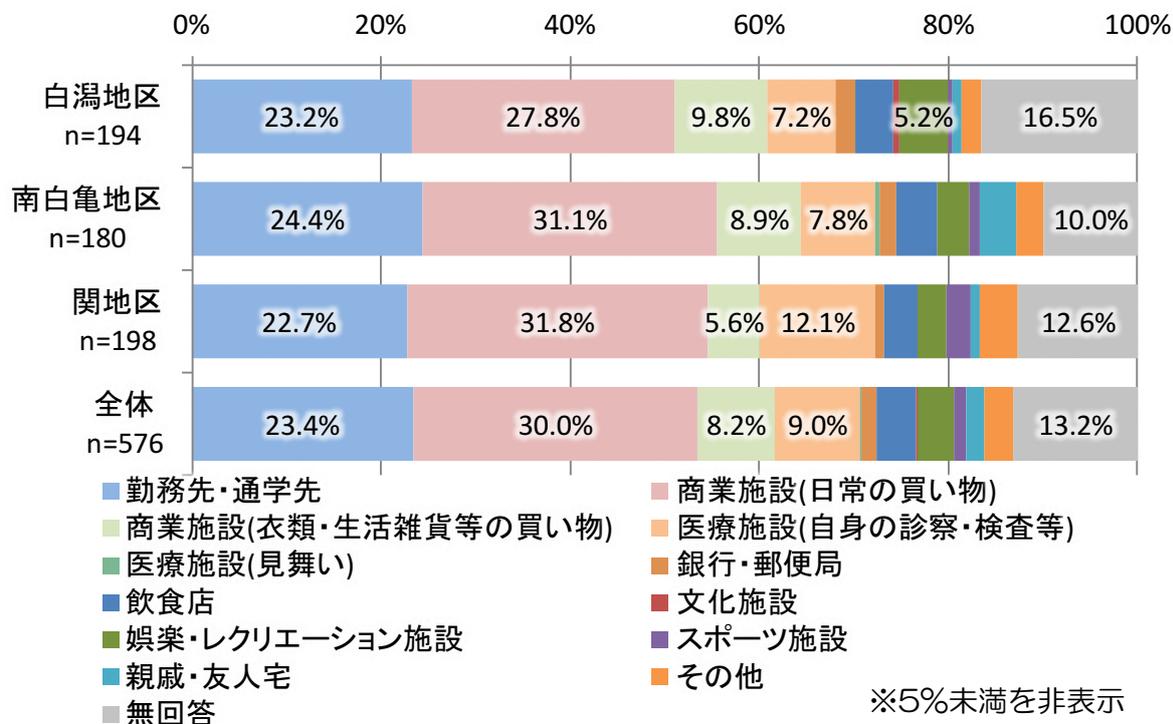


図 町外への外出の目的地

表 町外への外出の目的地

	町外への外出の目的地													合計
	勤務先・通学先	商業施設(日常の買い物)	商業施設(衣類・生活雑貨等の買い物)	医療施設(自身の診察・検査等)	医療施設(見舞い)	銀行・郵便局	飲食店	文化施設	娯楽・レクリエーション施設	スポーツ施設	親戚・友人宅	その他	無回答	
白潟地区 n=194	45	54	19	14	0	4	8	1	10	1	2	4	32	194
南白亀地区 n=180	44	56	16	14	1	3	8	0	6	2	7	5	18	180
関地区 n=198	45	63	11	24	0	2	7	0	6	5	2	8	25	198
全体 n=576	135	173	47	52	1	9	24	1	22	8	11	17	76	576

(20) 【問 2-1-2-1-4-2】 町外への外出の具体的な施設名

・具体的な施設名では、「茂原市」が 10.1%(58 人)と最も高く、次いで「その他医療施設」が 5.2%(30 人)と続いている。

表 町外への外出の具体的な施設名

	回答数	割合		回答数	割合
茂原市	58	10.1%	ららぽーと	3	0.5%
その他医療施設	30	5.2%	塩田記念病院	3	0.5%
千葉市	27	4.7%	千葉銀行	3	0.5%
その他商業施設	23	4.0%	駅	3	0.5%
スーパー	20	3.5%	長南町	3	0.5%
カスミ	19	3.3%	ウエルシア	2	0.3%
ベイシア	13	2.3%	ドラッグストア	2	0.3%
東京都内	13	2.3%	ツルハドラッグ	2	0.3%
東金市	10	1.7%	ベイシア大網店	2	0.3%
ビッグハウス	9	1.6%	業務スーパー	2	0.3%
学校	8	1.4%	山之内病院	2	0.3%
ユニモ	7	1.2%	尼が台運動広場	2	0.3%
イオン	7	1.2%	茂原のスーパー	2	0.3%
アスモ	7	1.2%	茂原市ビッグハウス	2	0.3%
市原市	7	1.2%	ライフガーデン	2	0.3%
大網白里市	7	1.2%	ランドローム	2	0.3%
ベイシア茂原店	6	1.0%	コンビニ	2	0.3%
カインズ	6	1.0%	一宮町	2	0.3%
銀行・郵便局	6	1.0%	睦沢町	2	0.3%
長生村	5	0.9%	富里市	2	0.3%
ショッピングモール	4	0.7%	長生郡	2	0.3%
カスミ東郷店	4	0.7%	長柄町	2	0.3%
SENDO	4	0.7%	浦安市	2	0.3%
茂原市長生病院	4	0.7%	その他	16	2.8%
ナリタヤ	3	0.5%	無回答	202	35.1%
			合計	576	100.0%

※回答数 1 はその他に統合

(21) 【問 2-2】 日常の買い物の行動パターン

・日常の買い物の行動パターンでは、「買い物目的で外出している」が58.0%(167人)と最も高く、次いで「通勤・通学の帰り道に買い物をする」が19.1%(55人)と続いている。

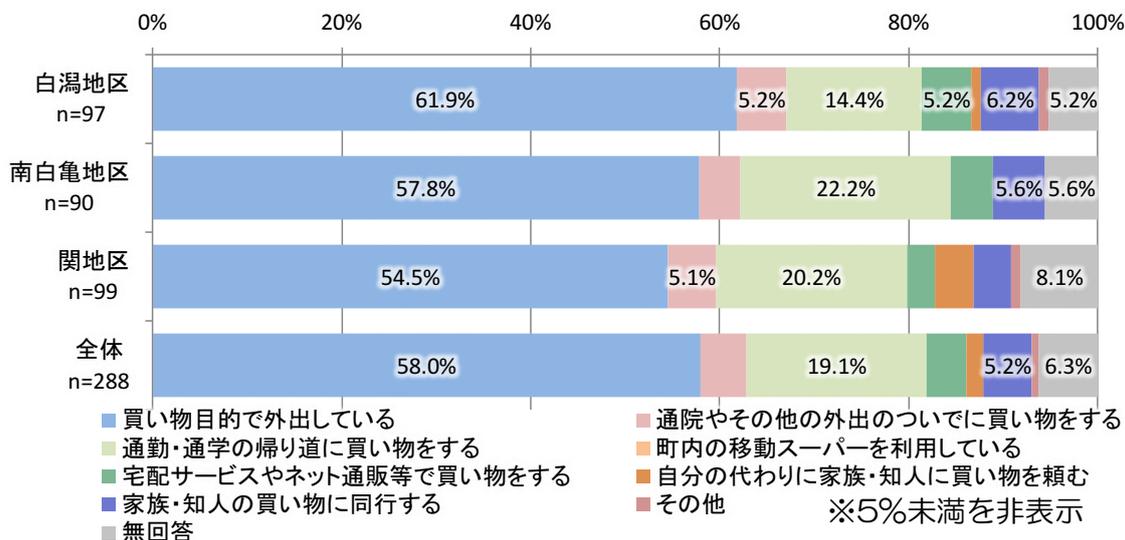


図 日常の買い物の行動パターン

表 日常の買い物の行動パターン

	日常の買い物の行動パターン									
	買い物目的で外出している	通院やその他の外出のついでに買い物をする	通勤・通学の帰り道に買い物をする	町内の移動スーパーを利用している	宅配サービスやネット通販等で買い物をする	自分の代わりに家族・知人に買い物を頼む	家族・知人の買い物に同行する	その他	無回答	合計
白濁地区 n=97	60	5	14	0	5	1	6	1	5	97
南白亀地区 n=90	52	4	20	0	4	0	5	0	5	90
関地区 n=99	54	5	20	0	3	4	4	1	8	99
全体 n=288	167	14	55	0	12	5	15	2	18	288

(2.2) 【問 2-3-1】 移動スーパーの利用頻度

・移動スーパーの利用頻度では、「ほとんど利用しない」が85.4%(246人)と最も高く、次いで「週に1~2回」が4.2%(12人)と続いている。

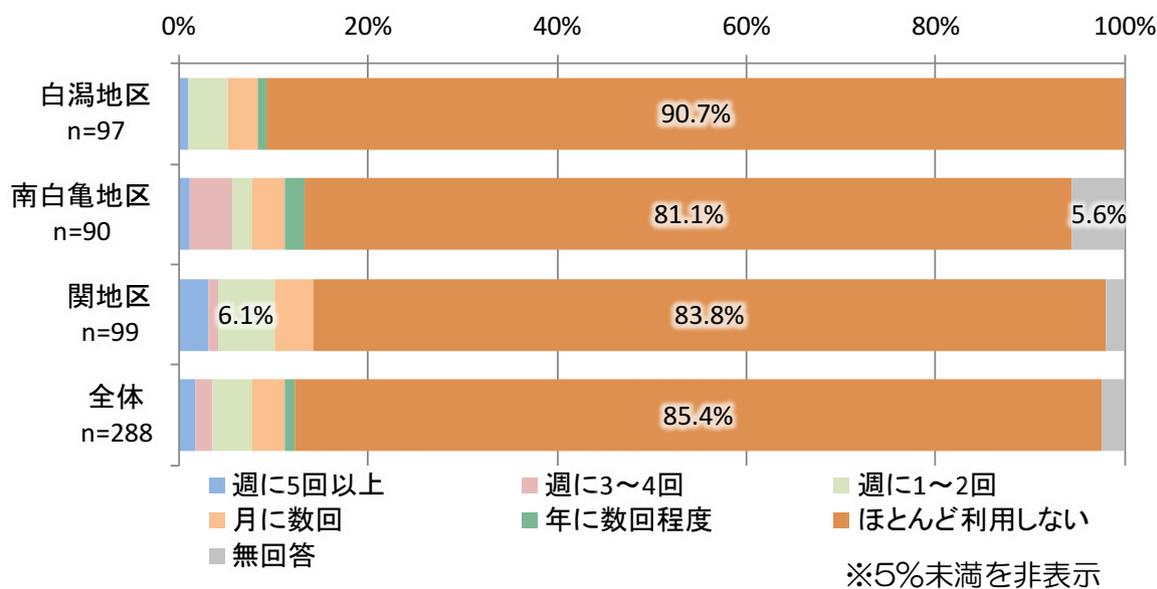


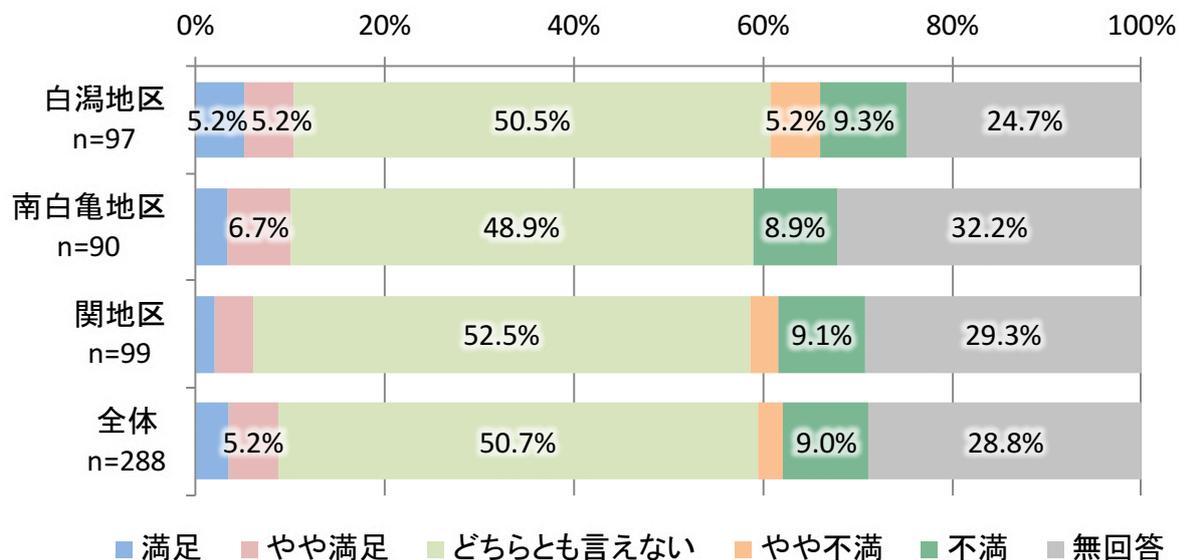
図 移動スーパーの利用頻度

表 移動スーパーの利用頻度

	移動スーパーの利用頻度							合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	年に数回程度	ほとんど利用しない	無回答	
白潟地区 n=97	1	0	4	3	1	88	0	97
南白亀地区 n=90	1	4	2	3	2	73	5	90
関地区 n=99	3	1	6	4	0	83	2	99
全体 n=288	5	5	12	10	3	246	7	288

(23) 【問 2-3-2】 移動スーパーの主な行先の満足度

・移動スーパーへの満足度では、「どちらとも言えない」が50.7%(146人)と最も高く、次いで「不満」が9.0%(26人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 移動スーパーの主な行先の満足度

表 移動スーパーの主な行先の満足度

	移動スーパーへの満足度						合計
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答	
白潟地区 n=97	5	5	49	5	9	24	97
南白亀地区 n=90	3	6	44	0	8	29	90
関地区 n=99	2	4	52	3	9	29	99
全体 n=288	10	15	146	8	26	83	288

(24) 【問 2-3-3】 移動スーパーへの運行に係る要望

(原文のまま)

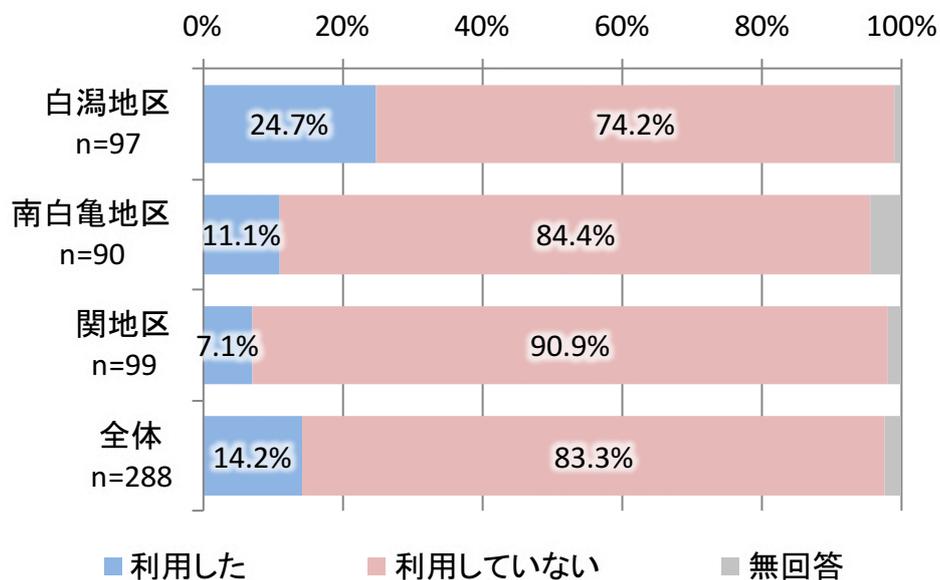
- Super ハヤシがなくなり、隣町のナリタ屋他へ行くようになり、不便です。移動スーパーの内容では、限られてしまいます。
- ある事を知らなかった。
- いつ来るのかわからない。
- いまいち場所がどこかわからなかったりする。
- そもそも、知らない。
- そもそも移動スーパーがあった事を知らない
- どこにいつ来ているか知らない
- どこに居るか？何時にいるか？分からない
- まず存在を知らなかったので大々的にPRしてほしい
- 移動スーパーの存在を知りませんでした
- 移動スーパーの存在を知りませんでした。知らない人が多いのでは
- 実状を把握していない。身の回りで利用している人を見たことがない。
- 見たことがない
- 予定表などが、まずほしい。情報がありません。
- ちょっと遠い。近くにスーパーがあれば
- ほしい物が無い事が多い。値を表示してもらいたい。
- もう少し様子見る必要がありそう…
- コンビニ、スーパー等が少ない地域へ、さらに細かい場所設定で来訪して頂きたい。
- バスもない。スーパーもない
- 移動スーパーでは品質価格、信用出来ない。時間には仕事の関係でダメ
- 移動スーパーへ行くために、車を使用しなければいけない場所にするのは、やる意味があるのでしょうか？
- 移動スーパーをやっていることをもう少し広めた方が良いと思う。
- 移動手段を持っている人が決めていては、困っている住民に、寄り添ったものではない。
- 運用している時間にいないので利用できない
- 価格が高くなるので今は使用していない。
- 家から～茂原ベイチャー
- 回数・時間が短い・平日以外も・少し遅めの時間も
- 回数場所等が不明
- 経由地を増やした方がよい
- 高齢者の生存確認を兼ねる側面もあるので、町の情報やコミュニティ機能を充実されてもらえると良いと思います。今日はどこどこで祭りをやってる、とか、明日は健診があるとかの告知。
- 今の所、自家用車で出かけるが、いずれ、移動スーパーが来ても歩く事も大変になって来た時、シルバーカーを利用。その時の割引などしてほしい。
- 今は、利用してません。移動スーパーの実施については大変、良いと思います。将来利用すると思

います。

- 仕事が休みの時に利用させて頂いてます。タイミングが合わず4回程しか利用出来ていません。
- 私の家の近くにこないのか、見たことすらありません。家の近くに来るなら便利だと思いますが、近くにバスが走っていればそのほうがよい。
- 私は、今は利用する機会はありませんが、車を運転できなくなった場合には、ぜひ、利用したいと思っています！
- 車で行かないとならない距離に移動スーパーが来るので、来訪場所をもう少し増やしてもらえたらありがたいが、移動スーパーが止まれる場所や移動距離に伴う費用や時間を考えると難しいと思われます。
- 車で行った場合駐車場とかなないと不便だと思う
- 人口が1万人程度では大手スーパーは採算があわないと思う。コンビニが4店有り不便は感じないが、南白亀地区にないのは…。移動スーパーはありがたいが採算はどうか
- 足が不自由な方が近所にもたくさんいる。細かく運行するようにするといいかな。
- 滞在時間が短い。
- 滞在時間が短いと思う。
- 町内にスーパーが無いので
- 町内の商店になにかできれば
- 展開する所を増やさないと利用できる人が限られてしまう
- 販売している所まで行く手段がなく家族のものが残念がっている（歩くには遠いため）。希望者がいれば、もう少し家の近くまで来てほしい。
- 品揃えが乏しい
- 利用してないがそこに行かなくても注文したものを宅配してくれると足の悪い人等もっと利用するのではないかと思う。

(25) 【問 3-1-1】路線バスの利用の有無

• 路線バスの利用の有無では、「利用していない」が83.3%(240人)と最も高く、次いで「利用した」が14.2%(41人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 路線バスの利用の有無

表 路線バスの利用の有無

	路線バスの利用の有無			
	利用した	利用していない	無回答	合計
白潟地区 n=97	24	72	1	97
南白亀地区 n=90	10	76	4	90
関地区 n=99	7	90	2	99
全体 n=288	41	240	7	288

(26) 【問 3-1-2】 路線バスの最寄りのバス停までの時間

※【問 3-1-1】 で「利用した」を答えた人のみ

• 路線バスの最寄りのバス停までの時間では、「5 分以内」が 53.7%(22 人) と最も高く、次いで「6~10 分程度」が 26.8%(11 人)と続いている。

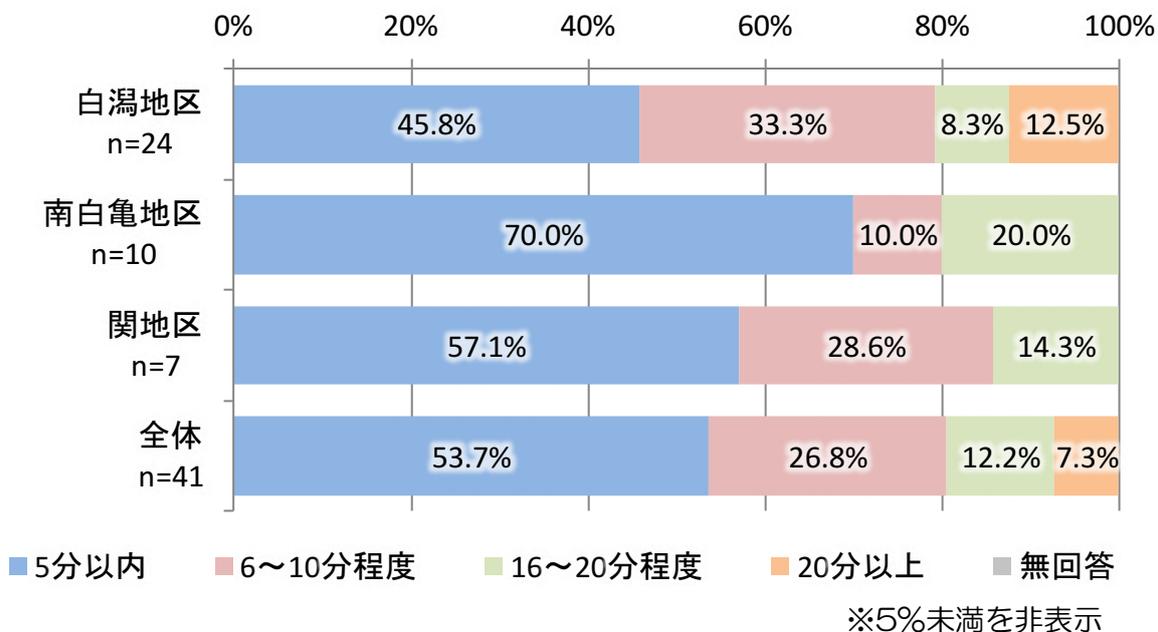


図 路線バスの最寄りのバス停までの時間

表 路線バスの最寄りのバス停までの時間

	路線バスの最寄りのバス停までの時間					合計
	5分以内	6~10分程度	16~20分程度	20分以上	無回答	
白潟地区 n=24	11	8	2	3	0	24
南白亀地区 n=10	7	1	2	0	0	10
関地区 n=7	4	2	1	0	0	7
全体 n=41	22	11	5	3	0	41

(27) 【問 3-1-3】 自宅の最寄りバス停名

※【問 3-1-1】 で「利用した」を答えた人のみ

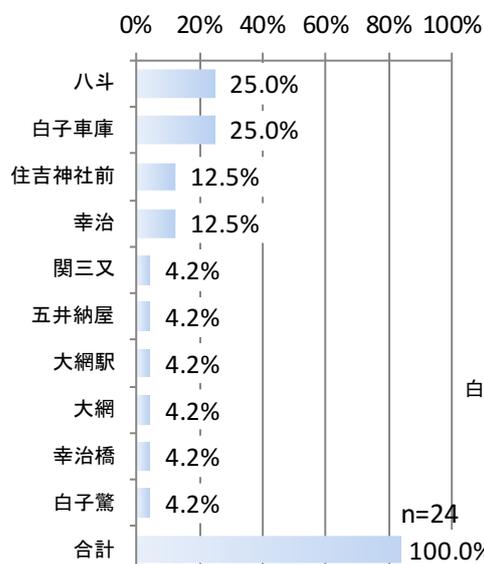


図 自宅の最寄りバス停名
白瀧地区

表 自宅の最寄りバス停名
白瀧地区

	回答数	割合
八斗	6	25.0%
白子車庫	6	25.0%
住吉神社前	3	12.5%
幸治	3	12.5%
関三又	1	4.2%
五井納屋	1	4.2%
大網駅	1	4.2%
大網	1	4.2%
幸治橋	1	4.2%
白子鷺	1	4.2%
合計	24	100.0%

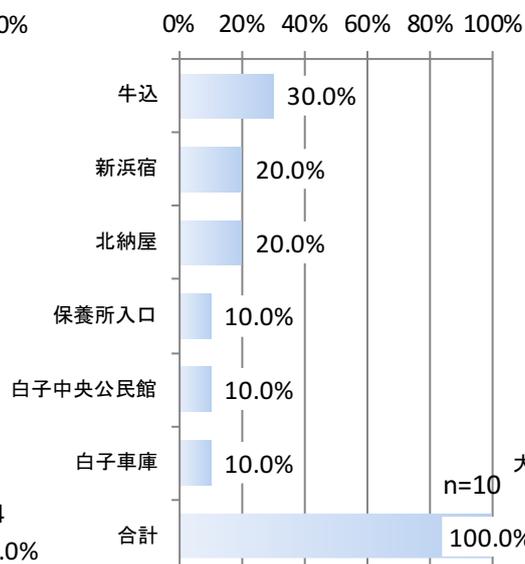


図 自宅の最寄りバス停名
南白亀地区

表 自宅の最寄りバス停名
南白亀地区

	回答数	割合
牛込	3	30.0%
新浜宿	2	20.0%
北納屋	2	20.0%
保養所入口	1	10.0%
白子中央公民館	1	10.0%
白子車庫	1	10.0%
合計	10	100.0%

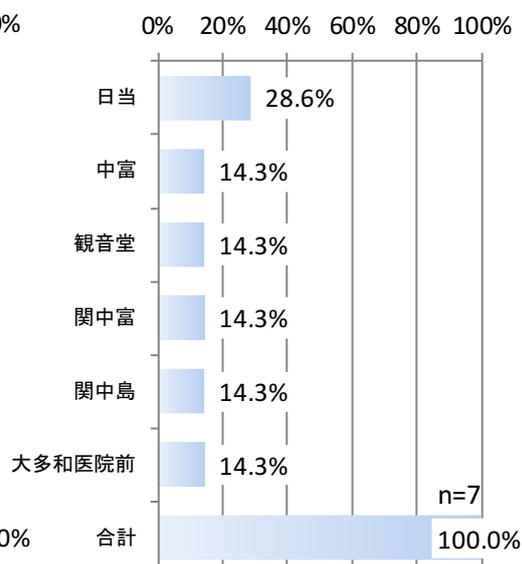


図 自宅の最寄りバス停名
関地区

表 自宅の最寄りバス停名
関地区

	回答数	割合
日当	2	28.6%
中富	1	14.3%
観音堂	1	14.3%
関中富	1	14.3%
関中島	1	14.3%
大多和医院前	1	14.3%
合計	7	100.0%

(28) 【問 3-1-4-1】よく利用するバス区間

※【問 3-1-1】で「利用した」を答えた人のみ

・よく利用する乗車バス区間では、大網駅行きで「白子車庫」が 14.6%(6 人) と最も高く、次いで茂原駅行きで「白子車庫」と「八斗」が 12.2%(各 5 人) となっている。

表 よく利用する乗車バス区間

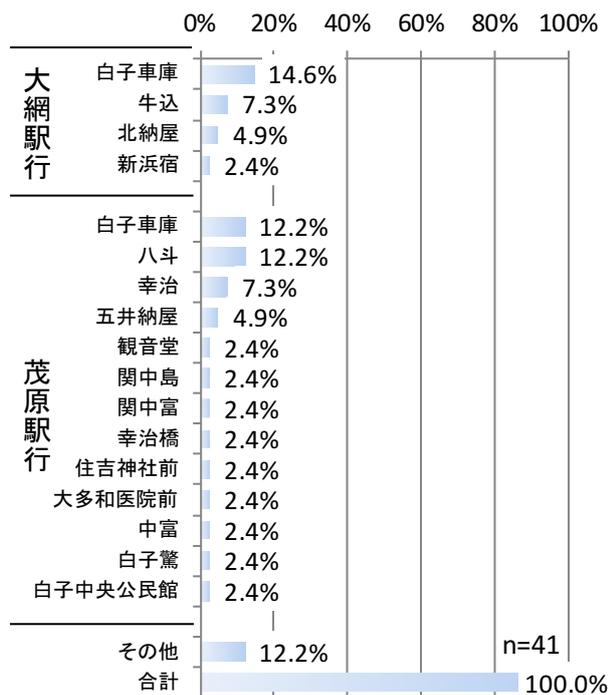


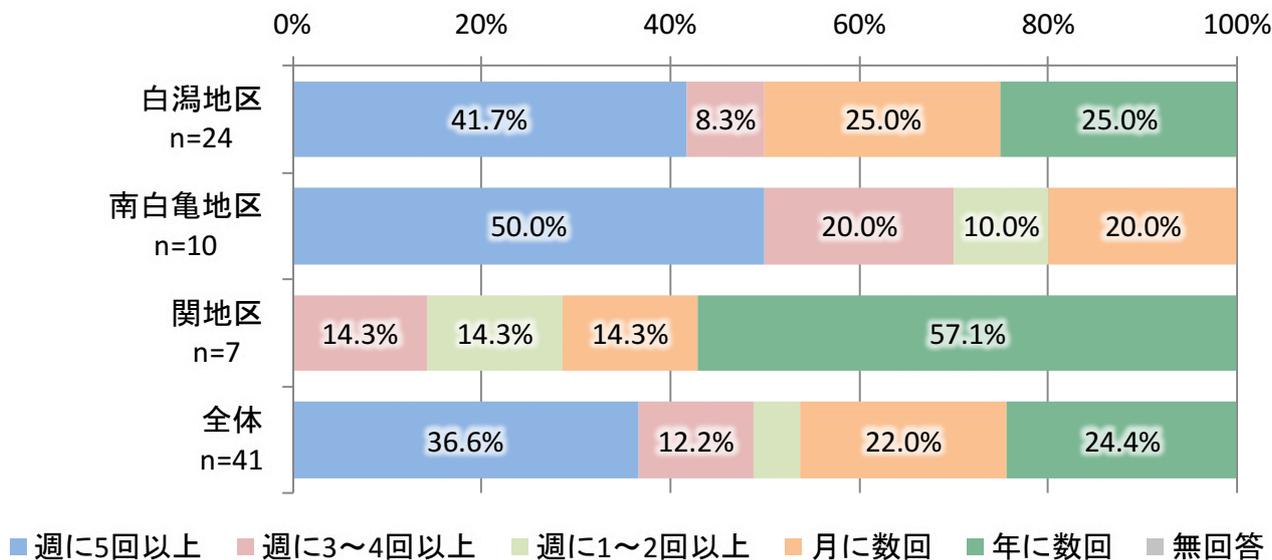
図 よく利用する乗車バス区間

		回答数	割合
大網駅行	白子車庫	6	14.6%
	牛込	3	7.3%
	北納屋	2	4.9%
	新浜宿	1	2.4%
	その他	5	12.2%
茂原駅行	白子車庫	5	12.2%
	八斗	5	12.2%
	幸治	3	7.3%
	五井納屋	2	4.9%
	観音堂	1	2.4%
	関中島	1	2.4%
	関中富	1	2.4%
	幸治橋	1	2.4%
	住吉神社前	1	2.4%
	大多和医院前	1	2.4%
	中富	1	2.4%
	白子鷲	1	2.4%
	白子中央公民館	1	2.4%
	その他	5	12.2%
	合計	41	100.0%

(29) 【問 3-1-5】路線バスの利用頻度

※【問 3-1-1】で「利用した」を答えた人のみ

・路線バスの利用頻度では、「週に5回以上」が36.6%(15人)と最も高く、次いで「年に数回」が24.4%(10人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 路線バスの利用頻度

表 路線バスの利用頻度

	路線バスの利用頻度						合計
	週に5回以上	週に3~4回以上	週に1~2回以上	月に数回	年に数回	無回答	
白潟地区 n=24	10	2	0	6	6	0	24
南白亀地区 n=10	5	2	1	2	0	0	10
関地区 n=7	0	1	1	1	4	0	7
全体 n=41	15	5	2	9	10	0	41

(30) 【問 3-2】 路線バスを利用しない理由

※【問 3-1-1】で「利用していない」を答えた人のみ

・路線バスを利用しない理由では、「自家用車を利用するから」が90.4%(217人)と最も高く、次いで「利用したい時間帯に運行していないから」が26.3%(63人)と続いている。

表 路線バスを利用しない理由

	路線バスを利用しない理由										合計
	自家用車を利用するから	バス停が近くにないから	運賃が高いから	1回の外出で複数の目的地を回ることができないから	利用したい時間帯に運行していないから	乗降時や車両内に段差があり、安全に移動できないから	新型コロナウイルスの影響で、外出頻度が減ったから	新型コロナウイルス感染拡大を避けるため、公共交通を利用したくないから	その他	無回答	
白濁地区 n=72	86.1%	18.1%	16.7%	15.3%	26.4%	0.0%	4.2%	1.4%	2.8%	0.0%	170.8%
南白亀地区 n=76	93.4%	3.9%	7.9%	18.4%	26.3%	1.3%	1.3%	0.0%	3.9%	1.3%	157.9%
関地区 n=90	91.1%	22.2%	6.7%	14.4%	26.7%	2.2%	1.1%	2.2%	3.3%	0.0%	170.0%
全体 n=240	90.4%	15.0%	10.0%	15.8%	26.3%	1.3%	2.1%	1.3%	3.3%	0.4%	165.8%

表 路線バスを利用しない理由

	路線バスを利用しない理由										合計
	自家用車を利用するから	バス停が近くにないから	運賃が高いから	1回の外出で複数の目的地を回ることができないから	利用したい時間帯に運行していないから	乗降時や車両内に段差があり、安全に移動できないから	新型コロナウイルスの影響で、外出頻度が減ったから	新型コロナウイルス感染拡大を避けるため、公共交通を利用したくないから	その他	無回答	
白濁地区 n=72	62	13	12	11	19	0	3	1	2	0	123
南白亀地区 n=76	71	3	6	14	20	1	1	0	3	1	120
関地区 n=90	82	20	6	13	24	2	1	2	3	0	153
全体 n=240	217	36	24	38	63	3	5	3	8	1	398

表 路線バスを利用しない理由(その他回答)

バスが走っていない。
利用する必要が無いから
本数が少ない
必要な時は、乗せてもらう。
利便性が悪いから
荷物を持って歩くこと出来ない
1日3便しか走ってない。土・日曜は走ってないから
自転車

(31) 【問 3-3-1】 鉄道の利用の有無

• 鉄道の利用の有無では、「利用していない」が64.2%(185人)と最も高く、次いで「利用した」が34.0%(98人)と続いている。

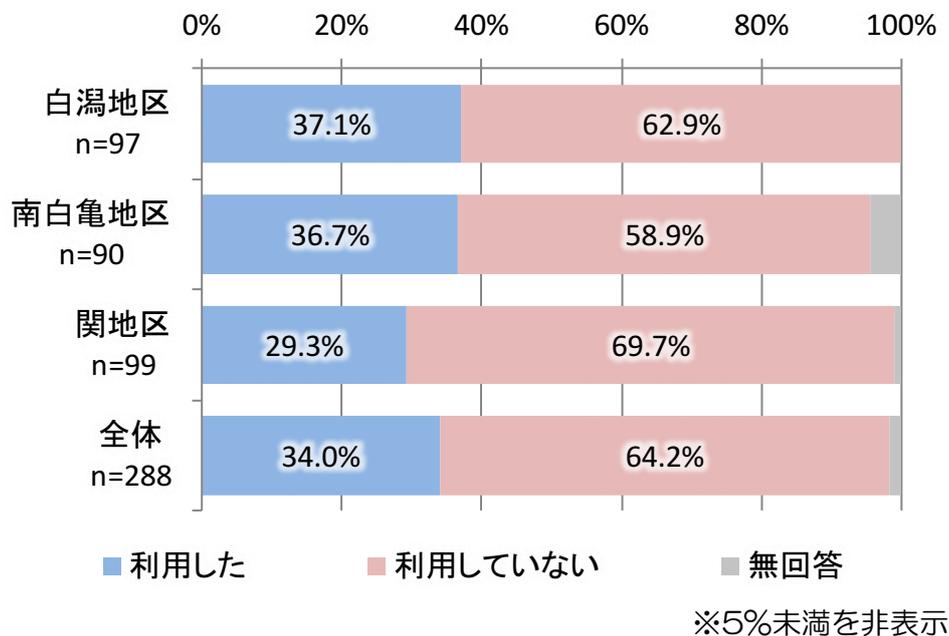


図 鉄道の利用の有無

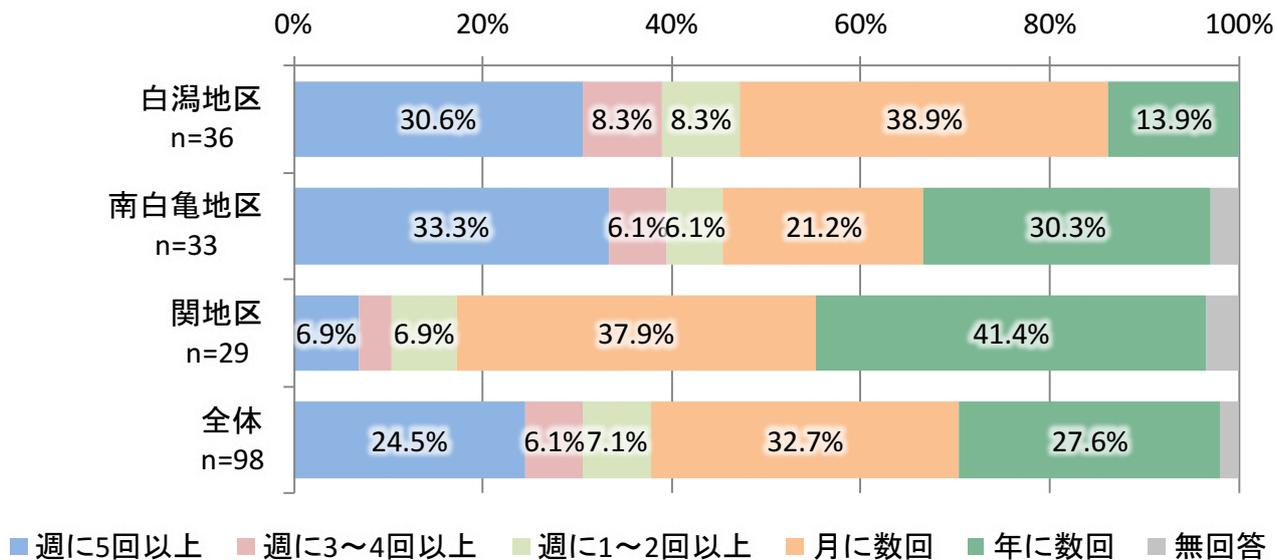
表 鉄道の利用の有無

	鉄道の利用の有無			合計
	利用した	利用していない	無回答	
白濁地区 n=97	36	61	0	97
南白亀地区 n=90	33	53	4	90
関地区 n=99	29	69	1	99
全体 n=288	98	185	5	288

(32) 【問 3-3-2】 鉄道の利用頻度

※【問 3-3-1】 で「利用した」を答えた人のみ

•鉄道の利用頻度では、「月に数回」が 32.7%(32 人)と最も高く、次いで「年に数回」が 27.6%(27 人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 鉄道の利用頻度

表 鉄道の利用頻度

	鉄道の利用頻度						合計
	週に5回以上	週に3~4回以上	週に1~2回以上	月に数回	年に数回	無回答	
白潟地区 n=36	11	3	3	14	5	0	36
南白亀地区 n=33	11	2	2	7	10	1	33
関地区 n=29	2	1	2	11	12	1	29
全体 n=98	24	6	7	32	27	2	98

(33) 【問 3-3-3】 最も利用する鉄道駅

※【問 3-3-1】で「利用した」を答えた人のみ

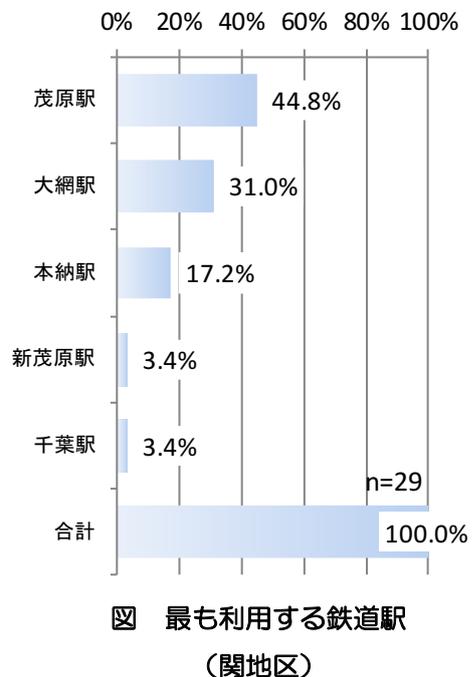
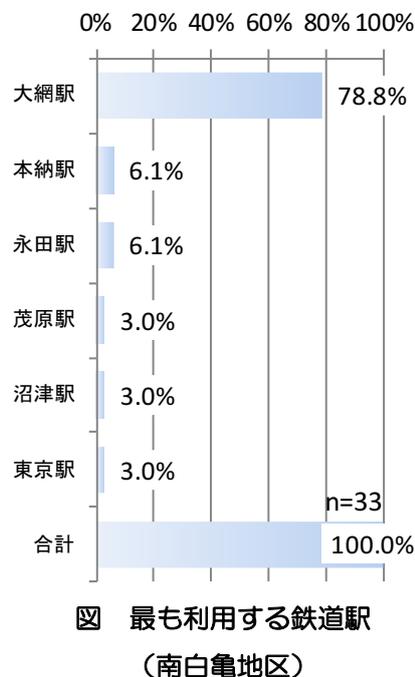
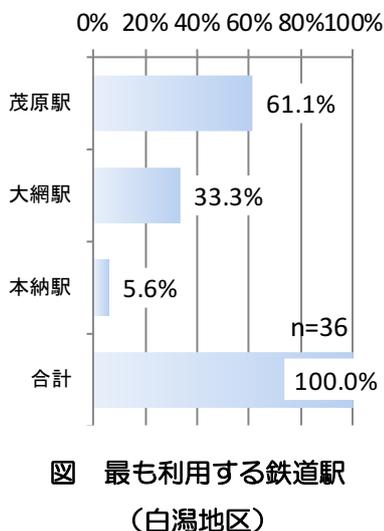


表 最も利用する鉄道駅 (白潟地区)

	回答数	割合
茂原駅	22	61.1%
大網駅	12	33.3%
本納駅	2	5.6%
合計	36	100.0%

表 最も利用する鉄道駅 (南白亀地区)

	回答数	割合
大網駅	26	78.8%
本納駅	2	6.1%
永田駅	2	6.1%
茂原駅	1	3.0%
沼津駅	1	3.0%
東京駅	1	3.0%
合計	33	100.0%

表 最も利用する鉄道駅 (関地区)

	回答数	割合
茂原駅	13	44.8%
大網駅	9	31.0%
本納駅	5	17.2%
新茂原駅	1	3.4%
千葉駅	1	3.4%
合計	29	100.0%

(34) 【問 3-3-4-1-1】 天気の良い日の鉄道駅までの交通手段

※【問 3-3-1】で「利用した」を答えた人のみ

※「1番目に多い手段」「2番目に多い手段」を統合し、加重平均にて分析

・天気の良い日の鉄道駅までの交通手段では、「路線バス(茂原駅発着)」が1.7ポイントと最も高く、次いで「路線バス(大網駅発着)」と「自家用車」が1.6ポイントと続いている。

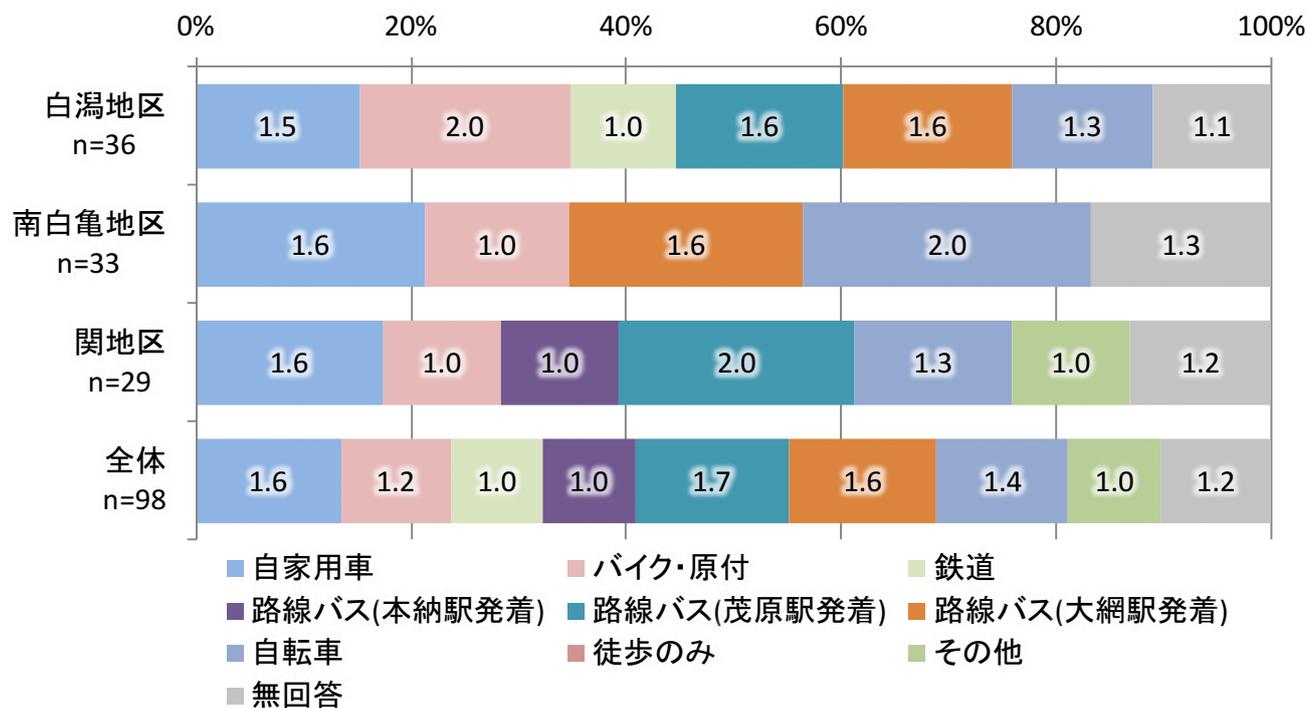


図 天気の良い日の鉄道駅までの交通手段

表 天気の良い日の鉄道駅までの交通手段

	自家用車	バイク・原付	鉄道	路線バス(本納駅発着)	路線バス(茂原駅発着)	路線バス(大網駅発着)	自転車	徒歩のみ	その他	無回答	合計
白潟地区 n=36	1.5	2.0	1.0	0.0	1.6	1.6	1.3	0.0	0.0	1.1	1.5
南白亀地区 n=33	1.6	1.0	0.0	0.0	0.0	1.6	2.0	0.0	0.0	1.3	1.5
関地区 n=29	1.6	1.0	0.0	1.0	2.0	0.0	1.3	0.0	1.0	1.2	1.5
全体 n=98	1.6	1.2	1.0	1.0	1.7	1.6	1.4	0.0	1.0	1.2	1.5

表 天気の良い日の
鉄道駅までの交通手段(その他回答)

タクシー
知人に送ってもらう

(35) 【問 3-3-4-2-1】 天気の悪い日の鉄道駅までの交通手段

※【問 3-3-1】で「利用した」を答えた人のみ

※「1番目に多い手段」「2番目に多い手段」を統合し、加重平均にて分析

・天気の悪い日の鉄道駅までの交通手段では、「自家用車」「路線バス(茂原駅発着)」「路線バス(大網駅発着)」が1.6ポイントと最も高くなっている。

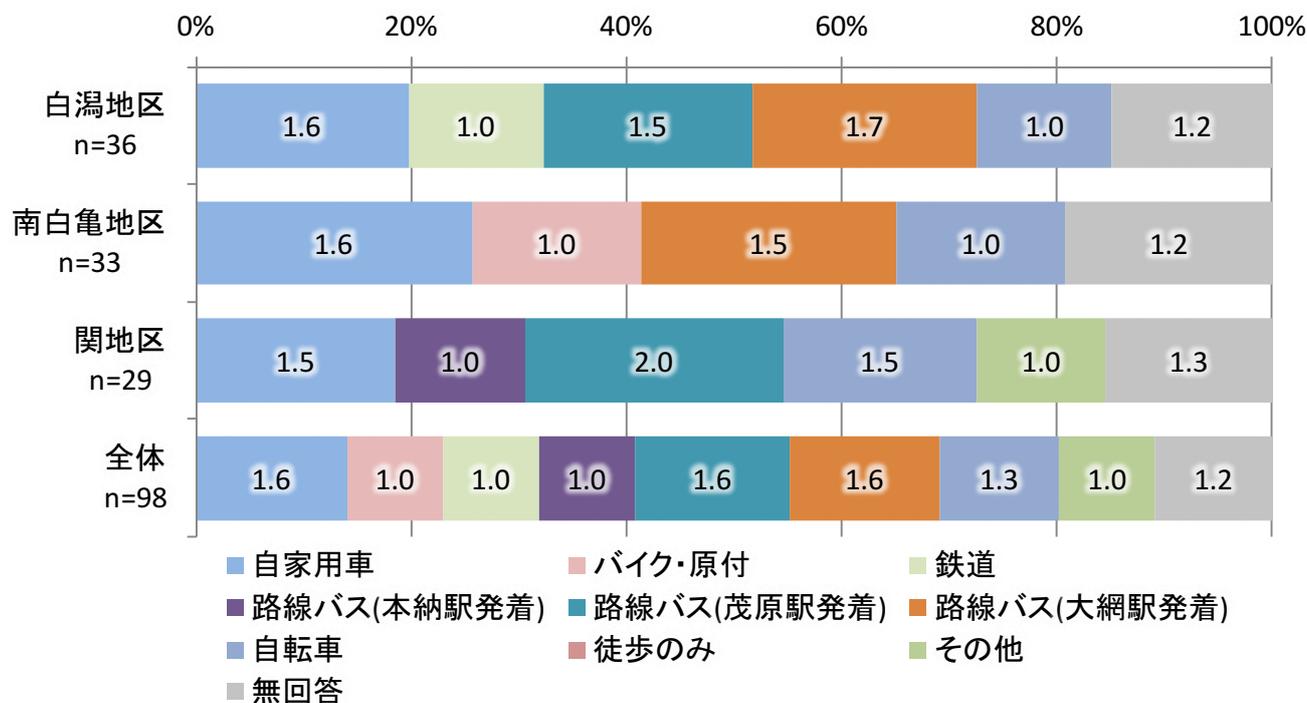


図 天気の悪い日の鉄道駅までの交通手段

表 天気の悪い日の鉄道駅までの交通手段

	自家用車	バイク・原付	鉄道	路線バス(本納駅発着)	路線バス(茂原駅発着)	路線バス(大網駅発着)	自転車	徒歩のみ	その他	無回答	合計
白潟地区 n=36	1.6	0.0	1.0	0.0	1.5	1.7	1.0	0.0	0.0	1.2	1.5
南白亀地区 n=33	1.6	1.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.0	0.0	0.0	1.2	1.5
関地区 n=29	1.5	0.0	0.0	1.0	2.0	0.0	1.5	0.0	1.0	1.3	1.5
全体 n=98	1.6	1.0	1.0	1.0	1.6	1.6	1.3	0.0	1.0	1.2	1.5

表 天気の悪い日の
鉄道駅までの交通手段(その他回答)

タクシー
知人に送ってもらう

(36) 【問 3-4-1】福祉分野での交通サービス利用の可否

福祉分野での交通サービス利用の可否では、「どちらも対象ではない」が78.5%(226人)と最も高く、次いで「①②共に対象である」が2.4%(7人)と続いている。

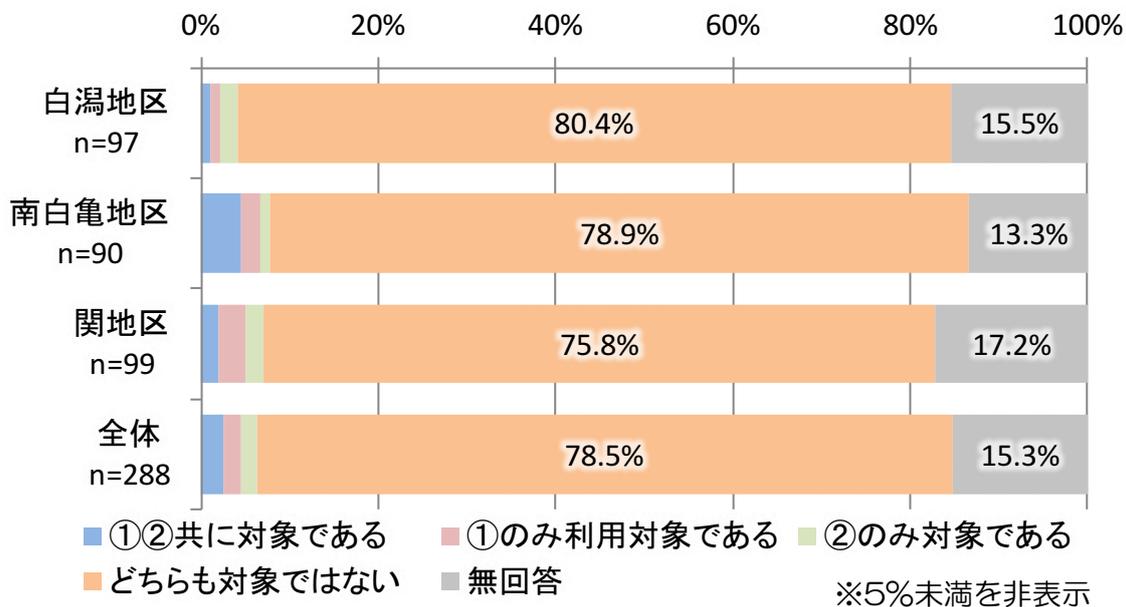


図 福祉分野での交通サービス利用の可否

表 福祉分野での交通サービス利用の可否

	福祉分野での交通サービス利用の可否					合計
	①②共に対象である	①のみ利用対象である	②のみ対象である	どちらも対象ではない	無回答	
白潟地区 n=97	1	1	2	78	15	97
南白亀地区 n=90	4	2	1	71	12	90
関地区 n=99	2	3	2	75	17	99
全体 n=288	7	6	5	226	44	288

(37) 【問 3-4-2】福祉分野での利用している交通サービス

※【問 3-4-1】で「①②共に対象である」、「①のみ利用対象である」、「②のみ対象である」を答えた人のみ

• 福祉分野での利用している交通サービスでは、「いずれも利用していない」が 94.4%(17 人) と最も高く、次いで「福祉タクシー事業」が 5.6%(1 人)と続いている。

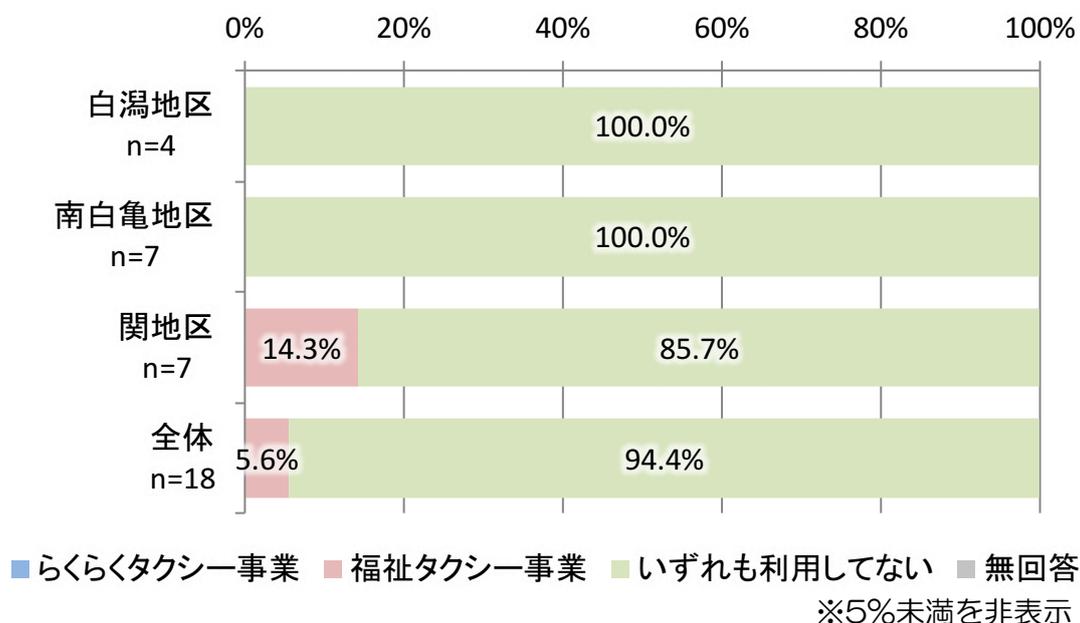


図 福祉分野での利用している交通サービス

表 福祉分野での利用している交通サービス

	福祉分野での利用している交通サービス				合計
	らくらくタクシー事業	福祉タクシー事業	いずれも利用していない	無回答	
白潟地区 n=4	0	0	4	0	4
南白亀地区 n=7	0	0	7	0	7
関地区 n=7	0	1	6	0	7
全体 n=18	0	1	17	0	18

(38) 【問 3-5】福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由

※【問 3-4-1】で「どちらも対象ではない」を答えた人もしくは【問 3-4-2】で「いずれも利用していない」を答えた人のみ

・福祉分野での交通サービスを利用しない理由では、「制度についてよく知らない/分かっていないから」が 15.0%(40 人) と最も高く、次いで「申請・登録が面倒だから」が 2.6%(7 人)と続いている。

表 福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由

	福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由										合計
	制度についてよく知らない/分かっていないから	申請・登録が面倒だから	利用予約が面倒だから	満席・満車等で利用したい時間帯に利用できないことが多いから	(らくらくタクシー)移動に時間がかかるから	(らくらくタクシー)利用したい時間帯の運行がないから	(福祉タクシー事業)利用券の金額がニーズに合わず、使いづらいから	感染症対策の観点から、公共交通を利用したくないから	その他	無回答	
白濁地区 n=90	13.3%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	11.1%	73.3%	102.2%
南白亀地区 n=82	12.2%	1.2%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	17.1%	69.5%	103.7%
関地区 n=92	19.6%	3.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	10.9%	68.5%	104.3%
全体 n=266	15.0%	2.6%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%	12.8%	70.7%	103.4%

表 福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由

	福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由										合計
	制度についてよく知らない/分かっていないから	申請・登録が面倒だから	利用予約が面倒だから	満席・満車等で利用したい時間帯に利用できないことが多いから	(らくらくタクシー)移動に時間がかかるから	(らくらくタクシー)利用したい時間帯の運行がないから	(福祉タクシー事業)利用券の金額がニーズに合わず、使いづらいから	感染症対策の観点から、公共交通を利用したくないから	その他	無回答	
白濁地区 n=90	12	3	0	0	0	0	1	0	10	66	92
南白亀地区 n=82	10	1	1	1	0	0	1	0	14	57	85
関地区 n=92	18	3	1	0	0	0	0	1	10	63	96
全体 n=266	40	7	2	1	0	0	2	1	34	188	275

表 福祉分野での交通サービス事業を利用しない理由(その他回答)

	回答数	割合
対象でないから	17	50.0%
自家用車があるから	8	23.5%
必要がない	3	8.8%
機会がない	1	2.9%
対象地域や会社がないため。	1	2.9%
らくらくタクシーの利用の仕方がわからない	1	2.9%
タクシー代は高いから	1	2.9%
使う年齢でない	1	2.9%
使用可能年齢に達していない	1	2.9%
無回答	0	0.0%
合計	34	100.0%

(39) 【問 3-6-1】新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度の変化

・新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度の変化では、「特に変わっていない」が69.1%(199人)と最も高く、次いで「減少した」が20.8%(60人)と続いている。

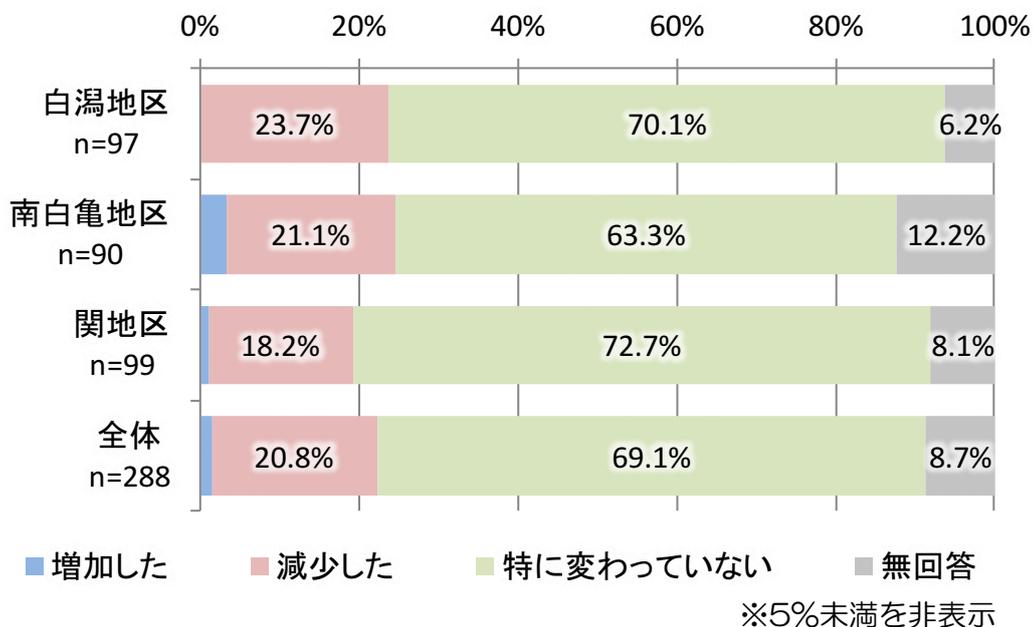


図 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度の変化

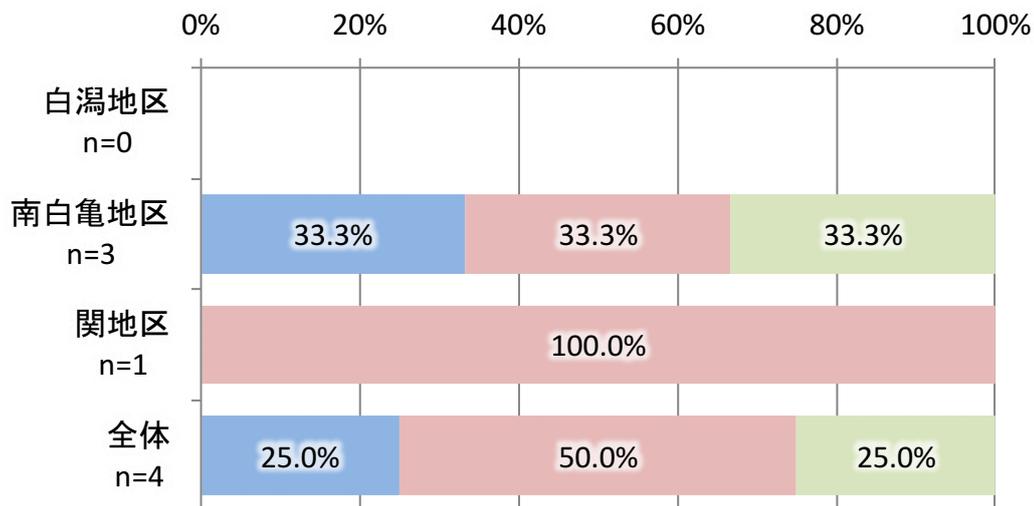
表 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度の変化

	新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度の変化				合計
	増加した	減少した	特に変わっていない	無回答	
白潟地区 n=97	0	23	68	6	97
南白亀地区 n=90	3	19	57	11	90
関地区 n=99	1	18	72	8	99
全体 n=288	4	60	199	25	288

(40) 【問 3-6-2】新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が増加した理由

※【問 3-6-1】で「増加した」を回答した人のみ

• 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が増加した理由では、「外出する機会が増えたから」が50.0%(2人)と最も高く、次いで「他の移動手段から変えたから」が25.0%(1人)と続いている。



■ 他の移動手段から変えたから ■ 外出する機会が増えたから ■ その他 ■ 無回答

※5%未満を非表示

図 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が増加した理由

表 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が増加した理由

	増加した理由				合計
	他の移動手段から変えたから	外出する機会が増えたから	その他	無回答	
白潟地区 n=	0	0	0	0	0
南白亀地区 n=3	1	1	1	0	3
関地区 n=1	0	1	0	0	1
全体 n=4	1	2	1	0	4

表 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が増加した理由(その他回答)

親の介護で里帰りが増えたため

(41) 【問 3-6-3】新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が減少した理由

※【問 3-6-1】で「減少した」を回答した人のみ

・新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が減少した理由では、「外出の自粛を行っているから」が35.0%(21人)と最も高く、次いで「他の移動手段に変えたから」が15.0%(9人)と続いている。

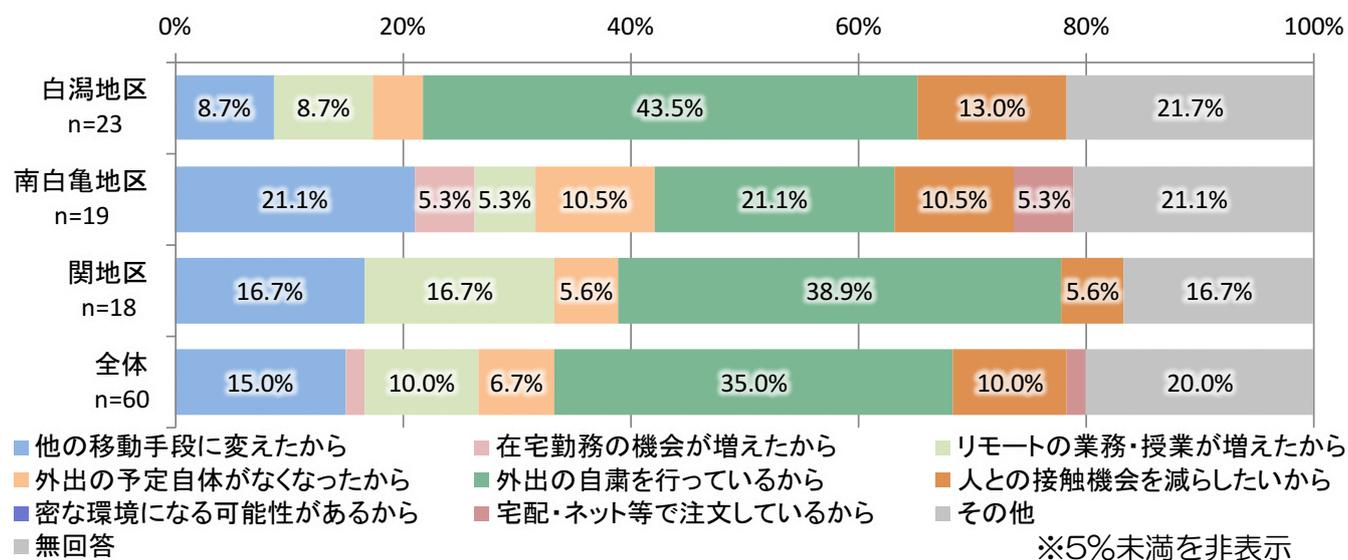


図 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が減少した理由

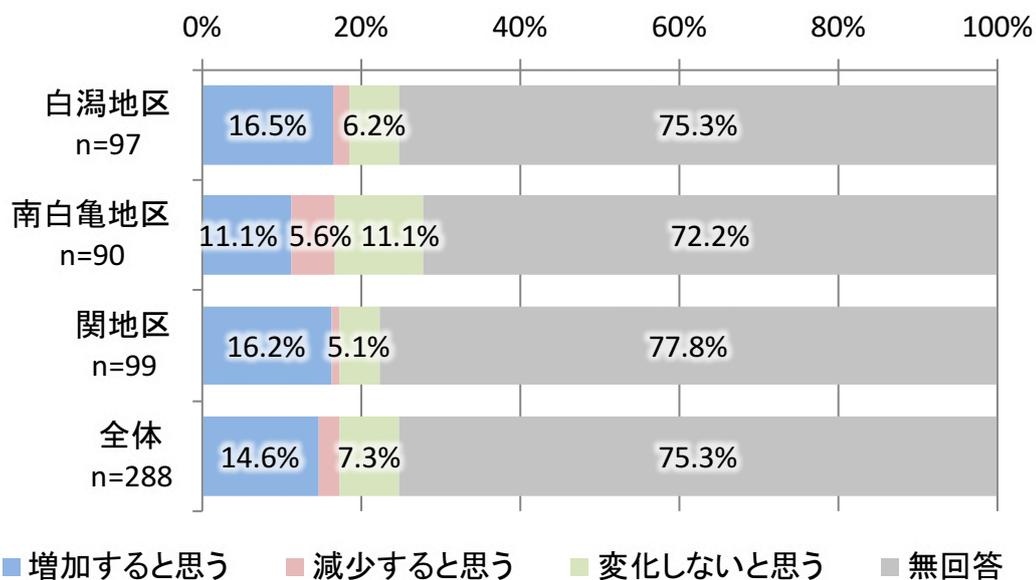
表 新型コロナウイルス感染拡大等を踏まえて、公共交通の利用頻度が減少した理由

	減少した理由											合計
	他の移動手段に変えたから	在宅勤務の機会が増えたから	リモートの業務・授業が増えたから	外出の予定自体がなくなったから	外出の自粛を行っているから	人との接触機会を減らしたいから	密な環境になる可能性があるから	宅配・ネット等で注文しているから	その他	無回答		
白潟地区 n=23	2	0	2	1	10	3	0	0	0	5	23	
南白亀地区 n=19	4	1	1	2	4	2	0	1	0	4	19	
関地区 n=18	3	0	3	1	7	1	0	0	0	3	18	
全体 n=60	9	1	6	4	21	6	0	1	0	12	60	

(42) 【問 3-7】新型コロナウイルスが終息した際に、利用回数に変化があるかどうか

※【問 3-6-1】で「増加した」、「減少した」を回答した人のみ

・新型コロナウイルスが終息した際に、利用回数に変化があるかどうかでは、「増加すると思う」が14.6%(42人)と最も高く、次いで「変化しないと思う」が7.3%(21人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 新型コロナウイルスが終息した際に、利用回数に変化があるかどうか

表 新型コロナウイルスが終息した際に、利用回数に変化があるかどうか

	新型コロナウイルスが終息した際に、利用回数に変化があるかどうか				合計
	増加すると思う	減少すると思う	変化しないと思う	無回答	
白潟地区 n=97	16	2	6	73	97
南白亀地区 n=90	10	5	10	65	90
関地区 n=99	16	1	5	77	99
全体 n=288	42	8	21	217	288

(43) 【問 4-1-1】路線バスの満足度

・路線バスの運行本数についての満足度では、「わからない」が29.9%(86人)と最も高く、次いで「不満」が24.7%(71人)と続いている。

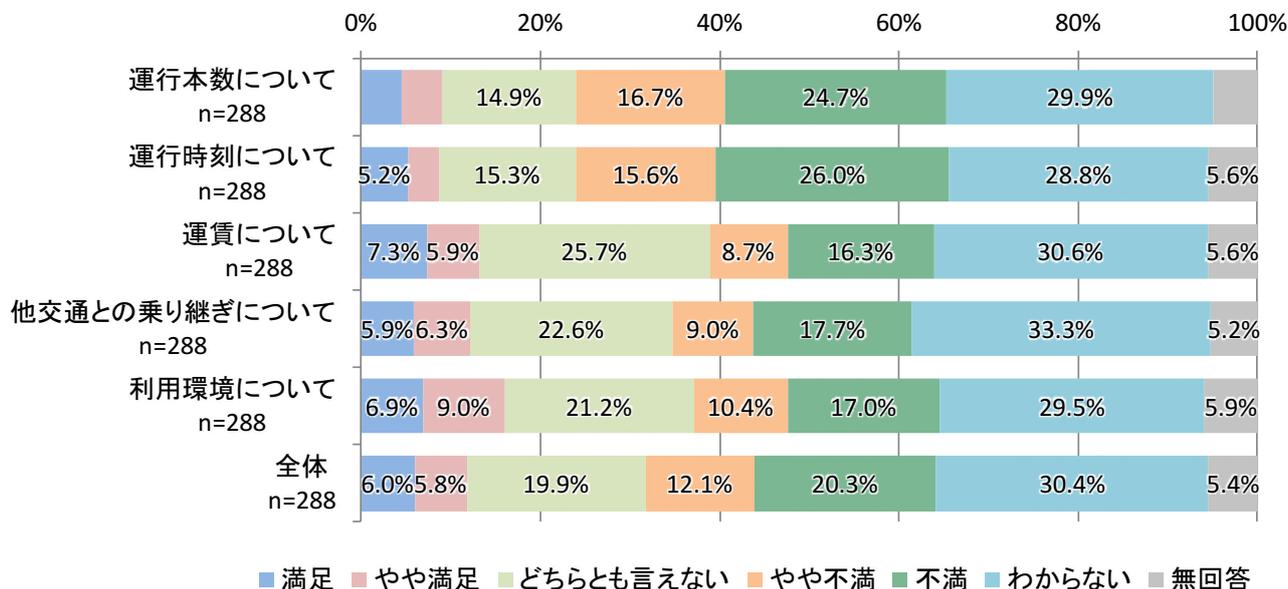


図 路線バスの運行本数についての満足度

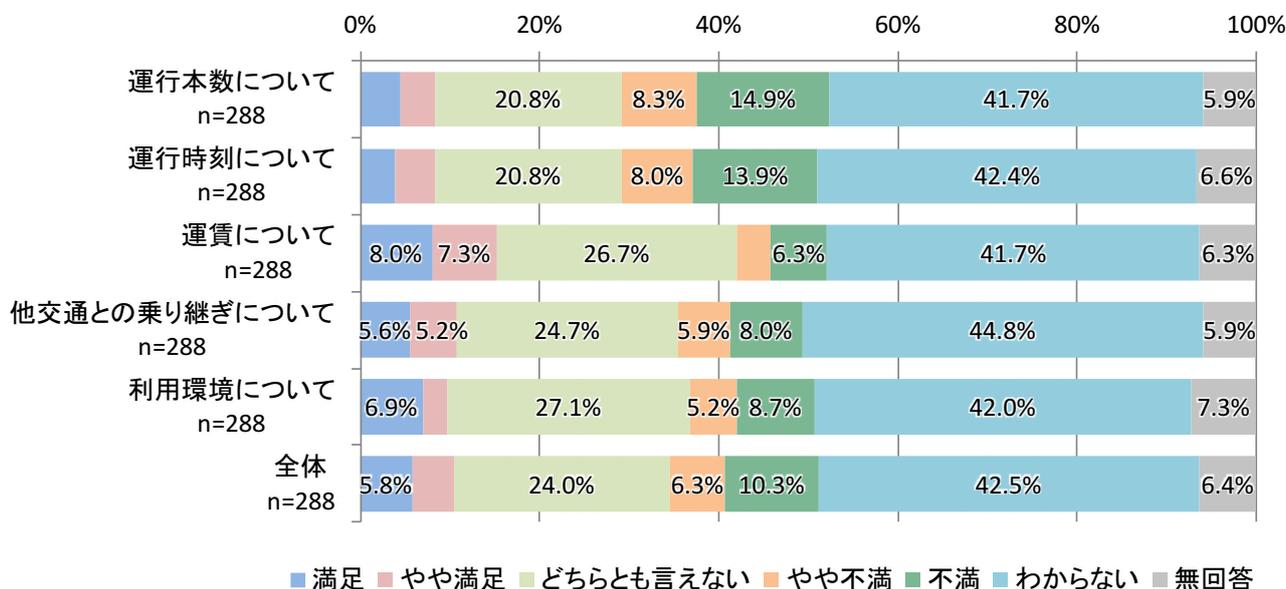
※5%未満を非表示

表 路線バスの運行本数についての満足度

	路線バスについての満足度							合計
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	わからない	無回答	
運行本数について n=288	13	13	43	48	71	86	14	288
運行時刻について n=288	15	10	44	45	75	83	16	288
運賃について n=288	21	17	74	25	47	88	16	288
他交通との乗り継ぎについて n=288	17	18	65	26	51	96	15	288
利用環境について n=288	20	26	61	30	49	85	17	288
全体 n=288	86	84	287	174	293	438	78	1440

(4.4) 【問 4-1-6】 高速バスの満足度

・高速バスの運行本数についての満足度では、「わからない」が41.7%(120人)と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が20.8%(60人)と続いている。



※5%未満を非表示

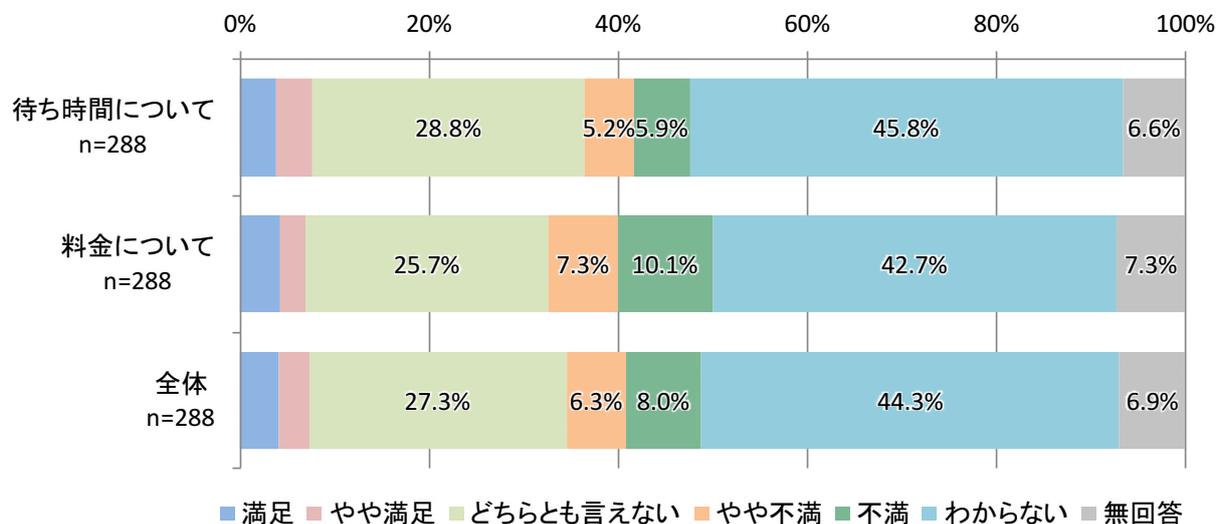
図 高速バスの満足度

表 高速バスの満足度

	高速バスについての満足度							合計
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	わからない	無回答	
運行本数について n=288	13	11	60	24	43	120	17	288
運行時刻について n=288	11	13	60	23	40	122	19	288
運賃について n=288	23	21	77	11	18	120	18	288
他交通との乗り継ぎについて n=288	16	15	71	17	23	129	17	288
利用環境について n=288	20	8	78	15	25	121	21	288
全体 n=288	83	68	346	90	149	612	92	1440

(45) 【問 4-1-11】一般タクシーの満足度

・一般タクシーの待ち時間についての満足度では、「わからない」が 45.8%(132 人) と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 28.8%(83 人) と続いている。



※5%未満を非表示

図 一般タクシーの満足度

表 一般タクシーの満足度

	路線バスについての満足度							合計
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	わからない	無回答	
待ち時間について n=288	11	11	83	15	17	132	19	288
料金について n=288	12	8	74	21	29	123	21	288
全体 n=288	23	19	157	36	46	255	40	576

(46) 【問 4-2-1-1】路線バスの改善すべき点・求めること

※「1番目に求めること」「2番目に求めること」「3番目に求めること」を統合し、加重平均にて分析

・「朝の通勤時間帯で本数が増えるようにしてほしい」「最寄りのバス停や乗降場所が今より自宅に近くなるようにしてほしい」が2.4ポイントと最も高く、次いで「日中の時間帯で本数が増えるようにしてほしい」が2.2ポイントで続いている。



図 路線バスの改善すべき点・求めること

	路線バスの改善すべき点・求めること														無回答	合計
	朝の通勤時間帯で本数が増えるようにしてほしい	日中の時間帯で本数が増えるようにしてほしい	夕方・夜間の時間帯の本数が増えるようにしてほしい	停留所から時刻通りに乗車できるようにしてほしい	所要時間が短くなるようにしてほしい	最寄りのバス停や乗降場所が今より自宅に近くなるようにしてほしい	目的地のバス停や乗降場所が目的の施設に近くなるようにしてほしい	路線の増加やルートへの延伸など、行ける場所が増えるようにしてほしい	他の交通との接続が良くなるようにしてほしい	乗り降りがしやすくなるように、車両を見直してほしい	バス停等、乗降場所での待合環境を改善してほしい	スマホ等を使って、位置や時刻等の情報が簡単に得られるようにしてほしい	その他	今の状態が一番利用しやすいので、このまま維持してほしい		
白濁地区 n=97	2.2	2.3	2.1	2.3	1.3	2.5	2.0	1.6	1.7	1.0	2.1	1.5	2.6	1.9	1.9	2.0
南白亀地区 n=90	2.5	2.3	2.1	1.3	1.8	1.7	1.3	2.3	1.5	1.0	1.5	1.6	2.3	2.0	1.9	2.0
関地区 n=99	2.4	2.2	1.9	1.0	1.5	2.5	1.7	2.2	1.7	1.4	1.6	2.2	2.3	0.0	1.9	2.0
全体 n=288	2.4	2.2	2.0	1.6	1.5	2.4	1.7	2.0	1.6	1.2	1.7	1.8	2.4	1.9	1.9	2.0

表 路線バスの改善すべき点・求めること(その他回答)

(原文のまま)
そもそも利便性が悪すぎる。日常使うにあたってバス停も少ないし、時間も空きすぎているので不便。無理しても自家用車にたよるえない。
休日に運行していないので選択肢に入りません
車の免許を取得してから公共交通を利用していないため状況が把握できない。
価額面。イベント(テニスの大会など)の増便
バスを小型にしたらいいと思う。
Suicaを使えるようにしてほしい
駅まで遠いため駅までの本数やバス停を増やして欲しい
価額面。イベント(テニスの大会など)の増便
白子の路線バスなのに海岸しか通らない。茂原に行くのに真逆に(海岸のバス停)進み、かなり遠廻りで時間がかかる
日曜祝日の運行。
バスが当たるのであれば本数をもっと増やして欲しい
土日、祝日の本数を増やしてほしい。
車両の見直、規模を本数をふやしてほしい。小さいのでよい
運休をなくしてお盆・正月も日・祝もやってほしい。本数は少なくともいいからお盆、年末年始の運行本数を増やしてほしい

(47) 【問 4-2-2-1】 高速バスの改善すべき点・求めること

※「1 番目に求めること」「2 番目に求めること」「3 番目に求めること」を統合し、加重平均にて分析

・「朝の通勤時間帯で本数が増えるようにしてほしい」「最寄りのバス停や乗降場所が今より自宅に近くなるようにしてほしい」が 2.4 ポイントと最も高く、次いで「日中の時間帯で本数が増えるようにしてほしい」が 2.2 ポイントで続いている。

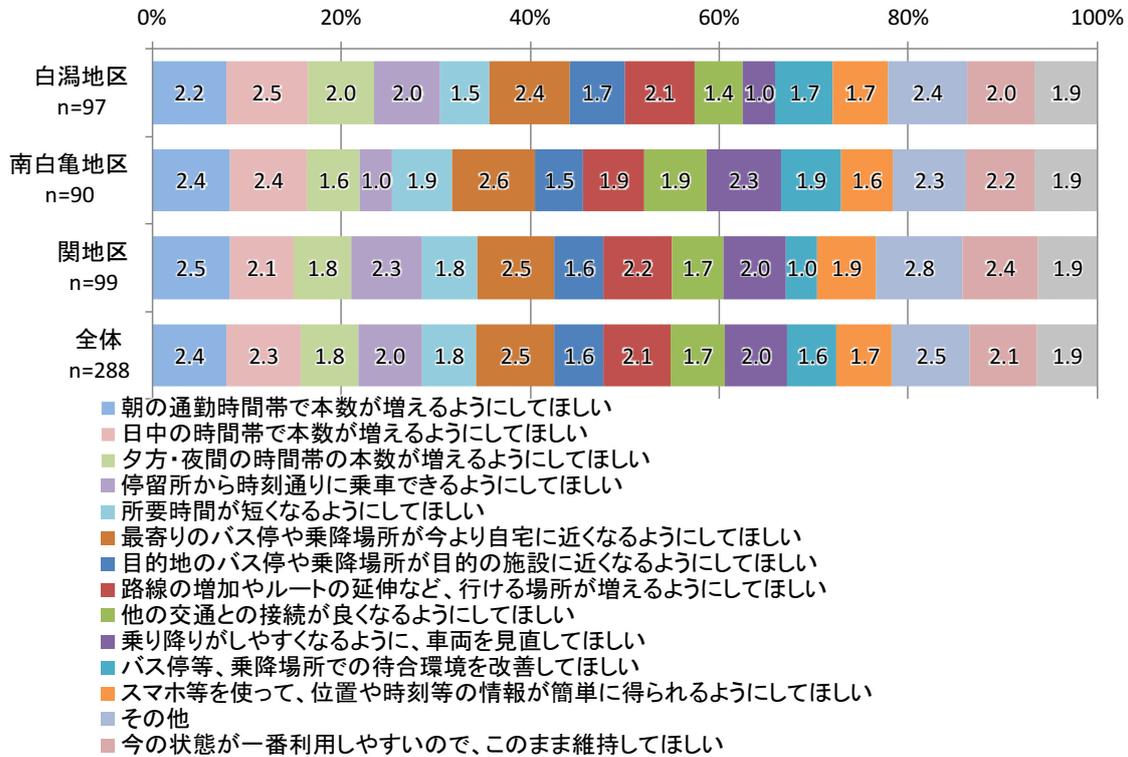


図 高速バスの改善すべき点・求めること

表 高速バスの改善すべき点・求めること

	路線バスの改善すべき点・求めること															合計
	朝の通勤時間帯で本数が増えるようにしてほしい	日中の時間帯で本数が増えるようにしてほしい	夕方・夜間の時間帯の本数が増えるようにしてほしい	停留所から時刻通りに乗車できるようにしてほしい	所要時間が短くなるようにしてほしい	最寄りのバス停や乗降場所が今より自宅に近くなるようにしてほしい	目的地のバス停や乗降場所が目的の施設に近くなるようにしてほしい	路線の増加やルートの延伸など、行ける場所が増えるようにしてほしい	他の交通との接続が良くなるようにしてほしい	乗り降りがしやすくなるように、車両を見直してほしい	バス停等、乗降場所での待合環境を改善してほしい	スマホ等を使って、位置や時刻等の情報が簡単に得られるようにしてほしい	その他	今の状態が一番利用しやすいので、このまま維持してほしい	無回答	
白濁地区 n=97	2.2	2.5	2.0	2.0	1.5	2.4	1.7	2.1	1.4	1.0	1.7	1.7	2.4	2.0	1.9	2.0
南白亀地区 n=90	2.4	2.4	1.6	1.0	1.9	2.6	1.5	1.9	1.9	2.3	1.9	1.6	2.3	2.2	1.9	2.0
関地区 n=99	2.5	2.1	1.8	2.3	1.8	2.5	1.6	2.2	1.7	2.0	1.0	1.9	2.8	2.4	1.9	2.0
全体 n=288	2.4	2.3	1.8	2.0	1.8	2.5	1.6	2.1	1.7	2.0	1.6	1.7	2.5	2.1	1.9	2.0

表 路線バスの改善すべき点・求めること(その他回答)

(原文のまま)
休日の運行。
北日当地区ではバス停は無いので利用出来ず
車の免許を取得してから公共交通を利用していないため状況が把握できない。
停留所に長時間駐車できる自動車用駐車場が欲しい。
1日の運行本数が減ってしまい困っている。
予定の時間通りに目的地に着いて欲しい

(48) 【問 4-3】 町内の移動に対して困ったと感じることがあるか

・町内の移動に対して困ったと感じることがあるかでは、「たまにある」が 48.9%(23 人) と最も高く、次いで「ある」が 27.7%(13 人)と続いている。

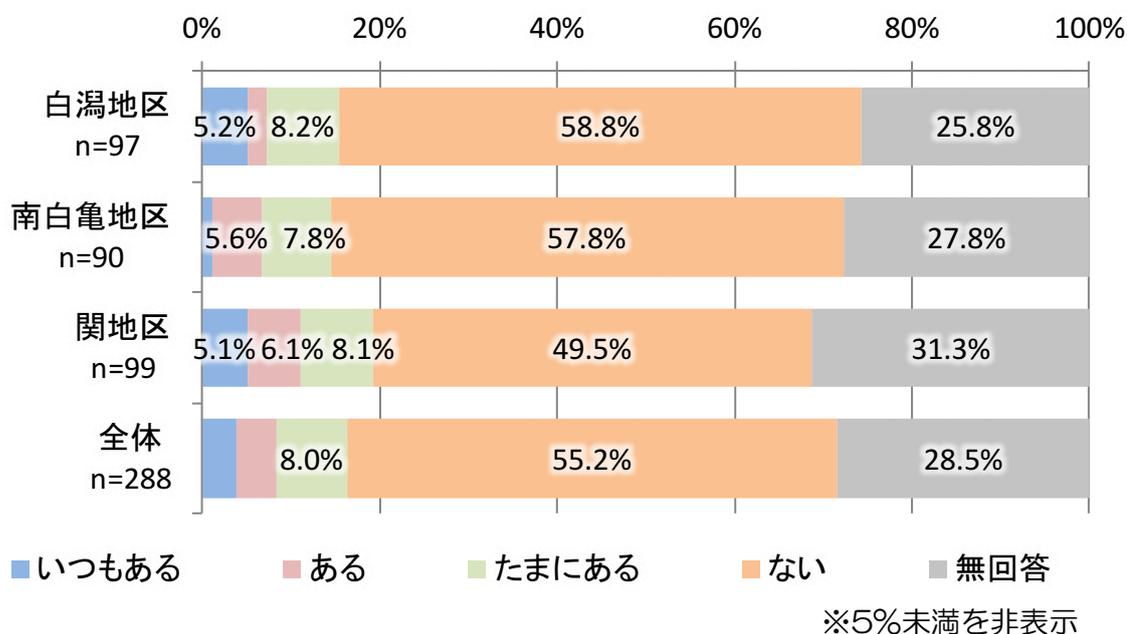


図 町内の移動に対して困ったと感じることがあるか

表 町内の移動に対して困ったと感じることがあるか

	町内に移動に対する困りごと					合計
	いつもある	ある	たまにある	ない	無回答	
白潟地区 n=97	5	2	8	57	25	97
南白亀地区 n=90	1	5	7	52	25	90
関地区 n=99	5	6	8	49	31	99
全体 n=288	11	13	23	159	82	288

(49) 【問 4-3-2-1】 町内の移動に関する困りごとの時間帯

※【問 4-3-1】で「いつもある」、「ある」、「たまにある」を回答したひとのみ

・町内の移動に関する困りごとの時間帯では、「夕方頃の時間帯(16時～19時頃)」が44.7%(21人)と最も高く、次いで「午前中の時間帯(9時～12時頃)」と「日中の時間帯(13時～16時頃)」が42.6%(各20人)と続いている。

表 町内の移動に関する困りごとの時間帯

	町内に移動に関する困りごとの時間帯						無回答	合計
	朝の通勤時間帯(始発～9時頃)	午前中の時間帯(9時～12時頃)	日中の時間帯(13時～16時頃)	夕方頃の時間帯(16時～19時頃)	夜間の時間帯(19時頃～最終便)			
白潟地区 n=15	40.0%	33.3%	33.3%	46.7%	0.0%	20.0%	173.3%	
南白亀地区 n=13	46.2%	38.5%	53.8%	46.2%	30.8%	15.4%	230.8%	
関地区 n=19	31.6%	52.6%	42.1%	42.1%	31.6%	21.1%	221.1%	
全体 n=47	38.3%	42.6%	42.6%	44.7%	21.3%	19.1%	208.5%	

表 町内の移動に関する困りごとの時間帯

	町内に移動に関する困りごとの時間帯						無回答	合計
	朝の通勤時間帯(始発～9時頃)	午前中の時間帯(9時～12時頃)	日中の時間帯(13時～16時頃)	夕方頃の時間帯(16時～19時頃)	夜間の時間帯(19時頃～最終便)			
白潟地区 n=15	6	5	5	7	0	3	26	
南白亀地区 n=13	6	5	7	6	4	2	30	
関地区 n=19	6	10	8	8	6	4	42	
全体 n=47	18	20	20	21	10	9	98	

(50) 【問 4-3-2-2】 町内の移動に関する困りごとの目的地

※【問 4-3-1】で「いつもある」、「ある」、「たまにある」を回答したひとのみ

表 町内の移動に関する困りごとの目的地

どこへ行くにしても	祖父母宅
ヤックス、ひまわり	大網
飲食店、ドラッグストア	大網駅
飲食店やスーパー	大網茂原駅
駅	買い物や病院
駅から自宅に帰る際	白子車庫
横浜、武蔵溝の口	病院
会社、旅行	本能駅
海岸	毎日必ずとっていいほど
近場の買い物巡り、2・3箇所	茂原に
国道の方へ	茂原駅
最寄り駅	役場
仕事	

(51) 【問 4-3-2-3】 町内の移動に関する困りごとの内容

※【問 4-3-1】で「いつもある」、「ある」、「たまにある」を回答したひとのみ

(原文のまま)
<ul style="list-style-type: none"> ■ バスがない ■ 75才になった今、後期高齢者の自分が迷惑をかけない為、返納した後、どのような交通手段が考えられるか。 ■ 駅から自宅が遠い。バス停も自宅から徒歩30分かかる。絶対に運転しなければならない ■ 茂原駅に行くには、本数が少ない。大網駅に行くには、海岸の方へ行かなくてはいけない ■ 東京方面などに出かけた時の朝早く、夜おそいバスがなかったこと ■ まっくら。 ■ 2人暮らしの為相方が腰痛などで車の運転ができない時 ■ 帰りのバスがなかった。時間が合わなかった。 ■ 車で迎ってくれる人がいないこと ■ バス停まで1kmもあるので公共交通は使える状況でない ■ 高速バスへの乗換え ■ 一時停止を守らない、スピード超過、路駐等々高齢者の運転にヒヤヒヤさせられる事が多すぎる。通学路は特に怖い。大通り以外は道幅も狭く対向車とすれ違えない場所も多い ■ 道 ■ 田畑に入る歩道にトラックや農作業車が停まっていて、歩行者（特に子ども）が車道に出てくると ■ 本数が少ないのでタクシーを利用するしかない。バスがもっとあれば便利になると思う ■ 免許がないため、主人がいなくなったらどこにもいけない。 ■ 本数が少なく

- バスの本数がないので旅行が車になってしまう。電車に乗りたくても乗れない。
- 土よう日のバス帰りがやくばの所までなので困る。
- 家付近から役場経由のバスルートがないことと、白子車庫での乗り継ぎの時に待ち時間が長いこと
- 町内にあったゆいいつのスーパーが無くなり大変不便。税収が全くどこにも生かされていない
- 本数が少なくかなり混んでいる
- 本納行のバスが少な過ぎる
- 日中の帰宅したい時間帯にバスがない。
- 車しか移動手段がない
- お酒を飲んだとき行くことや帰る手段がなく
- バス停が遠い
- 今は自分の車があり行きたい所に行けて歩行できるけれどあと10年たった時に自分でできる行動範囲がせまくなることについて困るだろうと思う。
- 運転ができない家族をいつもは買い物や病院に送って行くが仕事の関係で送れないとき、タクシーでは料金もかかってしまうため
- 出勤や帰宅ラッシュ時間帯と思われるがスピードを出して急いでる車が多く、危ない。あおられたり、プレッシャーをかけられた。

(52) 【問 4-4-1】 町外の移動に対して困ったと感じることがあるか

• 町外の移動に対して困ったと感じることがあるかでは、「ない」が 61.1%(176 人) と最も高く、次いで「たまにある」が 11.8%(34 人)と続いている。

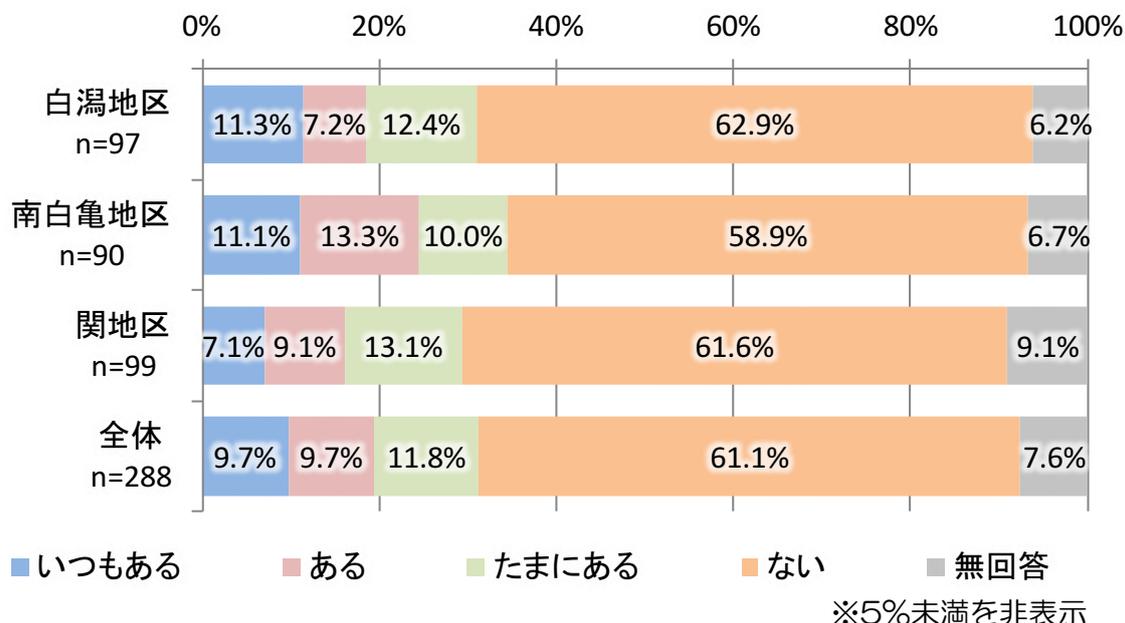


図 町外の移動に対して困ったと感じることがあるか

表 町外の移動に対して困ったと感じることがあるか

	町外に移動に対する困りごと					合計
	いつもある	ある	たまにある	ない	無回答	
白潟地区 n=97	11	7	12	61	6	97
南白亀地区 n=90	10	12	9	53	6	90
関地区 n=99	7	9	13	61	9	99
全体 n=288	28	28	34	176	22	288

(53) 【問 4-4-2-1】 町外の移動に関する困りごとの時間帯

※【問 4-4-1】で「いつもある」、「ある」、「たまにある」を回答したひとのみ

• 町外の移動に関する困りごとの時間帯では、「朝の通勤時間帯(始発～9時頃)」が41.1%(37人)と最も高く、次いで「午前中の時間帯(9時～12時頃)」が40.0%(36人)と続いている。

表 町外の移動に関する困りごとの時間帯

	町外に移動に関する困りごとの時間帯						無回答	合計
	朝の通勤時間帯(始発～9時頃)	午前中の時間帯(9時～12時頃)	日中の時間帯(13時～16時頃)	夕方頃の時間帯(16時～19時頃)	夜間の時間帯(19時頃～最終便)			
白潟地区 n=30	36.7%	43.3%	23.3%	40.0%	20.0%	6.7%	170.0%	
南白亀地区 n=31	45.2%	41.9%	38.7%	32.3%	19.4%	16.1%	193.5%	
関地区 n=29	41.4%	34.5%	31.0%	37.9%	20.7%	17.2%	182.8%	
全体 n=90	41.1%	40.0%	31.1%	36.7%	20.0%	13.3%	182.2%	

表 町外の移動に関する困りごとの時間帯

	町外に移動に関する困りごとの時間帯						無回答	合計
	朝の通勤時間帯(始発～9時頃)	午前中の時間帯(9時～12時頃)	日中の時間帯(13時～16時頃)	夕方頃の時間帯(16時～19時頃)	夜間の時間帯(19時頃～最終便)			
白潟地区 n=30	11	13	7	12	6	2	51	
南白亀地区 n=31	14	13	12	10	6	5	60	
関地区 n=29	12	10	9	11	6	5	53	
全体 n=90	37	36	28	33	18	12	164	

(54) 【問 4-4-2】 町外の移動に関する困りごとの目的地

※【問 4-4-1】で「いつもある」、「ある」、「たまにある」を回答した人のみ

表 町外の移動に関する困りごとの目的地

スーパー等への買い物	新茂原駅(最寄りの駅)に行く時に
どこへ行くにしても	本納駅
急に具合が悪くなった時、病院	大網駅
病院	茂原駅
職場・学校	千葉駅
外食	茂原市
駅	大網
自宅	九十九里方面
旅行	東京、千葉方面
日帰り温泉	千葉市
子供が塾に行く時	羽田空港
子供を児童センターにつれて	高速バスで東京駅に行くときに
友達とのまちあわせ	白子車庫～大網駅
遊ぶ時	白子町から出る時に

(55) 【問 4-4-2-3】 町外の移動に関する困りごとの内容

※【問 4-4-1】で「いつもある」、「ある」、「たまにある」を回答したひとのみ

(原文のまま)

- 9 時代のバスがないため、必然的に 8 時代のバスに乗ることになり、大網駅で 1 時間近く待つことになる。
- 2 人暮らしの為相方が腰痛などで車の運転ができない時
- このままだと行きたい高校に駅から遠いからとかいってしまう理由で進学を妥協する人もいるとも思うのでしっかりと考えてほしい
- スーパーが近くにない為、わざわざ遠くまで買物に行かなくてはいけない
- バスがない
- バスが少ないのでこまる
- バスと電車の時間があわないからまち時間がすごく長いこと
- バスの時間がなかなかなくて自分が行きたい時間に行けないこと。
- バスの本数が少ない
- バスの本数が少ないため気軽に電車に乗れないのとバス運賃が高すぎる
- バスの本数が少なすぎて使えないこと
- バスを使いづらい
- バス停が遠い
- バス停が遠くて全然通っていない
- バス停が家の近くにない
- バス停まで 1 km もあり公共交通は使える状況にない
- 飲み会の後に、家族に迎えを頼まないと帰れない
- 飲酒が伴う時、車が使用できない
- 飲酒を伴う外出の際、駅までバスを利用したいと思っても本数が少ないため、利用できない
- 運行本数が極端に減ったので東京方面への外出を諦めている。
- 運行本数が少なすぎる
- 運転が得意では無い為、家族がいない時間が困る
- 駅までが遠すぎて通学が辛い
- 遠い
- 何も無い
- 花火大会やイベント時、利用者が多く通常利用者が乗車できない
- 外房線とバスの接続が悪く、数分の差で乗り継ぎができず、30分以上電車やバスを待つこと
- 眼科に行く時、送迎してくれる人がいない。
- 帰りのバスにあわせて、帰宅する計画を立てる
- 急なトラブル
- 近い千葉なのにバスが少ないためタクシーを利用している。本数を増してほしい。
- 近くのスーパーが閉店の為遠くになってしまった
- 空港（実家へ帰るため）へ向かうリムジンの本数が極端に減ったため。また、その帰り。

- 迎ってくれる人がいないこと。丁度良い時間のバスがないこと。バスが高いこと
- 交通量の多い道のりの為
- 行きたい時間に行けない。※（車が家族が使ってる場合）バス停が遠く、きよりが近いわりに料金高く
- 行きたい場所が遠い
- 行く時、帰りに、ヘタをすると、3時間もバスがなく、迎えにも来てもらえず、その間の時間のやりくり
- 高速バスの本数が少ない。
- 最寄り駅が町内にない
- 自家用車を使っても、複数日数駐車すると、料金が高額になる。
- 自宅からバス停が徒歩30分。自宅から駅が車で30分+有料駐車場代。出かけるまでが大変なこと
- 自分で運転出来ない体調で病院に行く時、バスはなかなか無く、タクシーは片道 5,000 円～ 6,000 円と高い。
- 渋滞する
- 塾の授業時間が限られてしまう。高校も通える学校が限られてしまう。（親が送迎できないので。）
- 乗り継ぎ電車の発車時刻、クリニックの受付時間
- 信号がない場所での待ち時間・安全性
- 息子の送り迎えが自家用車しか選択肢がない。
- 大学やバイト帰り、サークルから帰る際、9時30分の終バスに間に合わない日が多いこと
- 丁度いい時間のバスがなくて
- 朝の本数が少なくちょうどいい時間のバスがないため駅で電車の時間までかなり待つ
- 朝早い、夜間おそい便がない
- 朝早くバスが通っていない
- 電車との乗り継ぎが合わず、待ち時間、長いこと
- 電車使うのに茂原まで行かなきゃいけないしバスの本数無さすぎて近くのバス停使わない
- 道
- 日中の時間帯にバスが動いていない。
- 白里から茂原駅に向うバスですが、本数が少ないのと、夜間茂原から白里行きバスがないので困ります。
- 白里海岸で下車し、サンライズ九十九里行に乗りかえするときの待ち時間が長い。
- 本数、始発にまにあわない。
- 本数がもう少しあるといいと思った。
- 本数が減ったので行きたい時間に行けない
- 本数が少なくかなり混んでいる。
- 目的地まで車で30分はかかることが常。移動だけで往復1時間かかること。
- 夜の本数が少ないため、大網駅でのバス待ち時間が長い。最終バスが早すぎる、22時代のバスを増やして欲しい。
- 約束の時間のバスがない

(56) 【問 4-5】 自由意見

(原文のまま)

- 外から来る方にとっても不便な町だと感じます。
- 乗り合いタクシーを運行させてほしい
- バスの本数を増やして欲しい。
- スーパーも無くなってしまったので、今のルートに加えて、近隣のスーパーまでの新ルートや病院へのルートがあった方がよい。
- 電車が無いから不便くらいです
- バスの本数（主に朝と夜）を増やして欲しい
- 現状では買い物や出かけるにしても自家用車がないと無理。
- 免許返納なんて現実的ではないと思う。
- 移動スーパーが、あった事をしらなかったし、そもそも移動スーパーで用が足りると思わない。
- 店舗型スーパーはやはり必須だと思う。
- それぞれ公共交通について話すならわざわざ茂原、大網などへ自家用車を走らせていくより地元（近場）にスーパーがある方がよほど効率も良いし、バス代とかもかからない。
- バス停だけでなくどこでも乗り降り出来るようにして欲しい
- あまり利用しないので、意見はないです。
- 東京駅行きのバスの本数を増やして欲しい
- タクシーの助成を全市民対象にして欲しい(会社の付き合いで飲み会があると、帰れません)
- 高校生向けにバスの本数を増やして欲しい
- 高校生以下のバスの料金を無料にして欲しい
- 信号の設置
- 観光や民宿のためでなく、町民全体を考え寄り添った交通網を考えて欲しい。
- 駅を作って欲しい
- 私は今は公共交通機関を利用することは少ないですが、家庭環境の変化や自分の身体の変化に伴い、この先、利用する機会は増えると思いますので、色々な制度や町の取り組みにしっかりと関心を持って色々と考えていきたいと思いました。よろしくお願いします！
- 今は自力で移動できますが、将来的には不安です。タクシーか、乗り合い小型バス等用意していただくと良いかと思います。
- 一例ですが、以前、スズキ自動車が浜松市で「やらまいかプロジェクト」をPRしていた内容を見て、便利だなと思いました。
- 運転をしていると、バス停でご尊老方がバス待ちをしている光景をよく目にする。
- バス停の場所にもよるが、雑草が生い茂っている為、車道スレスレでご尊老方が立っていることも多い。
- バス待ちをしている人が安心安全に待機できるスペースがあるのが好ましい。
- 町内のスーパーハヤシの閉店によって移動販売だけでは買えないものがあるのでベイシアやカスミへの往復の交通があると助かるのでは。
- 路線ルートの増設(茂原駅から中里海岸)
- バスの本数を増やしてほしい

- 鉄道がないからねえ…
- 高速バスの東京行きの本数を、増やして欲しい。
- 難しい問題だと思う
- 私は足があまり丈夫ではありません。いまは自分で運転できるが、できなくなった場合には、公共交通や福祉で利用できる交通を増やして欲しい
- バスの運行を増やして欲しい。
- 鉄道が通って欲しい。
- 電車の駅は難しいのは承知なのでせめてバスはもう少し本数を増やすなり利用しやすい環境が欲しい
- 利用したい時にバスが少ないこと
- バスのルートが少ない（もっと街を回って欲しい）
- バスの本数が少ない(夜)
- 駅もない。バスも少ない。コミュニティバスもない。子供にも年寄りにも住みづらい街。車を運転できなくなる前に転居を検討する。
- 小湊バスの本数を増やして欲しい。
- バス定期券、紙ではなく紛失時、再発行可能なIC定期にしてほしい。
- 東京駅行き的高速バスは便利でした。運行本数が減ってしまったので、元の本数に戻して欲しい。
- 運賃の補助等があれば、公共交通を利用したい
- 北高根を通るルートがあれば、宿泊施設、海、テニスコートにまっすぐ行けるのに…
- 朝のバスを多くしてください
- バス停が遠いです
- 昔はバスの本数も多く、朝夕は学生や会社員で座れないほどだった。土日も今より本数があったので、免許の無い人(お年寄りや学生)も出かけやすかった。
- 朝だけでも増やしてもらえると、高校の選択肢が増えます。千葉市内へ通う子供が増えているので。
- そもそも利用した事がないのでわからないが、町自体に買い物をする施設が少ないので町内を回るバスは小さくてもいい気がする。
- 朝のバスの時間は、どこに行くにしても中途半端すぎる
- とても不便です。改善を求めます。
- 通学定期運賃補助金の拡充(町外路線も対象、電車定期の一部補助)
- 福祉タクシーについては、特に申出がなければ自動更新のほうが高齢者にとっては良いと思う。
- らくらくタクシーについては、町外のスーパー程度は、対象にしてあげて良いと思う。
- 交通信号の設置希望。茂原市清水地区へ向かう車の量が増えているように感じます。しかも多くの車がスピードが速めで危険を感じます。従って添付したイラストの場所に交通信号を希望します。
- カーブミラーの設置希望。上記と同様で、私共の家から公道へ出る箇所が少しカーブしておりそこにスピードを出して通過する車がよく見かけます。よって両方から互いに進入する車が見えるようにカーブミラー左右を見た2枚のミラー設置をお願いします。
- 橋の進入路の整備。南日当橋が有るにもかかわらず、両側の進入路が整備されておらず、無駄な感じが否めません。両側の進入路が整備されればこの橋の利用者が増えると予想出来ます。

- 歩道の整備。ウォーキングを進めている白子町が何故歩道の整備を進めぬのか不思議です。現在、車が走る公道を歩行者も歩かざるを得ない危険な箇所が多くあります。整備を進めることをお願いします。よろしくお願いいたします。
- バス停がもう少し近くにほしいです。
- 利用者の多い箇所、病院、役場等をまわるコミュニティバスを運行して欲しい
- 近所のおじいちゃんが免許返納しててひきこもりがちになってるので公共交通（地域の）がもっと利用しやすくなれば近所のおじいちゃんも外出しやすくなるなと思います。よろしくお願いいたします。
- 循環バスがあると良い。乗り降りは町内で他市は通過して目的の駅まで行ける。大網駅行のバスがあると良いです。
- 定期的に病院等に通院出来る様なバスの運行
- 町内循環バスがあると便利（バス停が遠い）・近くへ移動する際、安価タクシーがあると便利
- 今現在は車運転できているが、近い将来は不安
- 親が運転できないので、便利に安く利用できるようにしてほしい。
- タクシー、代行が夜使えなくて困る
- 駅に行くまでが不便
- 高れいの母がいますが、他のところのようにじゅんかいバス？みたいなのがあったと助かる。白子タクシーはたのみづらい。
- 大型の路線バスも、殆んど乗客のない場合が、時間帯によっては多いようです。季節によっては、大学生のテニス合宿で、あふれる時もあるし、通勤、通学時には、絶対必要でしょう。マイクロバス位のサイズに切り換えて、本数を維持する方向で、走り続けて欲しい。
- 高齢で運転が出来ない人達のためにも今まで通り交通（バス等）の本数は減らさないでほしいと思います。
- バスの本数と停留所を増やしてほしい
- 県道123号線にバスを通してほしい（南白亀小～白子中～茂原駅など）小中学校、コンビニ、スーパーが多く利用者が助かると思う。車や徒歩で来ている高齢者の飛び出しが多い道なのでその人たちにバスを利用してほしい
- 町内循環バスをつくってほしい
- 路線バスの本数をふやしてほしい。
- 白子車庫から茂原行きは、あるていどありますが、白里から茂原行きのバスは、あまりにも、なさすぎです。もっと小型のバスで、金額が安いと、利用する方も多いのでは？
- タクシーのように、個人宅に来てくれるものを使いたい。
- 料金も、やや安くなれば、使用率もあがるのでは？
- 運行の内容を皆しらないので、内容をしりたい。
- やはり、値段と、使いやすさだと思う。
- もう少し目立つ様にすべきかも！？
- 乗り降り自由にしたい。
- 正月、盆などに出かけることが多いのにバスが運行していないこと。

- 今自分は、1人で外出できますが、年をかさねて、運転が出来なくなった場合、通院などの、外出が、不安です。
- 私は車の運転が出来るので公共交通は利用していませんがお年寄りや運転出来ない人の為にバスは必要だと思うので無くさない様にして頂きたいと思います。
- このアンケートの回答や問の内容がよくわからない。難しすぎる。税金のムダです。
- バスの本数が少なすぎる。
- タクシー券3000円1回使用させて頂きありがたかったです。今後お世話になる事が多くなる？
- 自分で車の運転が出来る時は買い物、病院に行けるが、急病になった場合誰も連れて行ってもらえず、大変。
- バスの回数を増やしてほしい。
- 本人が将来的に免許返納せざるを得なくなった時は、利用する事になります。減便せず維持してほしいと思います。
- 高速バスはトイレ付のものだったらありがたいです。以前利用した時はトイレのない車両だったので。若い時は大丈夫だったのですが歳をとるごとに体質的に不安なことが多くなり利用を控えています。もし、もうトイレ付車両でしたらすみません。
- 本町の経済は、農業、土建業、観光等が多く通勤等の職業者は多くないと思う。学卒者は都会に出て行き在住者は、軽トラで移動し全く不便を感じていない。仮に巡回バス等を走らせても、ダイヤが待てず乗らない有様である。死ぬまで軽トラに頼ると思う。よって町は心配しなくてよろしい！白子町民の程度は昭和時代の前期である
- 茂原市とかで行っている、小さいコミュニティバスでいいのでは。大きなバスに、誰も乗ってなくて、もったいないと思う。
- 必要な時間に走らせた方が良い。モノレールを建設してほしい。
- 料金が高い。
- テニスの大会などのイベント時に増便してほしい。
- 免許返納者や、らくらく、福祉タクシーを利用する人が、商業施設等に買い物に行った時のタクシー料金の1割位を、店側に負担してもらおう様にしても良いのではないか。将来的に。
- 住んでいる地域では、バス停が遠くて、バスは利用できる状況にない。
- 早く自動運転の巡回バスを導入してほしい
- 今の状況だと自家用車がないと、暮らせないなと思う。バスとか全く使えないから車の運転ができなくなったらどうしたらいいかわからない。
- バス停が遠い（牛込ナカ）から自宅まで
- 公共交通ではないが、日々の食料品が買えるスーパーは、ほしい。移動スーパーでは、日程が決まってしまうので、買いたい時に、必要な物が買えないのは、困る。
- 町内を巡回するバスがあると良い。
- もっと自由に乗降ができる様に。（例）他県に行った時に、手を上げると乗れることがあったり、降りたい所で降りてもらったりなど。1日乗り降りが何回でも同じ料金であったりなど。
- 町も大変なことの様ですが誰もが行く道です。私は、両親、知人、多くの友人を、茂原福祉法人長生共楽園、長柄町の聖光会病院、光風荘、塩田病院、君塚病院、亀田病院に春夏秋冬いつでも通院、入院が出来る様あいさつをしています。社員50人となるといつ本人が病気になるか家族がむず

かしい病気になるかわからない時代です。勿論健康診断も千葉衛生福祉協会さんが来て下さいます。

- 予約制の町の車を持つ（少し大きめバンなど）何台か
- ボランティアの方やシルバーの方に運行してもらおう（行きたい所へつれていく）。
- 個人宅以外の場所へ行きと帰りが町の車で出来るようにする
- スーパーの誘致！！ドラッグストアばかりあってもしょうがないです！
- 茂原方面のバスの本数が極めて少なく、1日3～4本では実用的でない。
- 乗りたい時刻にバスがない。・近くに駅がない為、町外に買い物に行く時が不便。・バス停の待合場所をきれいに整備してほしい。
- 小湊バスいつも4～5人しか乗っていない。私を見る限り、大型バス必要ないのでは。もったいない？
- バス代がもう少し安くなるといいです。
- 町内のドラッグストア行きのバスがあるといいと思います。
- 廃線になったら転居を考えなければならない・バスの運転手さんは皆感じ良い。中でも年寄りに声がけしてくれる優しいドライバーさんがいて気持ち良く感じます。お仕事大変お疲れ様です
- 今のところ問題になってはいませんが今後子供が高校へ進学した場合の通学手段として路線バスが利用出来るのかということが気になっています。人口減少により路線バスが廃止になったら白子には住み辛いので転居せざるを得ないだろうと思ってはいます。コロナが5類になり遠出をしようと思いましたが東京行きのバスが平日の数本となり悲しくなりました。電車で行けなくもないですが乗り換え等考えると白子～東京のバスは最高だったなと思っています。出来ることなら土日祝日も東京行きのバスが再開しますように。
- バスについて、少し小型にして、本数、止まる所多くしてほしい
- まだ、車で移動できる世代は、平気。若いのは、自転車で運動すればいい。返納した方の交通の事を考えA Iとか運用を試験的にできるようがんばって下さい。町内に充実させるのに会社などを作って免許のない人のためにやってください。昔とちがい若い人が少なく充実させるのは、むずかしいでしょうが仕事が少ない、給与少ない、サービスが少ないなど不便がいっぱい。老人にやさしい町、子供が産み育てる町にしないと交通機関むずかしいのでは？バス小型にして買い物、医者に行けるようにして下さい。
- 自宅の近所にバス停がない。
- 車に乗れなくなった時、出かける手段がなくなる、一住めなくなる。
- バス停を、もっと増やしてほしい。
- 地域のバス停がどこにあるか分からない
- バスの本数が少ないことで行きも困るが帰りなどどこかで時間をつぶさなくてはならず困っています。高速バスでは行きはタクシーを使う、帰りは横浜で時間をつぶし、茂原駅からはタクシーで帰る。交通費が増ばかりで困っています。
- 東京駅行き的高速バスの本数が減ってしまって残念です。茂原駅から白子へのバス、もっと遅い時間もあると、飲んで帰る時に利用できるのになあ…。タクシー高すぎて…。
- 私は感じないが、高齢者にコミニティーバス、スーパーナリタヤ、ツルハ、病院等に行ける様になると、良い！！町内にスーパーが無いのは、おかしい！変

- 車の運転ができない人はとても不便な町だと思います。店もないし町外に買い物に行くのがあたりまえの状態です。安い料金で利用できる町内巡回バスの充実を希望します
- 高速バスの本数を戻して欲しい。（特に土日）
- 路線バスと電車の乗り継ぎをもっとよくして欲しい。（特に日中）
- 茂原駅→白子車庫の路線バスの最終便をもう少し遅い時間にできないか検討して欲しい。
- 茂原駅からの白子車庫への最終バスの時間が早すぎる。塾があるので平日だけでも、22時くらいの最終バスがあると助かる。ってみんなで話してました。茂原駅には塾が多いので特に！！
- バス停が遠いので新設して頂きたい。白子車庫と手前のバス停の間になる為
- 近くにスーパーストアがない為車で40～50分程、移動しなくてはならない。前にはハアシストアがあったのだが、なくなりました。スーパーストアを誘致してほしいです。
- アンケートの設問が、わかりづらいところが、何ヶ所もありました。
- バスで出かけるので本数が少ない。
- 大網駅発の最終バスが21時30分だとはやいので最低でも23時以降も運行して欲しい。また朝6時台の本数を増やしてほしい。町内を循環するバスを走らせてほしい。
- とにかくあてにならない
- 路線数の増加。
- 運行本数の増加（朝、夕の混雑時）
- イベント等の際は、人数をさばくためにも、事前に臨時の増便等で対応して頂きたい。（通常利用者が利用できないため）
- ルートを増やす。バス停を増やす。バス停に自転車置場を作る。以上があると便利になると思います。
- 今は自力で移動出来る為考えた事は無いが将来（これから先）運転が出来なくなったら、いつも身近に手段があれば利用したい。
- 地域から、予算とか、利用人数とかでむずかしい事、多々あると思うけれどなんらかの方法でより良い生活が送れる事が望ましい。
- 是非とも大型店舗を町内に作って（招致して）欲しい。
- 車を持っている人が、持っていない人の買物、通院等に低料金で利用できるネットワークを作るべきだ。
- 小さいバンなどで良いのでスマホなどでタクシーのように利用出来るといいと思う
- 今は利用していないのでわからない。将来利用するならば運賃は安く、自分の移動したい時にすぐ来るような（タクシー感覚）物なら使いたい。
- 朝と夕方の本数が増えるとよい。
- 運転できなくなった場合の交通手段について、心配がいろいろあります。
- 本数が少なすぎる（特に夜間）。乗りかえが不便。運転手の態度が悪い。運賃が高い。
- 高齢者が増えていくなかで、車しか移動手段がない白子町は免許の返納もできず、危険な運転の高齢者の車なども多く、将来住みたいと思える町ではありません。せめてバスやタクシーなど、移動手段を考えてほしいです。
- 今のところは、マイカーで移動できますので、不自由はありませんが免許を返納したら、どうなるのかが心配です。

- 今は、まだ自分で運転できますが、千葉行きのバスはとても乗りおりがないので楽に出かけられました。日中の運行をふやしてほしいと思いました。
- 車を運転出来なくなった高齢者の送り迎えをしてくれるサービスが必要だと思います。及、そのようなシステムが有るのであればもっと広く周知してもらい、高齢者が気がね無く使用出来る様にしてもらう。
- 町でバスが出るように一日何いがか町で買物が出来るようにしていただきたいと思います
- 今のところふべんしていないのでいいが年よりとか困らないようにしてあげたほうがいい
- 今は運転できるので買い物や病院の送り迎え等に困ることはないのですが、運転できなくなった時はバス等が近くに通ってないので将来に不安はあるのもう少し家の近くにバス停があると安心できます。路線が増えるとありがたいです。
- 千葉市から転居してきて40年近く。今はまだ自分で自家用車で行動できるが、今後の活動が不安。
- ちょっと声かけて、ちょっとそこまで車で連れて行ってくれる（車）が頼める、利用できるたすけあいシステムなどがあるといいと思う。
- 今は、車の運転ができるので特に困ったことはないが路線バスの運行は続けてもらいたい。
- バスの運行本数が少なすぎる。
- 近所のバス停の時刻表が雨にぬれボロボロになってしまっている。
- 公共交通を利用していないので返答に困りました。
- 今現在の利用はほとんどないのですが、年齢が増につれて、自分で運転ができなくなった時のことを考えるととても不安に思います！！
- 唯一の公共交通であるバスはなくさないでほしい。普段は車を使わざるを得ない状況だが（本数が少なく時間が合わないため）体調や天候によっては車を運転できずタクシーではお金がかかりすぎてしまうので、バスが助かります。
- コミュニティバスのような町内を走るバスがあると、車が運転できない人ももう少し気軽に外に出られるのでは。（家族に運転ができず、病院や買い物に困っている人がいるため。）
- 利用者が少ないので、あるだけでもありがたいと思っています。
- 今は自家用車を使えるから問題ないが、将来車が運転できなくなったら、買い物などできなくなる不安がある。
- 体験学習で小湊バス乗車（白里海岸→茂原駅の路線で「南白亀小前」停留所から乗車。茂原駅まで20ヶ所程停留所があるので、1人ずつ「停まります」ボタンを押す体験をさせても1クラスぐらいなら可能。小湊バスのすぐ後ろを生涯学習バスがついて行き下車した子どもをピックアップ。費用は全額町負担。引率は各バスに1人ずつの2人。ボタンを押したい子どもは多いはずなので、小湊バス利用のきっかけになるかも。小湊バスとは充分打ち合わせないと…。)
- 現在は、運転できるのでいいですが、免許返納した場合～交通の便を考えると不安です・低運賃で町内もよりの鉄道の駅までのバスがあるといいと思います（病院、役場、スーパー、公共施設、商店、レジャー施設等）・タクシー代ももっと、安く乗れるといいです。予約のできるバスがあるといい

1. 白子町公共交通ネットワーク再編について

1-1 現行の公共交通ネットワーク

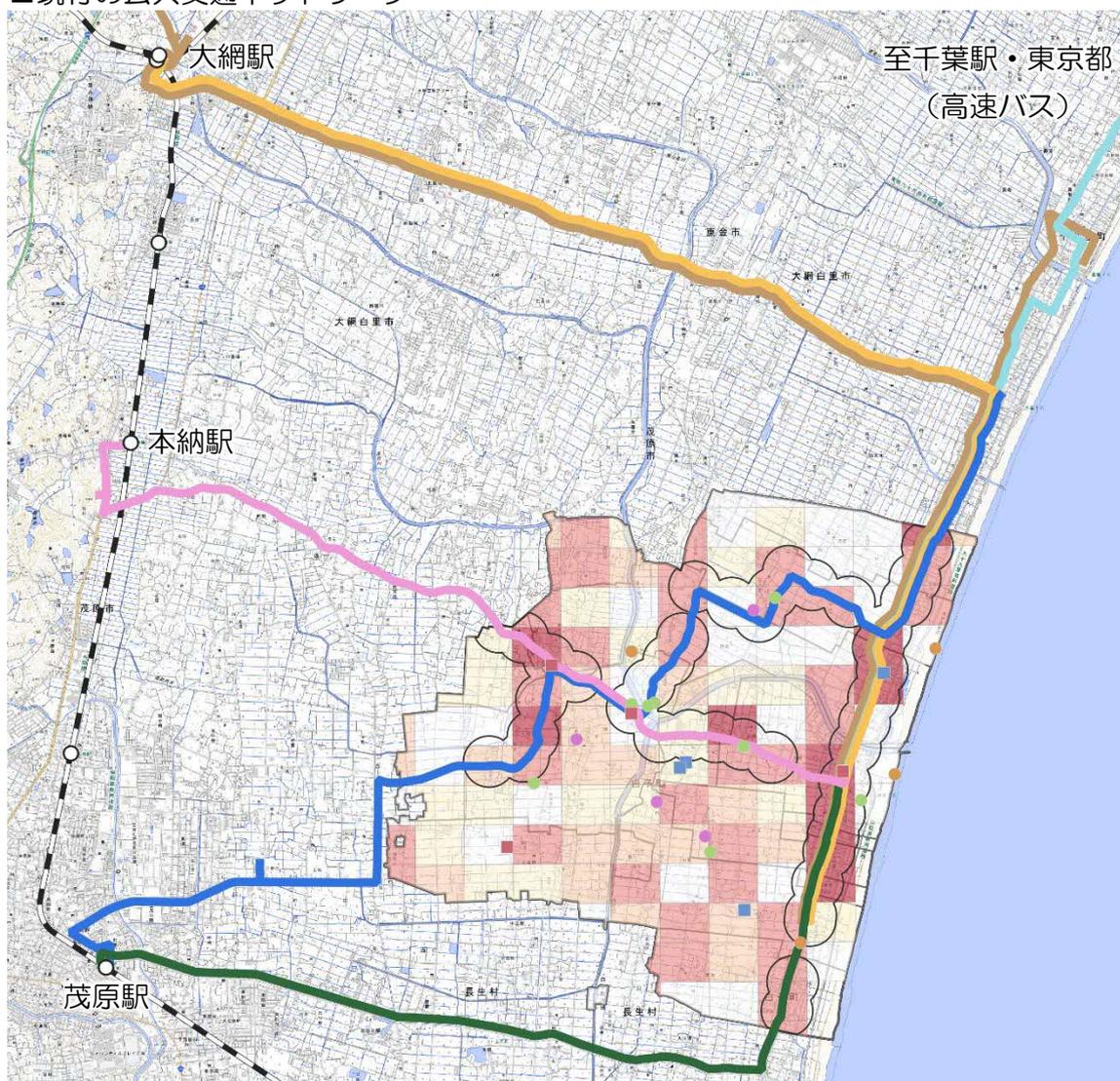
現行での公共交通ネットワークにおける、機能別の既存公共交通の分類を以下に示す。

類型	主な公共交通	機能
広域ネットワーク (鉄道駅アクセス)	<ul style="list-style-type: none"> • 路線バス • 一般タクシー (福祉タクシー) 	<ul style="list-style-type: none"> • 本町の交通の骨格を担う路線であり、交通結節点である鉄道駅に接続し、町域を跨いで周辺市町と本町を結ぶ
広域ネットワーク (生活移動)	<ul style="list-style-type: none"> • 路線バス • 一般タクシー (福祉タクシー) 	
町内ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> • 路線バス • 一般タクシー (福祉タクシー) 	

※広域ネットワーク（広域移動）：鉄道駅や他市町市街地へのアクセス交通）

広域ネットワーク（生活移動）：近隣市町の商業施設・医療施設へのアクセス交通）

■現行の公共交通ネットワーク

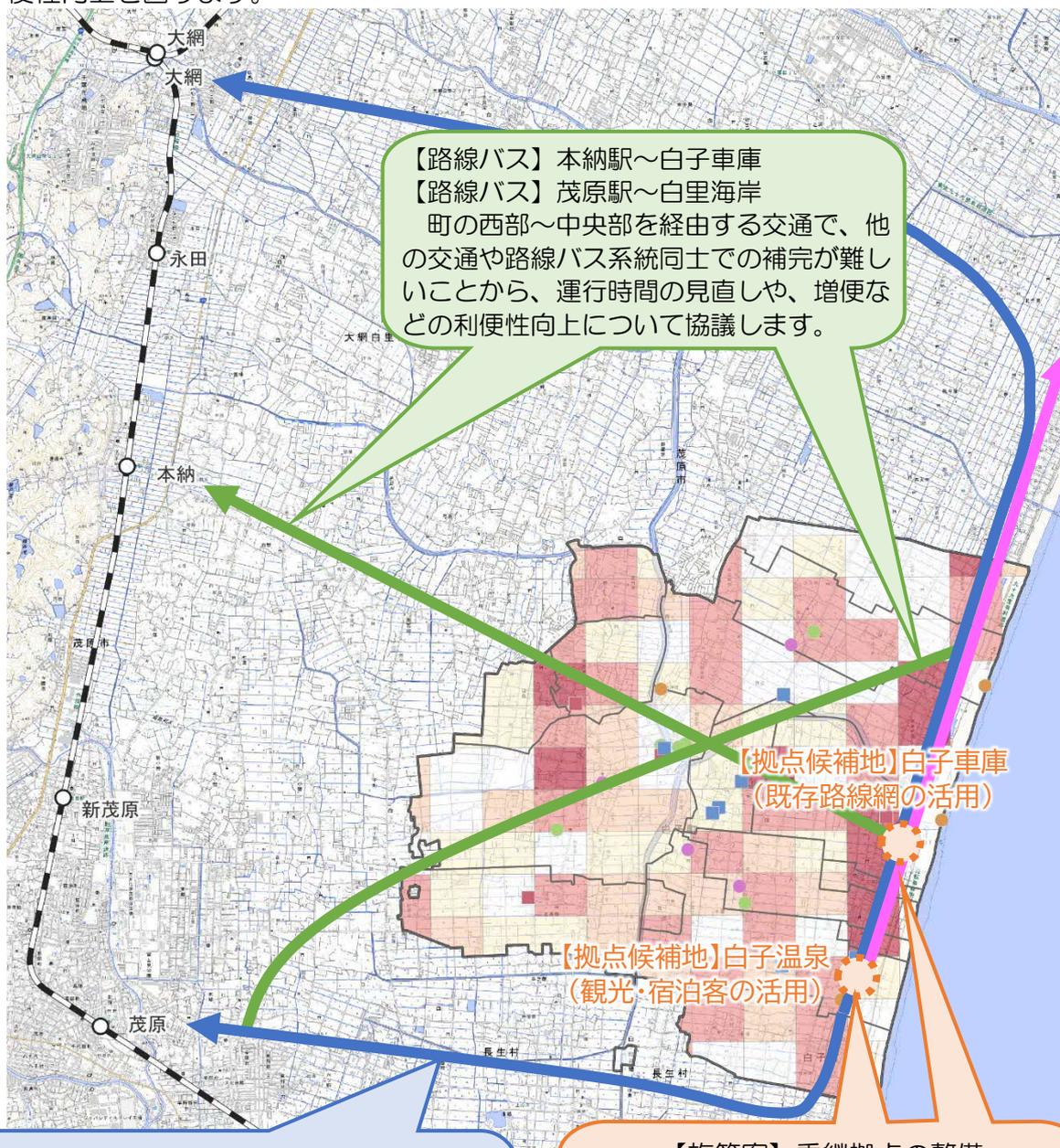


1-2 階層別交通サービス再編案

1-2-1 広域ネットワーク（鉄道駅アクセス）

鉄道駅や、茂原駅・大網駅周辺などの近隣市町の市街地輸送については、既存の路線バスネットワークの維持・活用を基本として、路線ごとの利便性向上を図ります。なお、増便や運行時間の拡大にあたっては、民間事業者と連携した地域の輸送資源の活用による補完も視野に入れます（需要が多い時間帯での、送迎用車両を用いた運行など）。

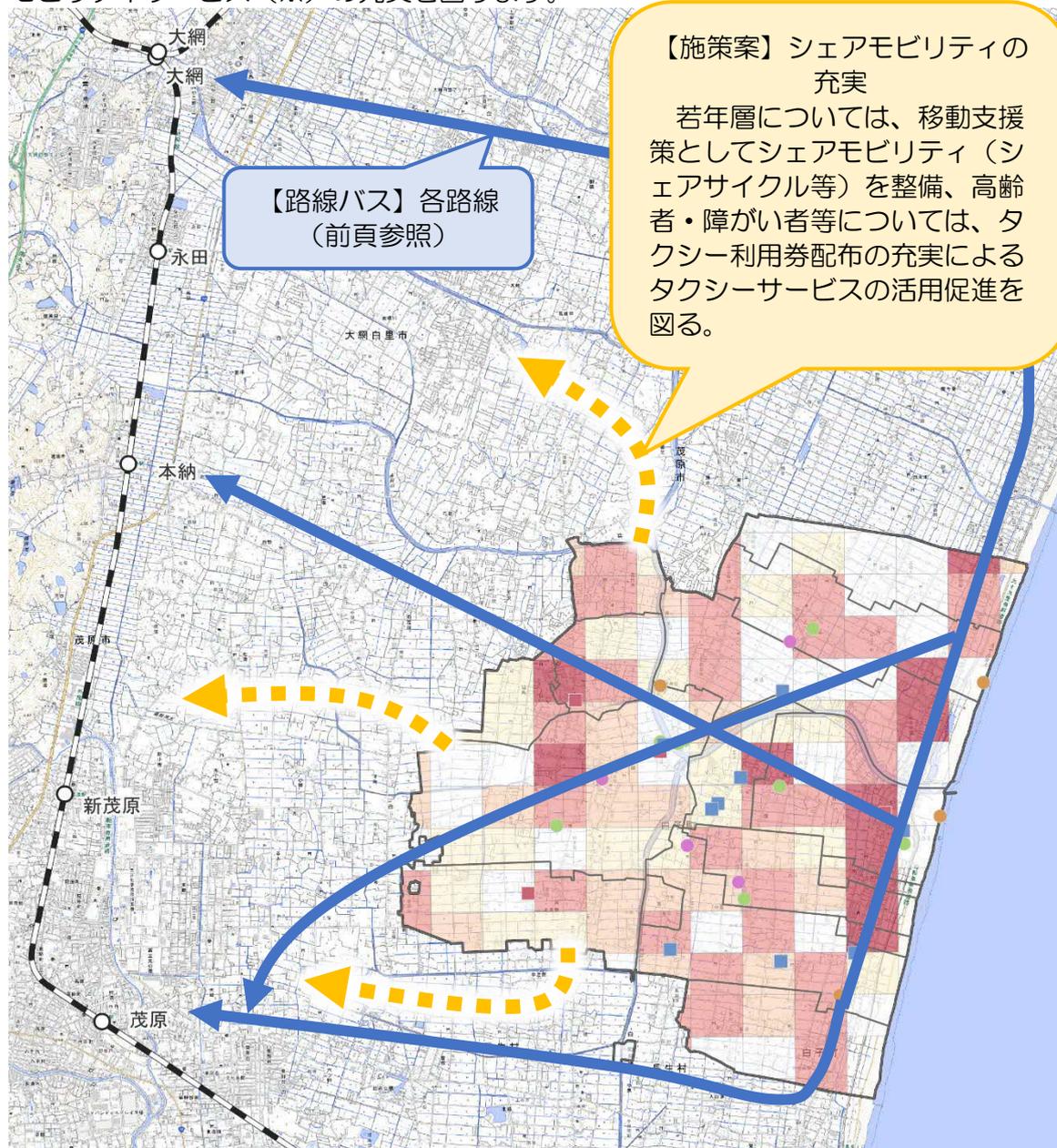
また、路線バスと、路線バス他系統、高速バス、デマンド交通（現・らくらくタクシー）や一般タクシーとの接続を集約すべく、町内に乗継拠点を整備します。また、駐車場・駐輪場を併設することで、パーク&ライドによる町民の路線バス利用機会創出と利便性向上を図ります。



1-2-2 広域ネットワーク（生活移動）

本町においては主要施設の立地が少なく、生活移動においては周辺市町への移動が多く見られます。これを踏まえて、町民の買い物・通院といった生活移動における公共交通機関としては、路線バス沿線については、既存の路線バスの利便性向上によるアクセス性向上を図り、沿線外の施設については、タクシー利用券の充実などを通じて、一般タクシーまたは福祉タクシーの活用を促します。

また、若年層及び、町外からの観光来訪者における移動利便性の向上を図るべく、町内の地域拠点及び町外の商業施設にポートを設置し、シェアサイクルをはじめとしたシェアモビリティサービス（※）の充実を図ります。

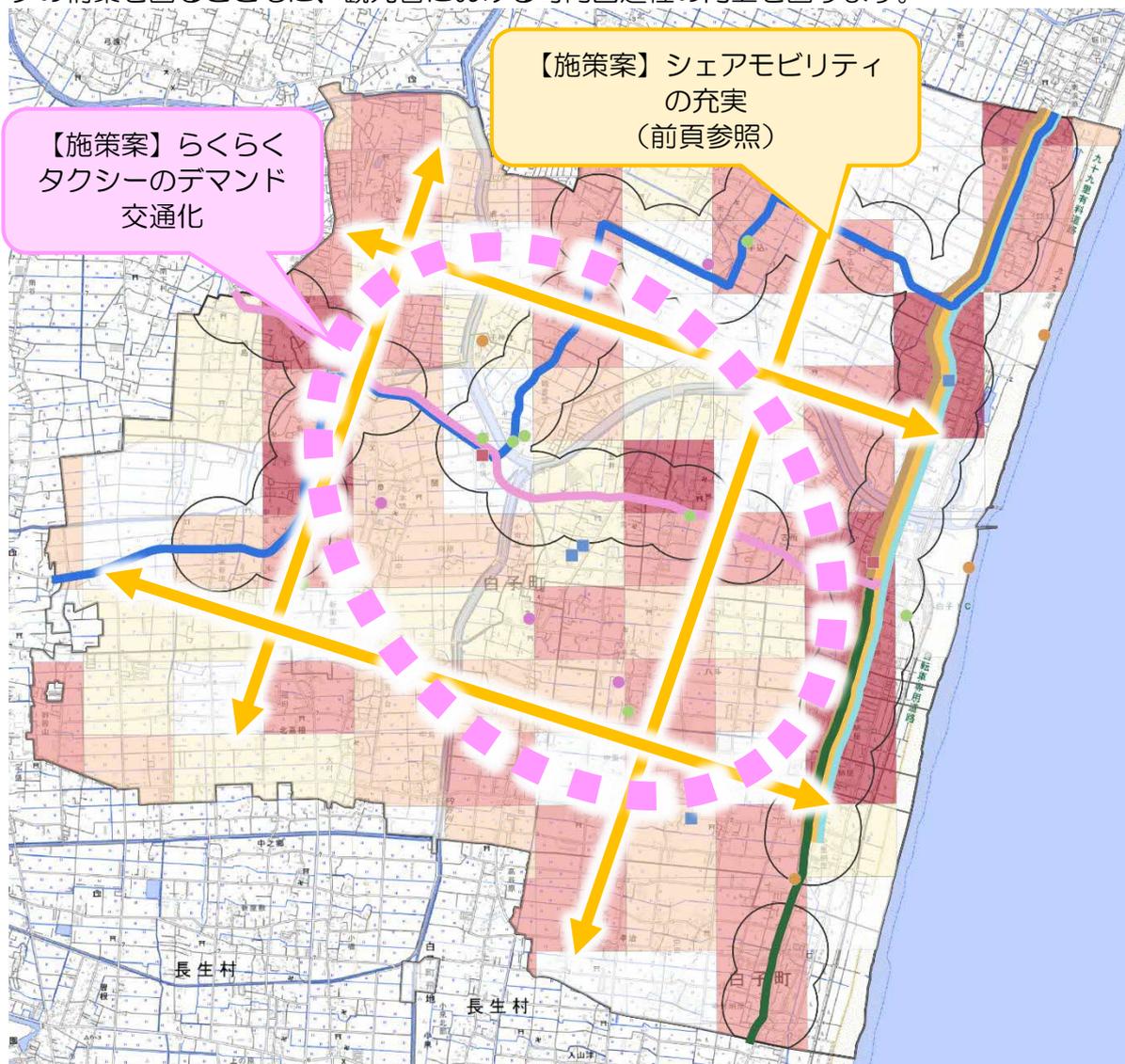


※サービス内容としては、自転車、電動キックボード、スクーター、小型EV自動車などを想定しています。

1-2-3 町内ネットワーク

既存のらくらくタクシーを、町内全域を対象に運行するデマンド交通として、公共交通ネットワークに組み込み、高齢者のみならず、多様な町内移動手段としての活用を図ります。公共交通転換後も、外出支援事業として同水準のサービスを維持する場合には、無料パスの配布などを以て対応します。

また、前述の広域ネットワーク（生活移動）にて掲載したシェアモビリティの整備についても、町内の地域拠点にポートを設置することで、町内移動でも活用できるネットワークの構築を図るとともに、観光客における町内回遊性の向上を図ります。



1-3 白子町公共交通ネットワーク構想（案）

以上の再編案を踏まえて、想定される本町の公共交通ネットワーク構想（案）を以下に整理する。

類型	主な公共交通	機能
広域 ネットワーク (鉄道駅アクセス)	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス ・一般タクシー (福祉タクシー) 	本町の交通の骨格を担う路線であり、交通結節点である鉄道駅に接続し、町域を跨いで周辺市町と本町を結ぶ。
広域 ネットワーク (生活移動)	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス ・一般タクシー (福祉タクシー) ・シェアモビリティ (主に若年層対象) 	<p><路線バス・タクシーサービス> 本町の交通の骨格を担う路線であり、町域を跨いで沿線の商業施設・医療施設へのアクセスを担う。</p> <p><シェアモビリティ> 主に若年層について、免許未取得者や自家用車を利用できない町民における、近隣市町の商業施設などへ移動利便性を高める役割を担う。</p>
町内 ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス ・一般タクシー (福祉タクシー) ・デマンド交通 ・シェアモビリティ (主に若年層対象) 	<p><路線バス> 本町の交通の骨格を担う路線であり、町内の主要拠点への輸送を担う。</p> <p><デマンド交通> 路線バスの経路から外れたエリアの町内輸送を担う。</p> <p><タクシーサービス> 路線バスの経路から外れたエリアに係る、速達性や複数目的地の経路を要する輸送を担う。</p> <p><シェアモビリティ> 主に若年層・町外来訪者における町内外の移動利便性を高める役割を担う。</p>